

資 料 編

資料1 第6次和光市一般廃棄物処理基本計画策定の経緯

1. 和光市廃棄物減量等推進審議会

1) 委員名簿

氏名	職名	備考
一ノ瀬 大輔 (いちのせ だいすけ)	立教大学 経済学部 経済政策学科 准教授	会長
野平 佳紀 (のひら よしのり)	埼玉県西部環境管理事務所 廃棄物・残土対策担当 担当部長	
芳野 雅廣 (よしの まさひろ)	埼玉県地球温暖化対策西部地域協議会 連絡会 副会長	副会長
志村 浩明 (しむら ひろあき)	朝霞地区四市廃棄物処理協会 会長	
富澤 勝 (とみざわ まさる)	和光市自治会連合会 事務局長	
西山 博敏 (にしやま ひろとし)	和光市商工会	
萩原 三枝子 (はぎわら みえこ)	和光市くらしの会	
森 凡枝 (もり かずえ)	和光市美化推進委員	令和4(2022)年5月まで
阿部 なつみ (あべ なつみ)	和光市美化推進委員	令和4(2022)年6月から
小林 貴博 (こばやし たかひろ)	市民公募	
東海林 朝子 (しょうじ あさこ)	市民公募	

2) 議事内容

回数	日時	議題
第1回 審議会	令和3(2021)年8月26日～令和3(2021)年9月24日 (書面開催)	(1) 本審議会の諮問事項について (2) 第6次和光市一般廃棄物処理基本計画アンケート素案について (3) その他
第2回 審議会	令和3(2021)年11月18日(木)14時～	(1) 第5次計画の進捗状況の評価及び課題の抽出・整理 (2) 現行計画策定後の社会情勢の変化と広域化の状況 (3) アンケート調査について (4) 今後の審議会の予定について (5) その他
第3回 審議会	令和4(2022)年5月19日(木)14時～	(1) アンケート調査の結果報告 (2) 意見交換会の結果報告 (3) 将来ごみ量(単純推計)結果について (4) 第6次計画の基本理念・基本方針について (5) その他
第4回 審議会	令和4(2022)年6月16日(木)15時～	(1) 前回審議会の審議結果等を踏まえた修正結果について (2) 第6次計画の施策及び数値目標について (3) その他
第5回 審議会	令和4(2022)年7月28日(木)15時～	(1) 前回審議会の審議結果等を踏まえた修正結果について (2) 計画の進行管理について (3) 計画の体系と施策について (4) その他
第6回 審議会	令和4(2022)年9月29日(木)14時～	(1) 審議会資料の修正について (2) 前回審議会の審議結果を踏まえた修正結果について (3) 第6次和光市一般廃棄物処理基本計画(案)について (4) 第6次計画(素案)パブリック・コメントについて (5) その他
第7回 審議会	令和5(2023)年2月6日(月)14時30分～	(1) 第6次一般廃棄物処理基本計画について市長への答申 (2) その他

2. パブリック・コメントの実施

1) 実施内容と結果

募 集 期 間： 令和4年11月1日～30日（当日消印有効）

閲 覧 場 所： 和光市役所6階 環境課窓口、市役所1階行政資料コーナー、図書館、各公民館、
市ホームページ

意見提出方法： 持参、郵送、FAX、Eメール ※いずれも住所、氏名（法人名）必須

対 象 者： 市内に在住・在勤・在学者、市内の事業者・法人その他の団体、
市に納税義務のある人、この案件に利害関係のある人

説 明 会： 令和4年11月3日（木・祝）午前10：00～ 中央公民館2階会議室1
令和4年11月10日（木） 午後19：00～ 市役所5階502会議室

発 信 方 法： 広報わこう11月号に掲載、市ホームページに掲載

意見・対応： 提出者1名、提出件数1件、意見に対しての計画（案）の修正はなし

資料2 ごみ減量・リサイクルに関するアンケート調査及びヒアリング調査結果

1. ごみ減量・リサイクルに関するアンケート調査概要

市民及び事業者に向けて、次のとおりアンケート調査を実施した。

対象	：	【市 民】満 18 歳以上の和光市民計 2,000 名 【事業者】和光市内の事業者 200 社
抽出方法	：	無作為抽出
アンケート送付時期	：	令和 3 年 11 月下旬から 12 月上旬
アンケート送付方法	：	郵送
アンケート回答方法	：	アンケート用紙と同封する返信用封筒にて郵送で返信または 埼玉県電子申請サービスを利用した回答
アンケート回答期限	：	令和 3 年 12 月 27 日（月）
回答数及び率	：	【市 民】816 件（40.8%） ※うち郵送回答 617 件（75.6%）：電子回答 199 件（24.4%） 【事業者】92 件（46.0%） ※うち郵送回答 80 件（87.0%）：電子回答 12 件（13.0%）

また、集団回収実施団体及びその回収業者に向けて、次のとおりアンケート調査を実施した。

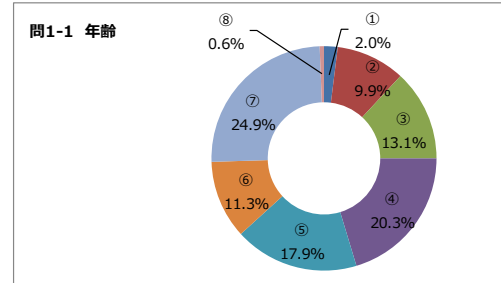
対象	：	【実施団体】49 団体
抽出方法	：	全団体
アンケート送付時期	：	令和 3 年 10 月
アンケート送付方法	：	窓口提出及び郵送
アンケート回答方法	：	集団回収の報告と合わせて回答
アンケート回答期限	：	令和 4 年 1 月上旬頃
回答数及び率	：	【実施団体】35 件（71.4%）
対象	：	【回収業者】22 団体
抽出方法	：	全社
アンケート送付時期	：	令和 3 年 12 月
アンケート送付方法	：	郵送
アンケート回答方法	：	アンケート用紙と同封する返信用封筒にて郵送で返信
アンケート回答期限	：	令和 4 年 12 月 27 日
回答数及び率	：	【回収業者】10 件（45.5%）

2. 市民向けアンケートの調査結果と分析

問 1-1 あなたの年齢（単一回答）

対象者を年代別に層化抽出していることから、回答者の年代もほぼバランスよく分かれているが、その中でも 70 代が最も多く、次いで 40 代の順となっている。

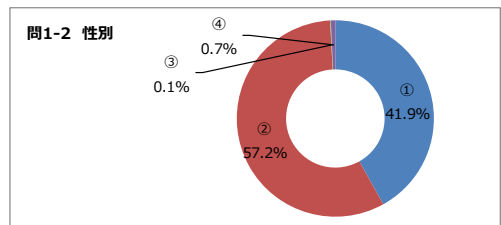
項目	回答数	%
① 10代	16	2.0%
② 20代	81	9.9%
③ 30代	107	13.1%
④ 40代	166	20.3%
⑤ 50代	146	17.9%
⑥ 60代	92	11.3%
⑦ 70代	203	24.9%
⑧ 無回答	5	0.6%
回答者数	816	100.0%



問 1-2 あなたが認識している性別（単一回答）

対象者を性別で層化抽出していることから、回答者の性別も大きな偏りはないが、その中でも女性のほうが多い。

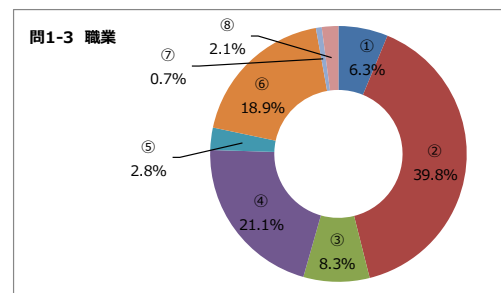
項目	回答数	%
① 男性	342	41.9%
② 女性	467	57.2%
③ その他	1	0.1%
④ 無回答	6	0.7%
回答者数	816	100.0%



問 1-3 あなたの職業（単一回答）

「会社員」が最も多く 39.8%であり、次いで「専業主婦・主夫」21.1%、「無職」18.9%の順となっている。

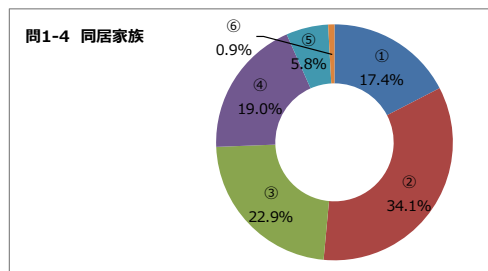
項目	回答数	%
① 自営業	51	6.3%
② 会社員	325	39.8%
③ 公務員・団体職員	68	8.3%
④ 専業主婦・主夫	172	21.1%
⑤ 学生	23	2.8%
⑥ 無職	154	18.9%
⑦ その他	6	0.7%
⑧ 無回答	17	2.1%
回答者数	816	100.0%



問 1-4 あなたを含めた同居しているご家族の人数（単一回答）

「2人」が最も多く34.1%であり、次いで「3人」22.9%、「4人」19.0%の順となっている。

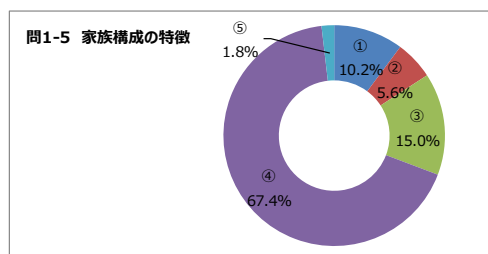
項目	回答数	%
① 1人	142	17.4%
② 2人	278	34.1%
③ 3人	187	22.9%
④ 4人	155	19.0%
⑤ 5人以上	47	5.8%
⑥ 無回答	7	0.9%
回答者数	816	100.0%



問 1-5 家族構成の特徴（単一回答）

子育て世帯及び高齢者単身世帯または高齢者のみ世帯を把握する設問であるが、「いずれにもあてはまらない」が最も多く67.4%であった。なお、内訳は、「乳幼児がいる」が10.2%、「65歳以上の単身世帯である」が5.6%、「同居人が全員65歳を超えている」が15.0%となっている。

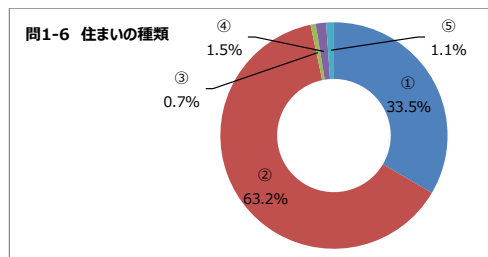
項目	回答数	%
① 乳幼児がいる	83	10.2%
② 65歳以上の単身世帯である	46	5.6%
③ 同居人が全員65歳を超えている	122	15.0%
④ 1～3のいずれにもあてはまらない	550	67.4%
⑤ 無回答	15	1.8%
回答者数	816	100.0%



問 1-6 お住まいの種類（単一回答）

「集合住宅」が最も多く63.2%であり、次いで「戸建て住宅」が33.5%の順となっている。

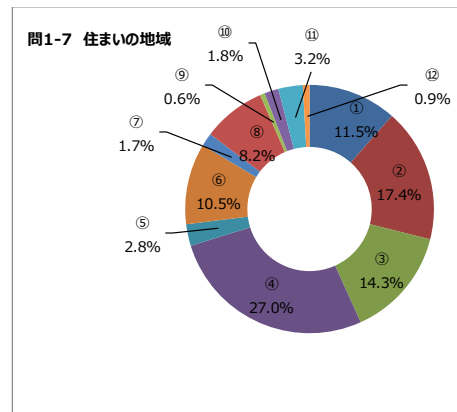
項目	回答数	%
① 戸建て住宅	273	33.5%
② 集合住宅	516	63.2%
③ 店舗等併用住宅	6	0.7%
④ その他	12	1.5%
⑤ 無回答	9	1.1%
回答者数	816	100.0%



問1-7 お住まいの地域（単一回答）

「白子」が最も多く27.0%であり、次いで「新倉」17.4%、「下新倉」14.3%の順となっている。

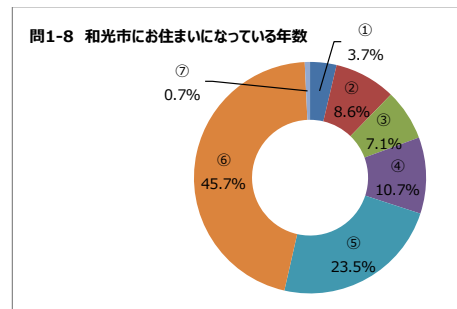
項目	回答数	%
① 本町	94	11.5%
② 新倉	142	17.4%
③ 下新倉	117	14.3%
④ 白子	220	27.0%
⑤ 広沢	23	2.8%
⑥ 南	86	10.5%
⑦ 中央	14	1.7%
⑧ 丸山台	67	8.2%
⑨ 諏訪	5	0.6%
⑩ 諏訪原団地	15	1.8%
⑪ 西大和団地	26	3.2%
⑫ 無回答	7	0.9%
回答者数	816	100.0%



問1-8 和光市にお住まいになっている年数（単一回答）

「20年以上」が最も多く45.7%であり、次いで「10年以上20年未満」23.5%、「5年以上10年未満」10.7%の順となっている。

項目	回答数	%
① 1年未満	30	3.7%
② 1年以上3年未満	70	8.6%
③ 3年以上5年未満	58	7.1%
④ 5年以上10年未満	87	10.7%
⑤ 10年以上20年未満	192	23.5%
⑥ 20年以上	373	45.7%
⑦ 無回答	6	0.7%
回答者数	816	100.0%

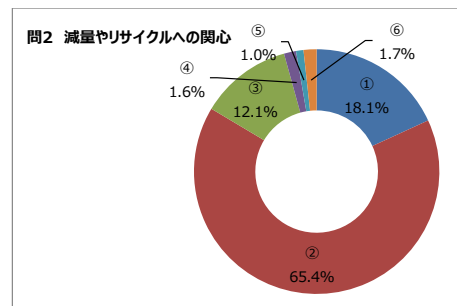


ごみへの関心とリサイクル意識についてお聞きします。

問2 あなたは、ごみの減量やリサイクルに関心がありますか。（単一回答）

「ある程度関心がある」が最も多く65.4%であり、次いで「非常に関心がある」18.1%、「あまり関心がない」12.1%の順となっている。

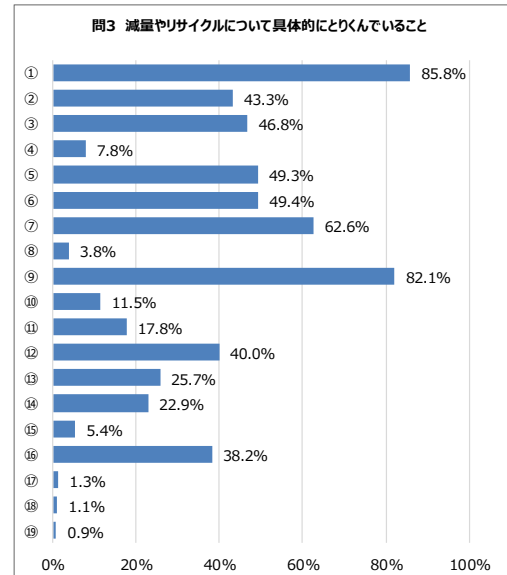
項目	回答数	%
① 非常に関心がある	148	18.1%
② ある程度関心がある	534	65.4%
③ あまり関心がない	99	12.1%
④ まったく関心がない	13	1.6%
⑤ 分からない	8	1.0%
⑥ 無回答	14	1.7%
回答者数	816	100.0%



問3 ごみの減量やリサイクルについて具体的に取り組んでいることは何ですか。(複数回答)

「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋はできるだけ断る」が最も多く、回答者全体の85.8%であり、次いで「ごみを出す際に、資源物とごみの分別収集に協力している」82.1%、「生ごみは水をよく切って排出している」62.6%の順となっている。逆に、「生ごみ処理機やコンポスト容器を使用して生ごみを減量している」が最も少なく3.8%であり、次いで「小型家電は宅配便回収を利用して出している」5.4%、「リサイクル商品やエコマークのついた商品を選んで購入する」7.8%の順となっている(「その他」「特にない」を除く)。

項目	回答数	%
① 買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋はできるだけ断る	700	85.8%
② 過剰包装の商品は避けたり、ごみになるものは受け取らない	353	43.3%
③ 繰り返し使える容器や詰め替え商品を選んで購入する	382	46.8%
④ リサイクル商品やエコマークのついた商品を選んで購入する	64	7.8%
⑤ 買い物は計画的に行い無駄になるものは構わない	402	49.3%
⑥ 調理の際に、できるだけ食べ残しやごみが出ないように工夫している	403	49.4%
⑦ 生ごみは水をよく切って排出している	511	62.6%
⑧ 生ごみ処理機やコンポスト容器を使用して生ごみを減量している	31	3.8%
⑨ ごみを出す際に、資源物とごみの分別収集に協力している	670	82.1%
⑩ リユースショップやフリーマーケットを利用している	94	11.5%
⑪ フリマアプリやネットオークションを利用している	145	17.8%
⑫ 壊れた物は修理するなどして、できるだけ長持ちさせて使用している	326	40.0%
⑬ スーパーマーケットの店頭回収を利用している	210	25.7%
⑭ 自治会などの集団資源回収に参加している	187	22.9%
⑮ 小型家電は宅配便回収を利用して出している	44	5.4%
⑯ 乾電池、インクカートリッジ、小型充電式電池は、公共施設の資源回収ボックスに出している	312	38.2%
⑰ その他	11	1.3%
⑱ 特にない	9	1.1%
⑲ 無回答	7	0.9%
回答者数	816	-

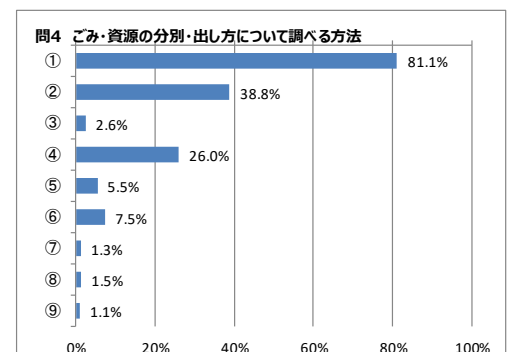


ごみの分別・出し方についてお聞きします。

問4 あなたが、和光市のごみ・資源の分別・出し方について調べる方法(複数回答)

「パンフレット」が最も多く、回答者全体の81.1%であり、次いで「市のホームページ」38.8%、「自治会やマンションの掲示板」26.0%の順となっている。

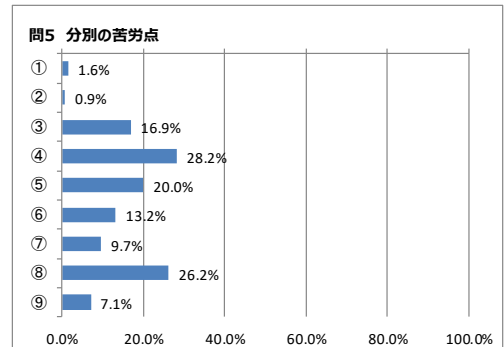
項目	回答数	%
① パンフレット「資源とごみの分け方・出し方」	662	81.1%
② 市のホームページ	317	38.8%
③ LINE【和光市公式アカウント】	21	2.6%
④ 自治会やマンションの掲示板	212	26.0%
⑤ 市役所や収集員に聞く	45	5.5%
⑥ 近隣の方や管理人に聞く	61	7.5%
⑦ 利用したことや意識したことがない	11	1.3%
⑧ その他	12	1.5%
⑨ 無回答	9	1.1%
回答者数	816	-



問5 ごみの分別を行う上で苦労していること、大変なことは何ですか。(複数回答/2つまで)

回答は比較的ばらけているが、その中でも「洗うなどの手間がかかる」が最も多く、回答者全体の28.2%であり、次いで「収集日まで保管しておく場所がない」20.0%、「ごみの種類が分からない」16.9%の順となっている。(「その他」「特にない」を除く)

項目	回答数	%
① 分別の仕方が分からない	13	1.6%
② 収集する曜日が分からない	7	0.9%
③ ごみの種類が分からない	138	16.9%
④ 洗うなどの手間がかかる	230	28.2%
⑤ 収集日まで保管しておく場所がない	163	20.0%
⑥ ごみを分けるのが大変である	108	13.2%
⑦ その他	79	9.7%
⑧ 特にない	214	26.2%
⑨ 無回答	58	7.1%
回答者数	816	-

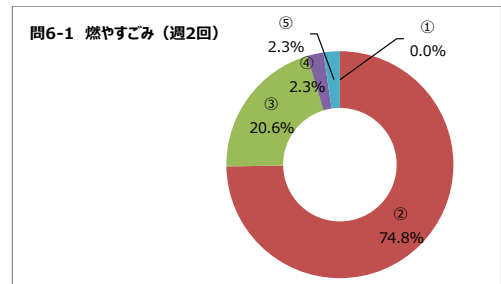


問6 ごみの収集回数についてどう思いますか。(単一回答)

いずれのごみも「ちょうど良い」が最も多く70~80%台であるが、その中でも燃やすごみ、不燃・有害ごみ、プラスチック、ペットボトルは、びん、かん、紙・布類と比べて「少ない」と答えた人の割合がやや多く10~20%台となっている。

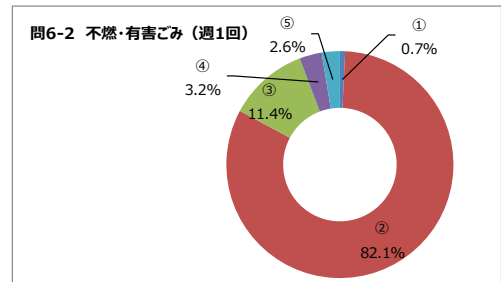
問6-1 燃やすごみ (週2回)

項目	回答数	%
① 多すぎる	0	0.0%
② ちょうど良い	610	74.8%
③ 少ない	168	20.6%
④ 分からない	19	2.3%
⑤ 無回答	19	2.3%
回答者数	816	100.0%



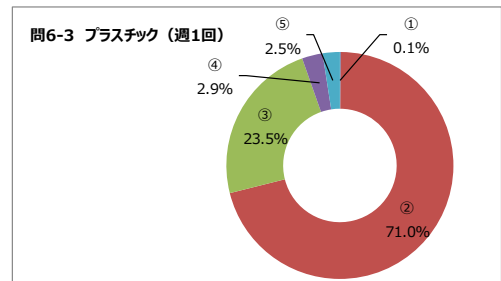
問6-2 不燃・有害ごみ (週1回)

項目	回答数	%
① 多すぎる	6	0.7%
② ちょうど良い	670	82.1%
③ 少ない	93	11.4%
④ 分からない	26	3.2%
⑤ 無回答	21	2.6%
回答者数	816	100.0%



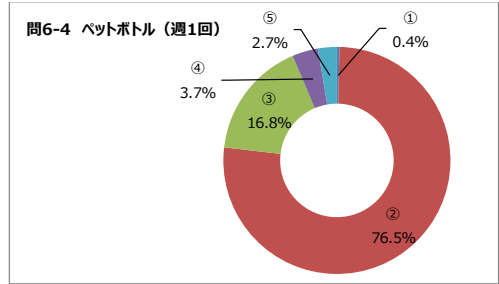
問6-3 プラスチック (週1回)

項目	回答数	%
① 多すぎる	1	0.1%
② ちょうど良い	579	71.0%
③ 少ない	192	23.5%
④ 分からない	24	2.9%
⑤ 無回答	20	2.5%
回答者数	816	100.0%



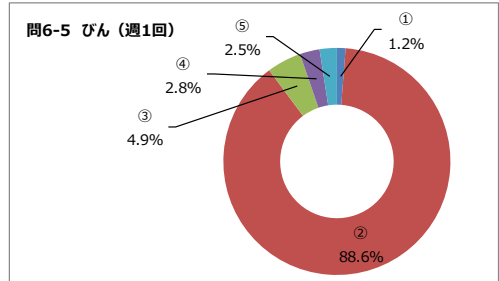
問6-4 ペットボトル (週1回)

項目	回答数	%
① 多すぎる	3	0.4%
② ちょうど良い	624	76.5%
③ 少ない	137	16.8%
④ 分からない	30	3.7%
⑤ 無回答	22	2.7%
回答者数	816	100.0%



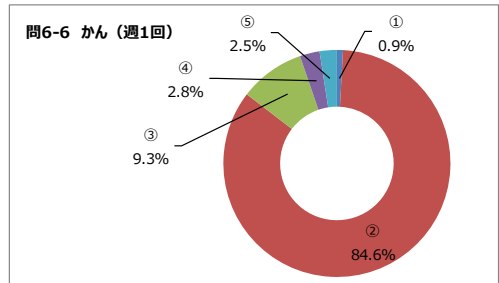
問6-5 びん (週1回)

項目	回答数	%
① 多すぎる	10	1.2%
② ちょうど良い	723	88.6%
③ 少ない	40	4.9%
④ 分からない	23	2.8%
⑤ 無回答	20	2.5%
回答者数	816	100.0%



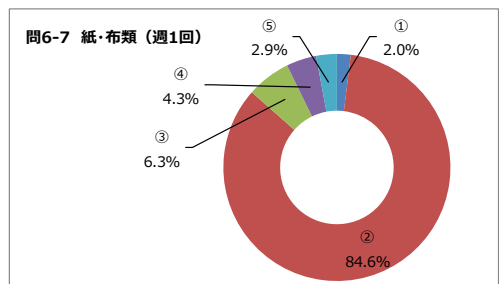
問6-6 かん (週1回)

項目	回答数	%
① 多すぎる	7	0.9%
② ちょうど良い	690	84.6%
③ 少ない	76	9.3%
④ 分からない	23	2.8%
⑤ 無回答	20	2.5%
回答者数	816	100.0%



問6-7 紙・布類 (週1回)

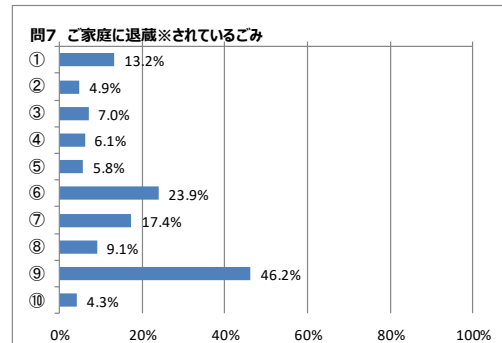
項目	回答数	%
① 多すぎる	16	2.0%
② ちょうど良い	690	84.6%
③ 少ない	51	6.3%
④ 分からない	35	4.3%
⑤ 無回答	24	2.9%
回答者数	816	100.0%



問7 ご家庭に退蔵※されているごみはありますか。(複数回答)

「特にない」が最も多く、回答者全体の46.2%であるが、次いで「中身が入ったスプレー缶」23.9%、「家庭園芸用の土や砂」17.4%の順となっている。

項目	回答数	%
① 日曜大工の塗料や接着剤等	108	13.2%
② 灯油や自動車オイル等の廃油	40	4.9%
③ 家庭用園芸用品の除草剤や殺虫剤	57	7.0%
④ 漂白剤や洗剤	50	6.1%
⑤ 消毒液や薬品等の医薬品	47	5.8%
⑥ 中身が入ったスプレー缶	195	23.9%
⑦ 家庭園芸用の土や砂	142	17.4%
⑧ その他	74	9.1%
⑨ 特にない	377	46.2%
⑩ 無回答	35	4.3%
回答者数	816	-

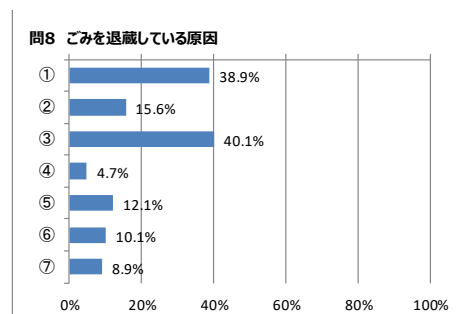


問8 【問7で1から8に○を付けた方にお尋ねします。】

問7のごみを退蔵している原因は何ですか。(複数回答/2つまで)

「どこに出したらいいかわからないから」が最も多く、回答者全体の40.1%であり、次いで「ごみに出すときの前処理が面倒だから」38.9%、「数や量が少なく、わざわざそれだけを分別するのが面倒だから」15.6%の順となっている。

項目	回答数	%
① ごみに出すときの前処理が面倒だから	157	38.9%
② 数や量が少なく、わざわざそれだけを分別するのが面倒だから	63	15.6%
③ どこに出したらいいかわからないから	162	40.1%
④ 集積所等まで出しに行くのが面倒だから	19	4.7%
⑤ 専門業者等に引き取りを申し込むのが面倒だから	49	12.1%
⑥ その他	41	10.1%
⑦ 無回答	36	8.9%
回答者数	404	-

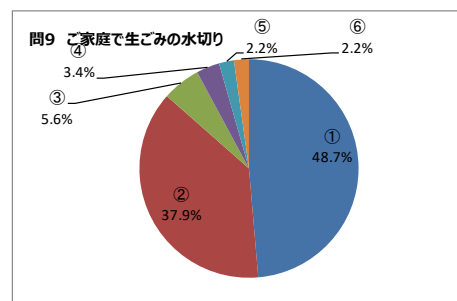


ごみの減量やリユース、リサイクルについて、お聞きします。

問9 ご家庭で生ごみの水切りを行っていますか。(単一回答)

「いつも水切りしている」が最も多く48.7%であり、次いで「だいたい水切りしている」37.9%の順となっている。

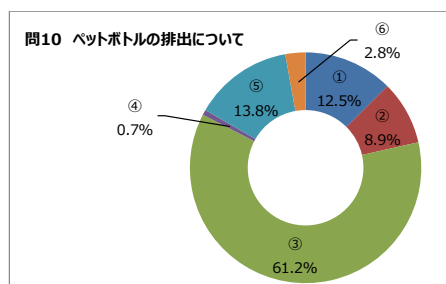
項目	回答数	%
① いつも水切りしている	397	48.7%
② だいたい水切りしている	309	37.9%
③ 水切りすることもあるが、しないことの方が多い	46	5.6%
④ 水切りをしていない	28	3.4%
⑤ わからない	18	2.2%
⑥ 無回答	18	2.2%
回答者数	816	100.0%



問10 ペットボトルは主にどのように排出していますか。(単一回答)

「プラスチックとしてごみ集積場所に排出」が最も多く61.2%であるのに対し、「燃やすごみとしてごみ集積場所に排出」と答えた人は0.7%と僅かであった。拠点回収としては、「スーパー等の店頭にある回収箱に排出」が12.5%であるのに対し、「公共施設の資源回収箱に排出」は8.9%と低い。

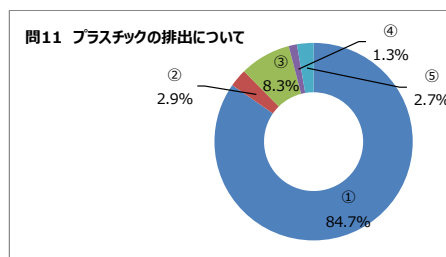
項目	回答数	%
① スーパー等の店頭にある回収箱に排出	102	12.5%
② 公共施設の資源回収箱に排出	73	8.9%
③ プラスチックとしてごみ集積場所に排出	499	61.2%
④ 燃やすごみとしてごみ集積場所に排出	6	0.7%
⑤ その他	113	13.8%
⑥ 無回答	23	2.8%
回答者数	816	100.0%



問11 プラスチックは、リサイクルの品質向上のために、汚れなどを洗い流して捨てて頂くようお願いしています。主にどのように排出していますか。(単一回答)

「汚れを落として、主にプラスチックに出すことが多い」が最も多く84.7%であり、「汚れを落とすのが面倒なので、主に燃やすごみに出すことが多い」は8.3%、「汚れを落とさずに、主にプラスチックに出すことが多い」は2.9%と僅かであった。

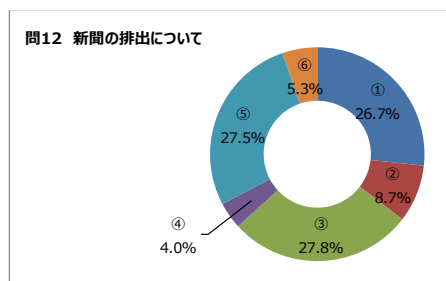
項目	回答数	%
① 汚れを落として、主にプラスチックに出すことが多い	691	84.7%
② 汚れを落とさずに、主にプラスチックに出すことが多い	24	2.9%
③ 汚れを落とすのが面倒なので、主に燃やすごみに出すことが多い	68	8.3%
④ その他	11	1.3%
⑤ 無回答	22	2.7%
回答者数	816	100.0%



問12 新聞は主にどのように排出していますか。(単一回答)

多い順に、「資源物としてごみ集積場所に排出」27.8%、「新聞販売店による古紙回収に排出」26.7%が同程度の回答率であった。なお、「その他」と答えた人のほとんどが「新聞を取っていない」という理由であった。対して、「地域の集団資源回収場所に排出」と答えた人は8.7%と僅かであった。

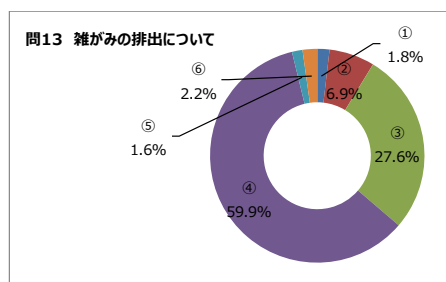
項目	回答数	%
① 新聞販売店による古紙回収に排出	218	26.7%
② 地域の集団資源回収場所に排出	71	8.7%
③ 資源物としてごみ集積場所に排出	227	27.8%
④ 燃やすごみとしてごみ集積場所に排出	33	4.0%
⑤ その他	224	27.5%
⑥ 無回答	43	5.3%
回答者数	816	100.0%



問13 雑がみ（お菓子やティッシュの紙箱、包装紙、紙袋など）は主にどのように排出していますか。（単一回答）

「燃やすごみとしてごみ集積場所に排出」が最も多く59.9%であり、次点の「資源物としてごみ集積場所に排出」27.6%の2倍以上となっている。

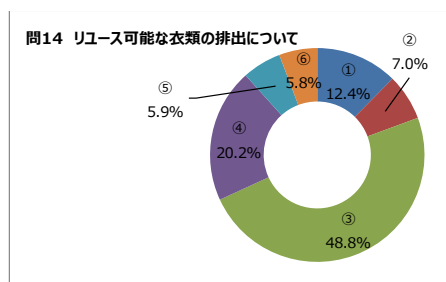
項目	回答数	%
① 新聞販売店による古紙回収に排出	15	1.8%
② 地域の集団資源回収場所に排出	56	6.9%
③ 資源物としてごみ集積場所に排出	225	27.6%
④ 燃やすごみとしてごみ集積場所に排出	489	59.9%
⑤ その他	13	1.6%
⑥ 無回答	18	2.2%
回答者数	816	100.0%



問14 リユース（再使用）可能な（まだ着ることが出来る）衣類は主にどのように排出していますか。（単一回答）

「資源物としてごみ集積場所に排出」が最も多く48.8%であり、次いで「燃やすごみとしてごみ集積場所に排出」20.2%、「リユースショップや古着屋などに引き取ってもらう」12.4%の順となっている。対して、「フリマアプリやオークションサイトで売払う」と答えた人は7.0%と僅かであった。

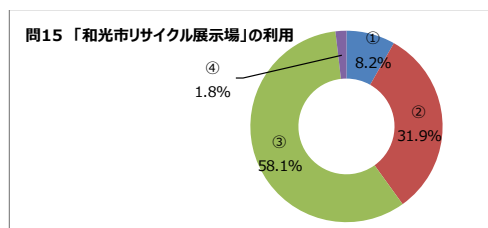
項目	回答数	%
① リユースショップや古着屋などに引き取ってもらう	101	12.4%
② フリマアプリやオークションサイトで売払う	57	7.0%
③ 資源物としてごみ集積場所に排出	398	48.8%
④ 燃やすごみとしてごみ集積場所に排出	165	20.2%
⑤ その他	48	5.9%
⑥ 無回答	47	5.8%
回答者数	816	100.0%



問15 「和光市リサイクル展示場」を利用したことがありますか。（単一回答）

「知らなかった」が最も多く58.1%であり、次いで「知っているが利用したことはない」31.9%の順となっている。

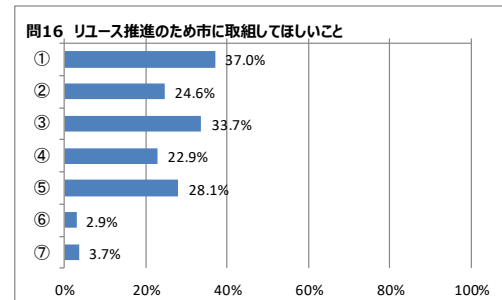
項目	回答数	%
① 利用したことがある	67	8.2%
② 知っているが利用したことはない	260	31.9%
③ 知らなかった	474	58.1%
④ 無回答	15	1.8%
回答者数	816	100.0%



問16 リユース推進のため市に取組してほしいことがありますか。(複数回答)

回答は比較的ばらけているが、その中でも「リサイクル展示場の情報提供」が最も多く37.0%であり、次いで「不用になった物の情報交換の支援」33.7%、「特になし」28.1%の順となっている。

項目	回答数	%
① リサイクル展示場の情報提供	302	37.0%
② 民間のリサイクルショップ等の情報提供	201	24.6%
③ 不用になった物の情報交換の支援	275	33.7%
④ バザーやフリーマーケットの支援	187	22.9%
⑤ 特になし	229	28.1%
⑥ その他	24	2.9%
⑦ 無回答	30	3.7%
回答者数	816	-

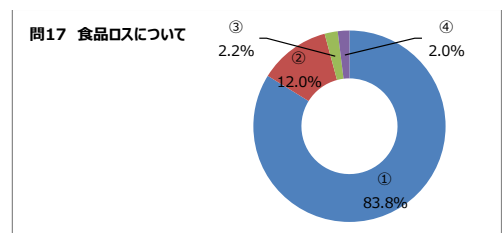


食品ロスについてお聞きします。

問17 食品ロスについてご存じでしたか。(単一回答)

「知っていた」が最も多く83.8%であり、次いで「聞いたことはあったがよく知らない」12.0%の順となっている。

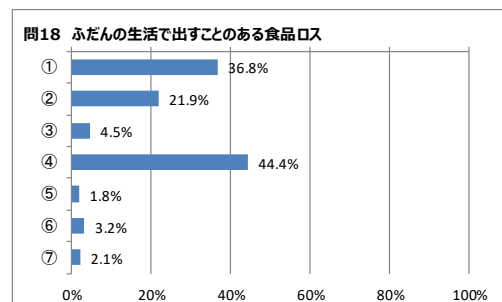
項目	回答数	%
① 知っていた	684	83.8%
② 聞いたことはあったがよく知らない	98	12.0%
③ 知らなかった	18	2.2%
④ 無回答	16	2.0%
回答者数	816	100.0%



問18 あなたが、ふだんの生活で出すことのある食品ロスは何ですか。(複数回答)

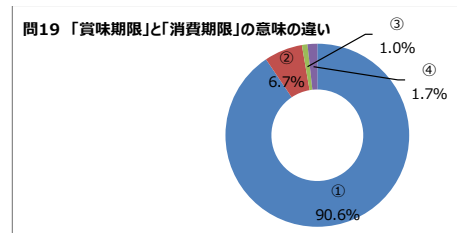
「ほとんど食品ロスを出していない」が最も多く44.4%であり、次いで「食べ残し」36.8%、「手つかず食品」21.9%の順となっている。

項目	回答数	%
① 食べ残し	300	36.8%
② 手つかず食品	179	21.9%
③ 過剰な除去	37	4.5%
④ ほとんど食品ロスを出していない	362	44.4%
⑤ わからない	15	1.8%
⑥ その他	26	3.2%
⑦ 無回答	17	2.1%
回答者数	816	-



問 19 あなたは、「賞味期限」と「消費期限」の意味の違いを知っていますか。(単一回答)

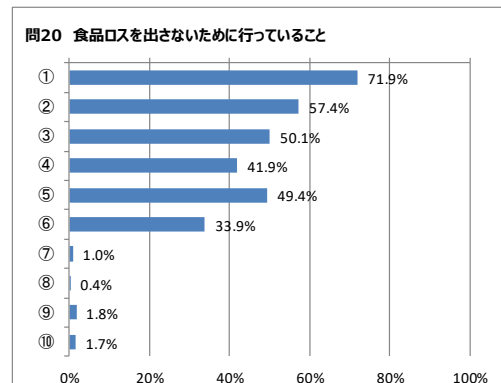
項目	回答数	%
① 意味の違いを知っていた	739	90.6%
② 言葉は聞いたことはあるが意味の違いまでは知らなかった	55	6.7%
③ 言葉も意味の違いも知らなかった	8	1.0%
④ 無回答	14	1.7%
回答者数	816	100.0%



問 20 食品ロスを出さないために、あなたが普段行っていることは何ですか。(複数回答)

回答は比較的ばらけているが、その中でも「賞味期限、消費期限の近い食品を早めに使っている」が最も多く 71.9%であり、次いで「食品を必要な分だけ買っている」57.4%、「お店では食べきれる量を注文している」50.1%の順となっている。

項目	回答数	%
① 賞味期限、消費期限の近い食品を早めに使っている	587	71.9%
② 食品を必要な分だけ買っている	468	57.4%
③ お店では食べきれる量を注文している	409	50.1%
④ 残った食材を別の料理に利用している	342	41.9%
⑤ 出された料理を食べきっている	403	49.4%
⑥ 料理を作りすぎないようにしている	277	33.9%
⑦ 特に何もしていない	8	1.0%
⑧ わからない	3	0.4%
⑨ その他	15	1.8%
⑩ 無回答	14	1.7%
回答者数	816	-

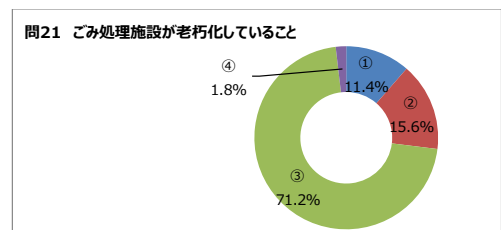


和光市・朝霞市によるごみ処理広域化についてお聞きします。

問 21 和光市のごみ処理施設が老朽化していることをご存じですか。(単一回答)

「知らない」が最も多く 71.2%、次いで「聞いたことはあるがよく知らない」15.6%であった。対して「知っている」は11.4%と少数であった。

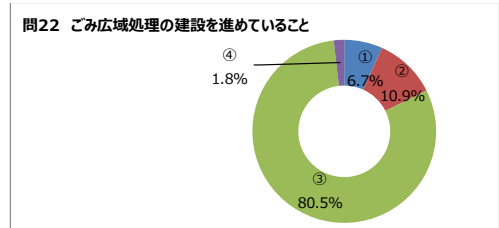
項目	回答数	%
① 知っている	93	11.4%
② 聞いたことはあるがよく知らない	127	15.6%
③ 知らない	581	71.2%
④ 無回答	15	1.8%
回答者数	816	100.0%



問22 両市でゴミ広域処理の建設を進めていることをご存じですか。(単一回答)

「知らない」が最も多く80.5%、次いで「聞いたことはあるがよく知らない」10.9%であった。対して「知っている」は6.7%と僅かであった。

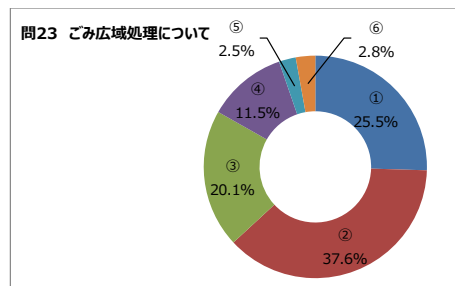
項目	回答数	%
① 知っている	55	6.7%
② 聞いたことはあるがよく知らない	89	10.9%
③ 知らない	657	80.5%
④ 無回答	15	1.8%
回答者数	816	100.0%



問23 広域処理を実施するには分別区分や処理方法を統一する必要がありますが、ゴミ広域処理について、どのようにお考えですか。(単一回答)

「広域化を考えればやむを得ない」が最も多く37.6%であり、次点の「積極的に協力したい」25.5%と合わせて63.1%が賛成であった。

項目	回答数	%
① 積極的に協力したい	208	25.5%
② 広域化を考えればやむを得ない	307	37.6%
③ 今の分け方や出し方を変えてほしい	164	20.1%
④ わからない	94	11.5%
⑤ その他	20	2.5%
⑥ 無回答	23	2.8%
回答者数	816	100.0%

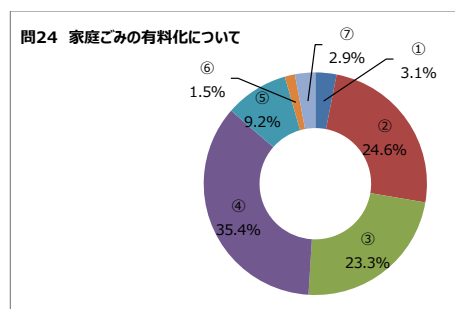


家庭ごみの有料化についてお聞きします。

問24 家庭ごみの有料化についてどのようにお考えですか。(単一回答)

「導入すべきではない」が最も多く35.4%であり、「しばらく様子を見るべき」23.3%と合わせて58.7%が反対・慎重派であった。対して、賛成は「すぐにでも導入すべき」3.1%と「条件付きならば導入してよい」24.6%を合わせて27.7%であった。

項目	回答数	%
① すぐにでも導入すべき	25	3.1%
② 条件付きならば導入してよい	201	24.6%
③ しばらく様子を見るべき	190	23.3%
④ 導入すべきではない	289	35.4%
⑤ わからない	75	9.2%
⑥ その他	12	1.5%
⑦ 無回答	24	2.9%
回答者数	816	100.0%

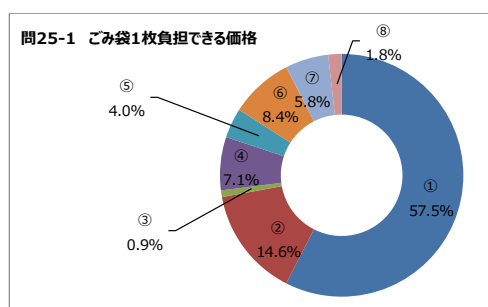


問 25-1 【問 24 で 1, 2 と回答した方にお聞きします。】

家庭ごみの有料化を導入した場合は、あなたは、ごみ袋 1 枚（40～45L）の価格がいくらまでであれば、負担してもよいと思いますか。

「20 円以下」が最も多く 57.5%であり、次いで「30 円」14.6%の順であった。

項目	回答数	%
① 20円以下	130	57.5%
② 30円	33	14.6%
③ 40円	2	0.9%
④ 50円	16	7.1%
⑤ 60円を超えて負担してもよい	9	4.0%
⑥ わからない	19	8.4%
⑦ その他	13	5.8%
⑧ 無回答	4	1.8%
回答者数	226	100.0%

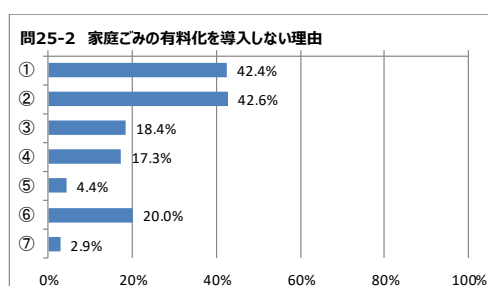


問 25-2 【問 24 で 3, 4 と回答した方にお聞きします。】

あなたが家庭ごみの有料化を導入しないほうがよいと思う理由は何ですか。（複数回答）

回答は比較的ばらけているが、その中でも「ごみ処理事業を効率化して、費用を減らすのが先だと思ふから」が最も多く 42.6%であり、次いで「ごみ処理の費用を直接負担したくないから」42.4%、「その他」20.0%の順となっている。なお、「その他」には、負担が大きい、不法投棄が増える、税金で賄うべきといった意見が見られた。

項目	回答数	%
① ごみ処理の費用を直接負担したくないから	203	42.4%
② ごみ処理事業を効率化して、費用を減らすのが先だと思ふから	204	42.6%
③ ごみの減量は、市民の自主的な取り組みに任せる方がよいと思ふから	88	18.4%
④ ごみの減量は、製造業者や販売業者に努力させるのが先だと思ふから	83	17.3%
⑤ 特に理由はない	21	4.4%
⑥ その他	96	20.0%
⑦ 無回答	14	2.9%
回答者数	479	-

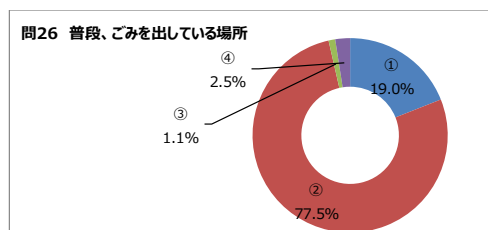


ごみの戸別収集についておうかがいします。

問 26 普段、ごみを出している場所についておうかがいします。（単一回答）

「戸建住宅や集合住宅に付属した専用のごみ集積所に出している」は 77.5%であり、「道路や空き地などの集積所に出している」は 19.0%であった。

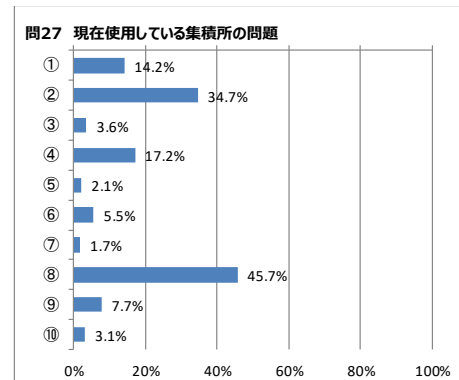
項目	回答数	%
① 道路や空き地などの集積所に出している	155	19.0%
② 戸建住宅や集合住宅に付属した専用のごみ集積所に出している	632	77.5%
③ その他	9	1.1%
④ 無回答	20	2.5%
回答者数	816	100.0%



問 27 現在使用している集積所で問題はありますか。(複数回答)

「特に問題がない」が最も多く回答者全体の45.7%であり、次いで「分別のルールを守らない人がいる」34.7%、「カラスや猫による被害がある」17.2%の順となっている。

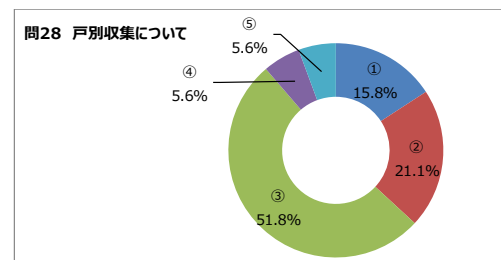
項目	回答数	%
① 排出時間を守らない人がいる	116	14.2%
② 分別のルールを守らない人がいる	283	34.7%
③ 水切りをしていないごみがある	29	3.6%
④ カラスや猫による被害がある	140	17.2%
⑤ ごみ・資源が交通の妨げになっている	17	2.1%
⑥ 集積所から資源を持ち去る人がいる	45	5.5%
⑦ 集積所の管理を巡るトラブルがある	14	1.7%
⑧ 特に問題がない	373	45.7%
⑨ その他	63	7.7%
⑩ 無回答	25	3.1%
回答者数	816	-



問 28 戸別収集についてどのように考えですか？(単一回答)

「わからない」が最も多く51.8%であった。残りのうち、「賛成」は15.8%、「反対」は21.1%であり、反対のほうがやや多かった。

項目	回答数	%
① 賛成である	129	15.8%
② 反対である	172	21.1%
③ わからない	423	51.8%
④ その他	46	5.6%
⑤ 無回答	46	5.6%
回答者数	816	100.0%

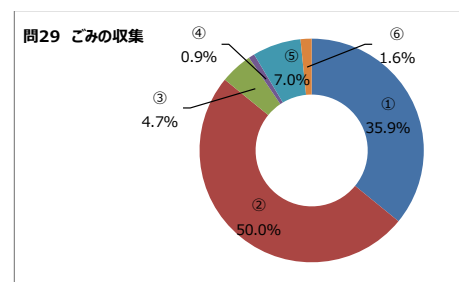


和光市のごみ処理や減量対策についてどの程度満足していますか。

問 29 ごみの収集(収集回数や分別等)(単一回答)

「どちらかといえば満足している」が最も多く50.0%であり、次点の「満足している」35.9%と合わせて85.9%が満足していた。

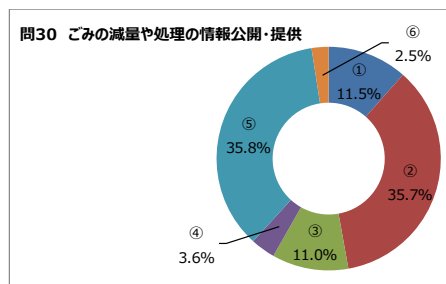
項目	回答数	%
① 満足している	293	35.9%
② どちらかといえば満足している	408	50.0%
③ どちらかといえば不満がある	38	4.7%
④ 不満がある	7	0.9%
⑤ わからない	57	7.0%
⑥ 無回答	13	1.6%
回答者数	816	100.0%



問30 ごみの減量や処理についての和光市からの情報公開・提供（単一回答）

「わからない」が最も多く 35.8%と「どちらかといえば満足している」35.7%がほぼ同率であった。

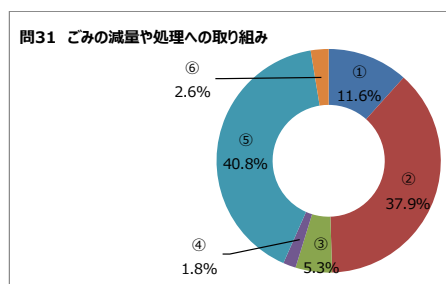
項目	回答数	%
① 満足している	94	11.5%
② どちらかといえば満足している	291	35.7%
③ どちらかといえば不満がある	90	11.0%
④ 不満がある	29	3.6%
⑤ わからない	292	35.8%
⑥ 無回答	20	2.5%
回答者数	816	100.0%



問31 ごみの減量や処理への和光市の取り組み（単一回答）

「わからない」が最も多く 40.8%と「どちらかといえば満足している」37.9%がほぼ同率であった。

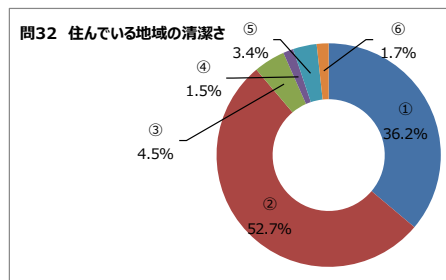
項目	回答数	%
① 満足している	95	11.6%
② どちらかといえば満足している	309	37.9%
③ どちらかといえば不満がある	43	5.3%
④ 不満がある	15	1.8%
⑤ わからない	333	40.8%
⑥ 無回答	21	2.6%
回答者数	816	100.0%



問32 住んでいる地域の清潔さ（単一回答）

「どちらかといえば満足している」が最も多く 52.7%であり、次点の「満足している」36.2%と合わせて 88.9%が満足していた。

項目	回答数	%
① 満足している	295	36.2%
② どちらかといえば満足している	430	52.7%
③ どちらかといえば不満がある	37	4.5%
④ 不満がある	12	1.5%
⑤ わからない	28	3.4%
⑥ 無回答	14	1.7%
回答者数	816	100.0%



■クロス集計

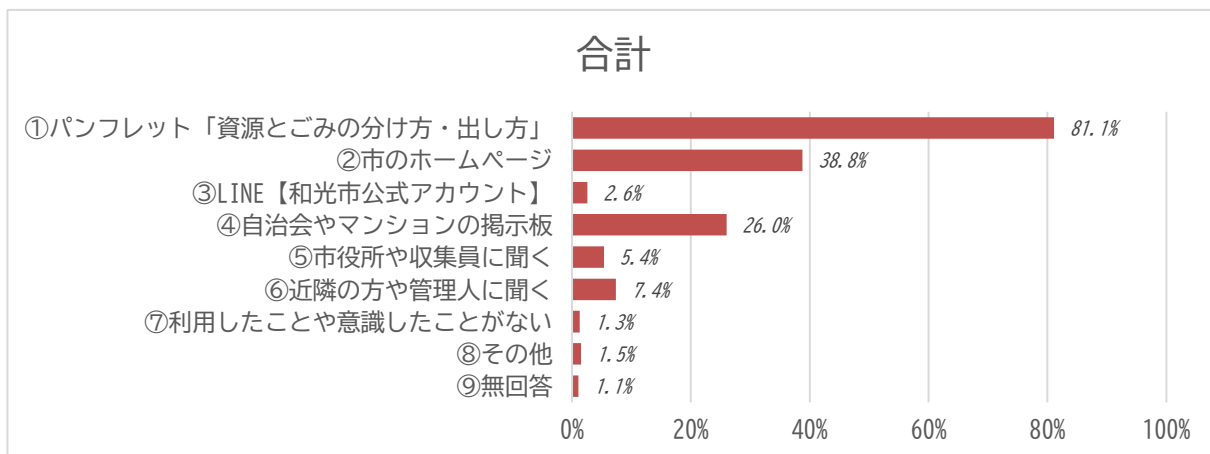
問4×属性

あなたが、和光市のごみ・資源の分別・出し方について調べる方法。(複数回答)

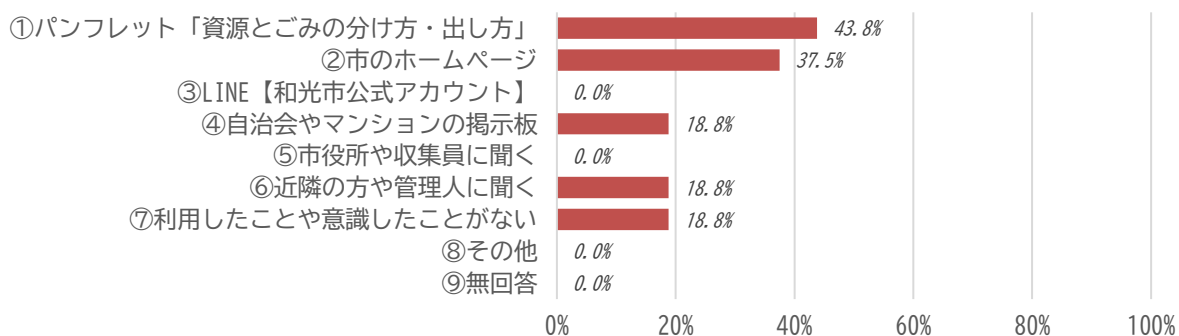
回答者全体のうち、81.1%の方が「パンフレット「資源とごみの分け方・出し方」」で調べていると回答している。次いで「市のホームページ」38.8%、「自治会やマンションの掲示板」26.0%の順となっている。

年代別に見てみると、いずれの年代においても最も多いのは「パンフレット「資源とごみの分け方・出し方」」であったが、60代70代では「市のホームページ」より「自治会やマンションの掲示板」が多い。また、10代では「自治会やマンションの掲示板」と並び「近隣の方や管理人に聞く」、「利用や意識したことなかったこと」の回答が多かった。

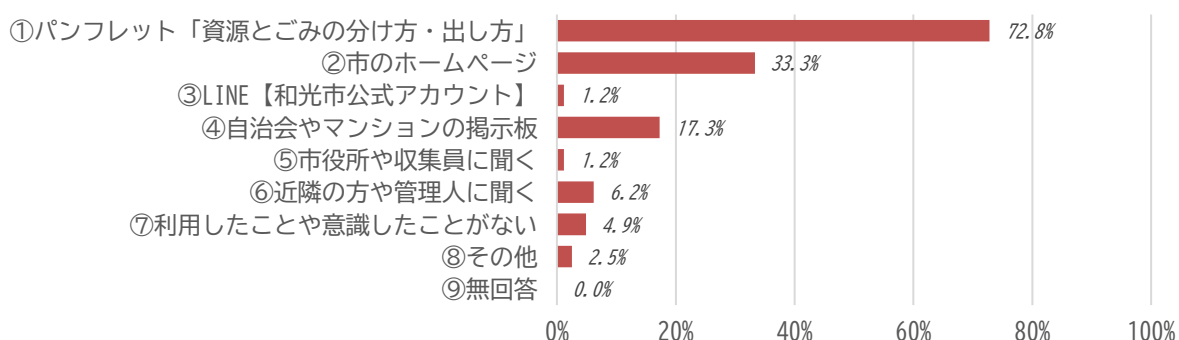
		問4									
		①パンフレット「資源とごみの分け方・出し方」	②市のホームページ	③LINE【和光市公式アカウント】	④自治会やマンションの掲示板	⑤市役所や収集員に聞く	⑥近隣の方や管理人に聞く	⑦利用したことや意識したことがない	⑧その他	⑨無回答	回答者数
属性	10代	7 43.8%	6 37.5%	0 0.0%	3 18.8%	0 0.0%	3 18.8%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	16 2.0%
	20代	59 72.8%	27 33.3%	1 1.2%	14 17.3%	1 1.2%	5 6.2%	4 4.9%	2 2.5%	0 0.0%	81 9.9%
	30代	93 86.9%	47 43.9%	7 6.5%	16 15.0%	0 0.0%	4 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	107 13.1%
	40代	136 81.9%	94 56.6%	6 3.6%	32 19.3%	7 4.2%	14 8.4%	1 0.6%	2 1.2%	1 0.6%	166 20.3%
	50代	124 84.9%	77 52.7%	4 2.7%	36 24.7%	11 7.5%	6 4.1%	0 0.0%	2 1.4%	0 0.0%	146 17.9%
	60代	76 82.6%	31 33.7%	1 1.1%	35 38.0%	6 6.5%	7 7.6%	1 1.1%	0 0.0%	1 1.1%	92 11.3%
	70代	163 80.3%	34 16.7%	2 1.0%	75 36.9%	19 9.4%	21 10.3%	2 1.0%	6 3.0%	6 3.0%	203 24.9%
	無回答	4 80.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	5 0.6%
	合計	662 81.1%	317 38.8%	21 2.6%	212 26.0%	44 5.4%	60 7.4%	11 1.3%	12 1.5%	9 1.1%	816 100.0%



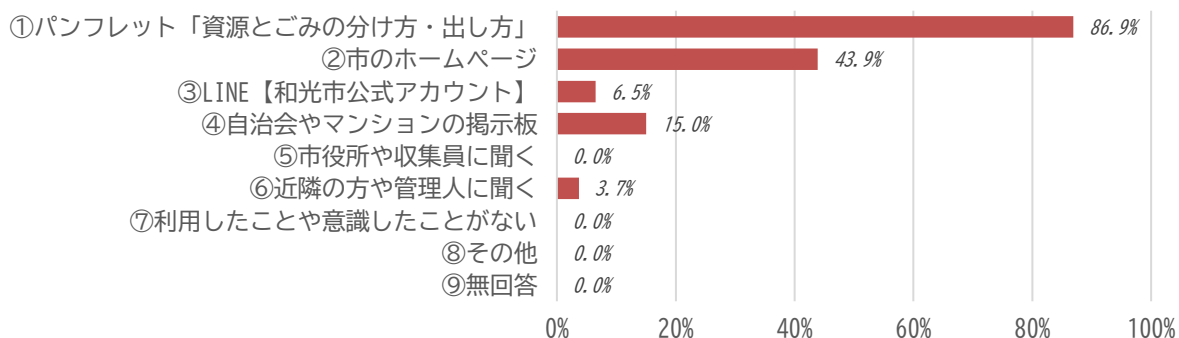
10代（回答者数：16（2.0%））



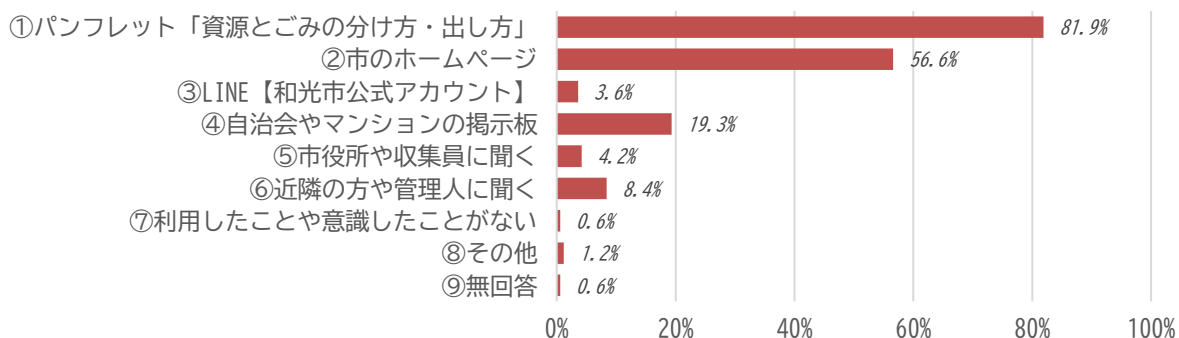
20代（回答者数：81（9.9%））



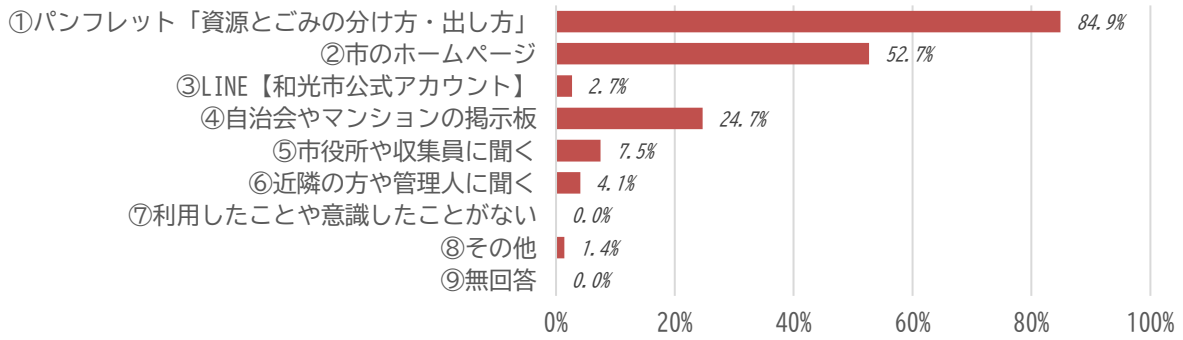
30代（回答者数：107（13.1%））



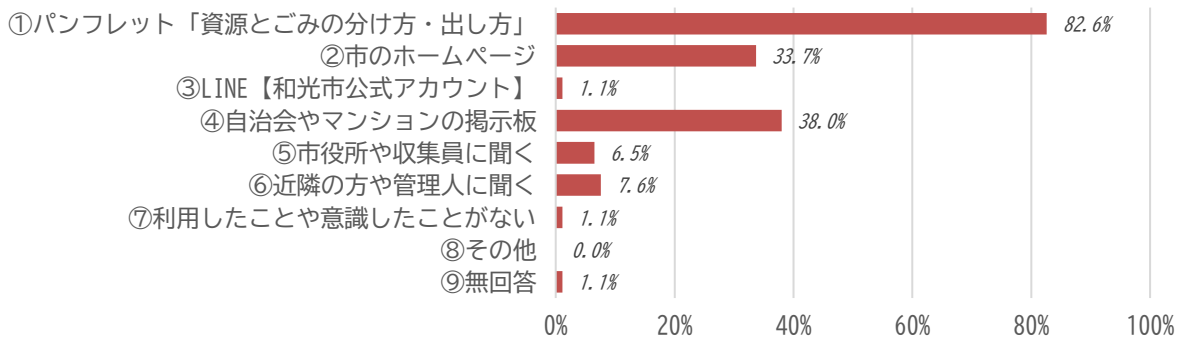
40代（回答者数：116（20.3%））



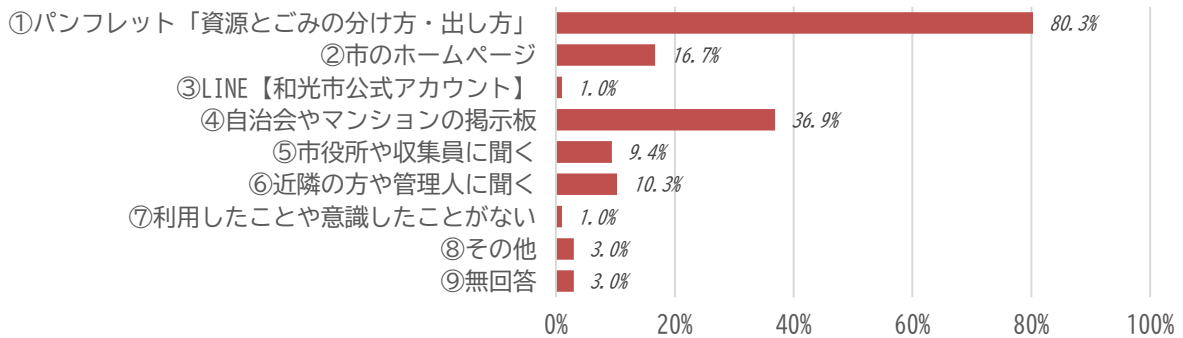
50代（回答者数：146（17.9%））



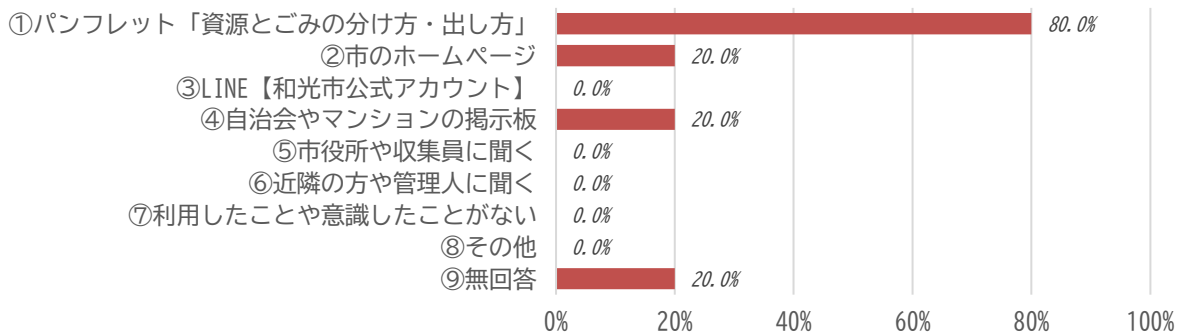
60代（回答者数：92（11.3%））



70代（回答者数：203（24.9%））



無回答（回答者数：5（0.6%））



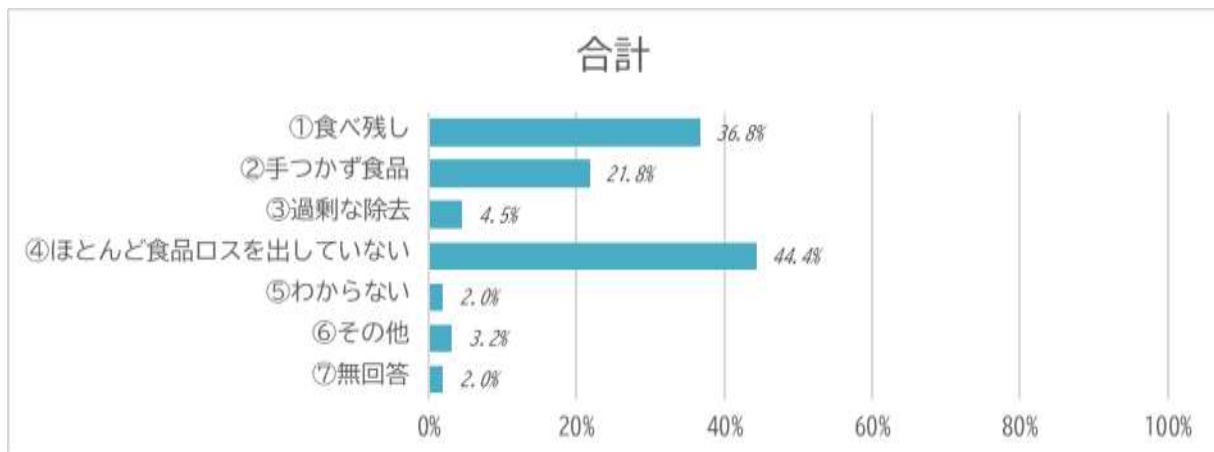
問 18×属性

あなたが、ふだんの生活で出すことのある食品ロスは何ですか。(複数回答)

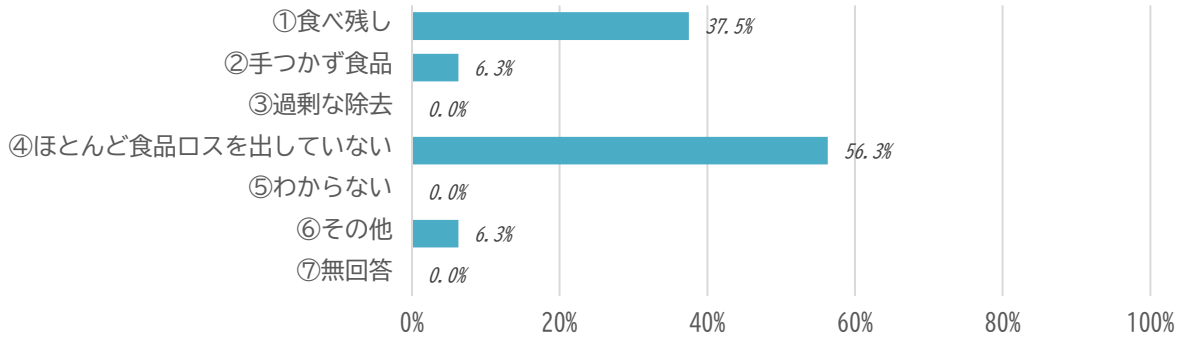
回答者全体のうち、45.3%の方が「ほとんど食品ロスを出していない」と回答している。次いで、「食べ残し」36.8%、「手つかず食品」21.8%の順となっている。

年代別では、10代で過剰な除去と回答した方はおらず、「ほとんど食品ロスを出していない」と回答した割合が他の年代と比較して多い。また、30代でのみ最も多い回答が「食べ残し」であった。

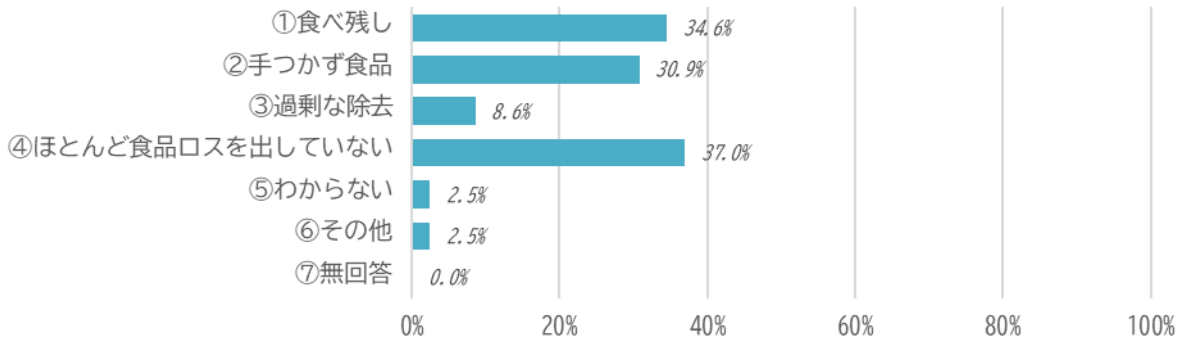
		問18							回答者数
		①食べ残し	②手つかず食品	③過剰な除去	④ほとんど食品ロスを出していない	⑤わからない	⑥その他	⑦無回答	
属性	10代	6 37.5%	1 6.3%	0 0.0%	9 56.3%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	16 2.0%
	20代	28 34.6%	25 30.9%	7 8.6%	30 37.0%	2 2.5%	2 2.5%	0 0.0%	81 9.9%
	30代	50 46.7%	27 25.2%	7 6.5%	39 36.4%	3 2.8%	1 0.9%	0 0.0%	107 13.1%
	40代	61 36.7%	41 24.7%	8 4.8%	72 43.4%	3 1.8%	3 1.8%	3 1.8%	166 20.3%
	50代	52 35.6%	36 24.7%	6 4.1%	65 44.5%	2 1.4%	7 4.8%	0 0.0%	146 17.9%
	60代	32 34.8%	17 18.5%	4 4.3%	46 50.0%	2 2.2%	3 3.3%	4 4.3%	92 11.3%
	70代	70 34.5%	30 14.8%	5 2.5%	98 48.3%	4 2.0%	9 4.4%	9 4.4%	203 24.9%
	無回答	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.6%
	合計	300 36.8%	178 21.8%	37 4.5%	362 44.4%	16 2.0%	26 3.2%	16 2.0%	816 100.0%



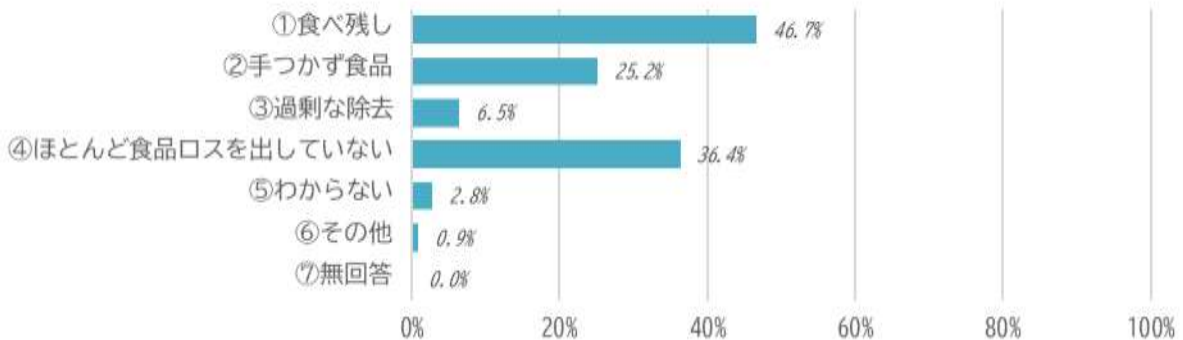
10代（回答者数：16（2.0%））



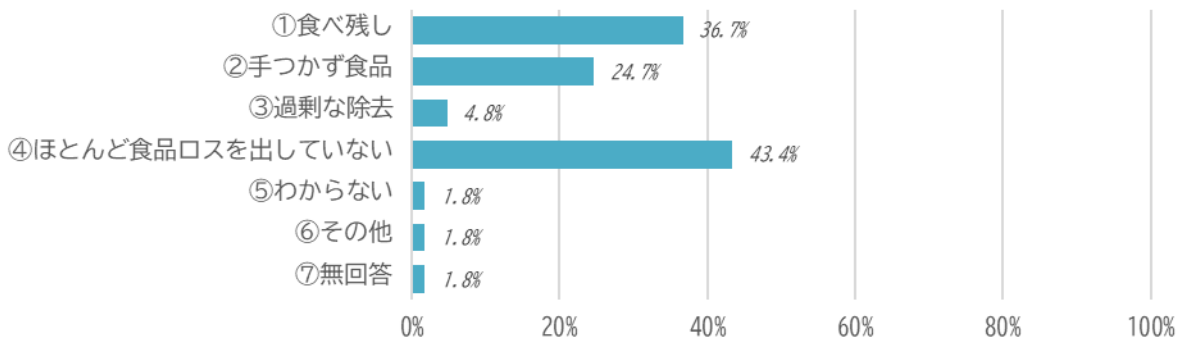
20代（回答者数：81（9.9%））



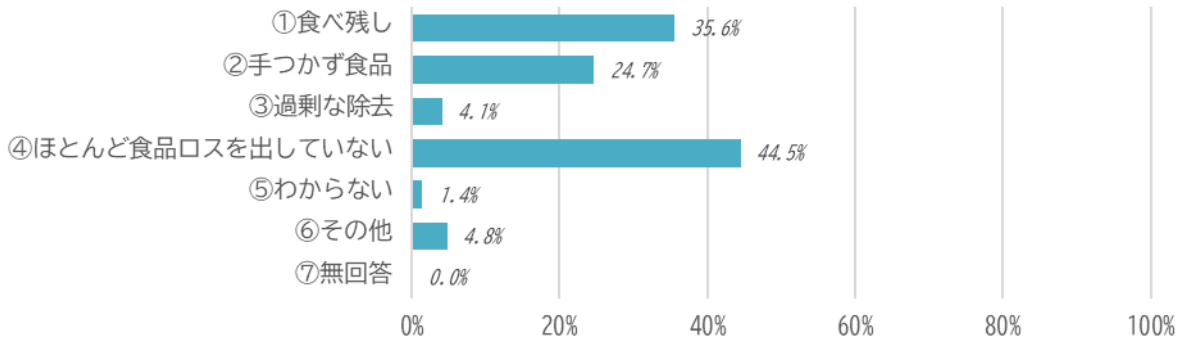
30代（回答者数：107（13.1%））



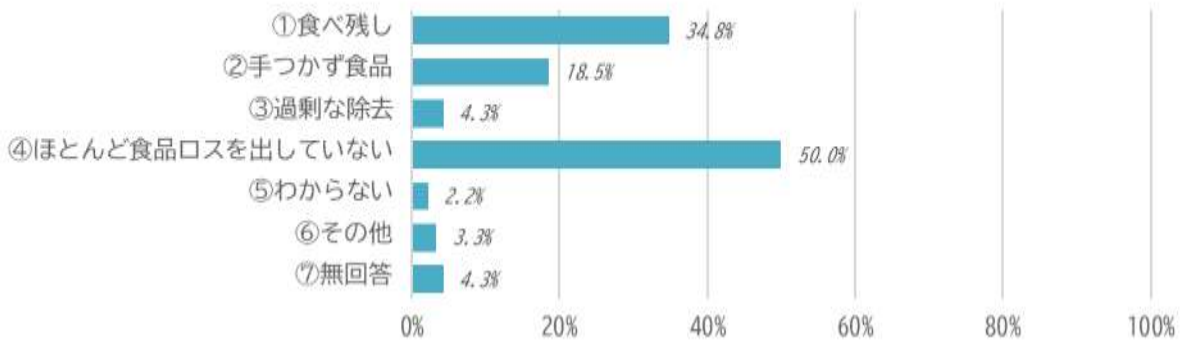
40代（回答者数：166（20.3%））



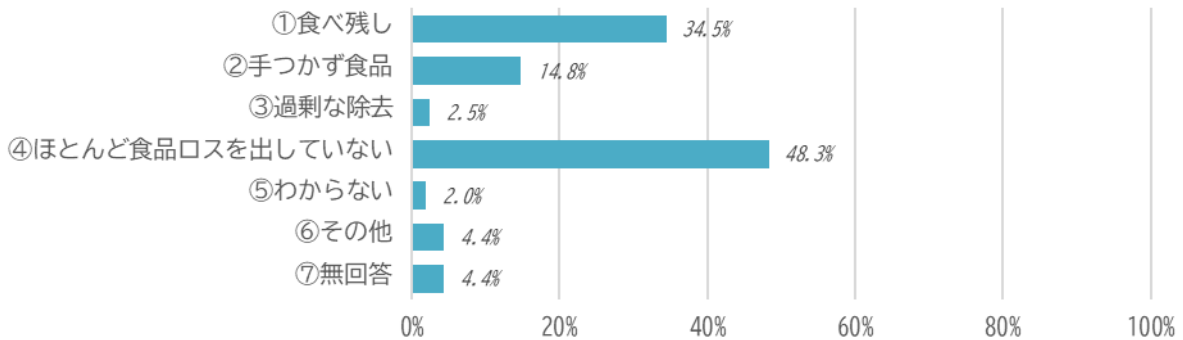
50代（回答者数：146（17.9%））



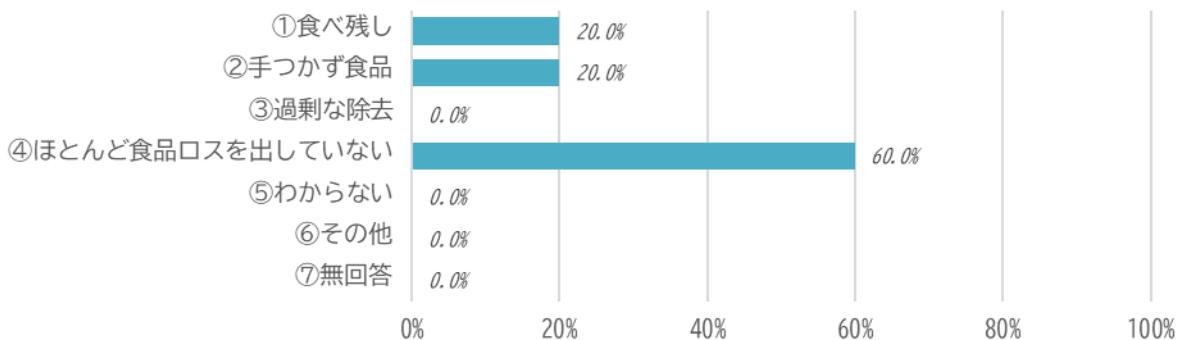
60代（回答者数：92（11.3%））



70代（回答者数：203（24.9%））



年代無回答（回答者数：5（0.6%））



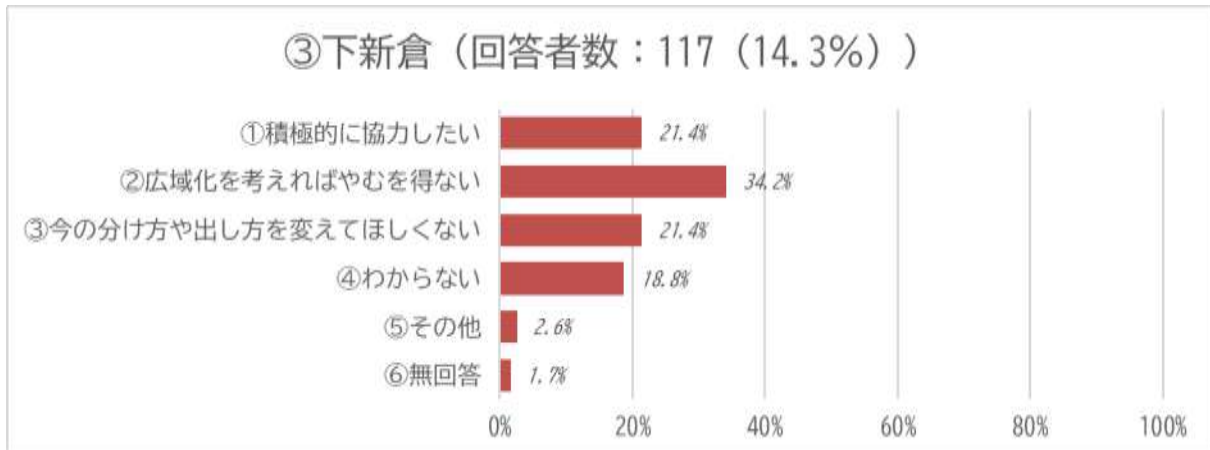
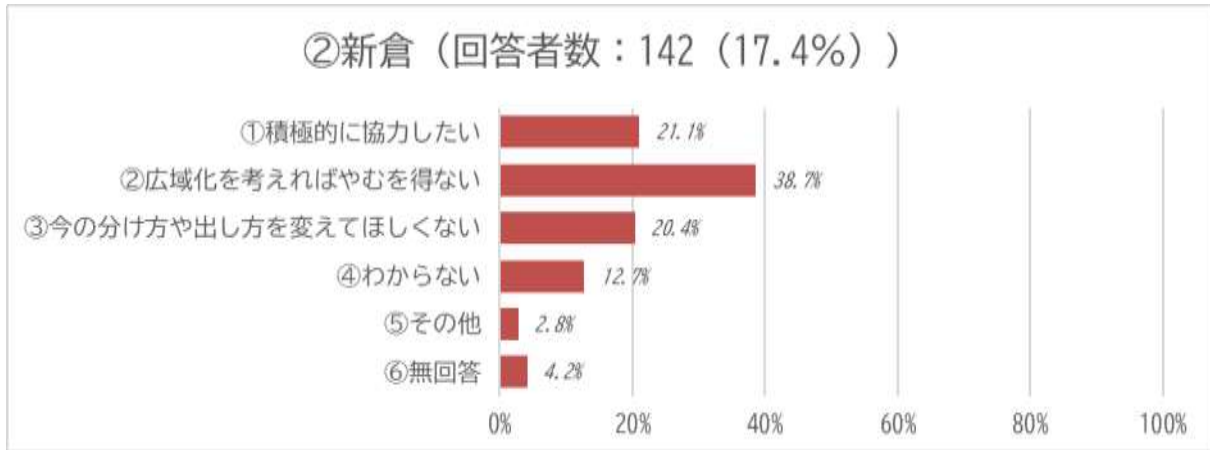
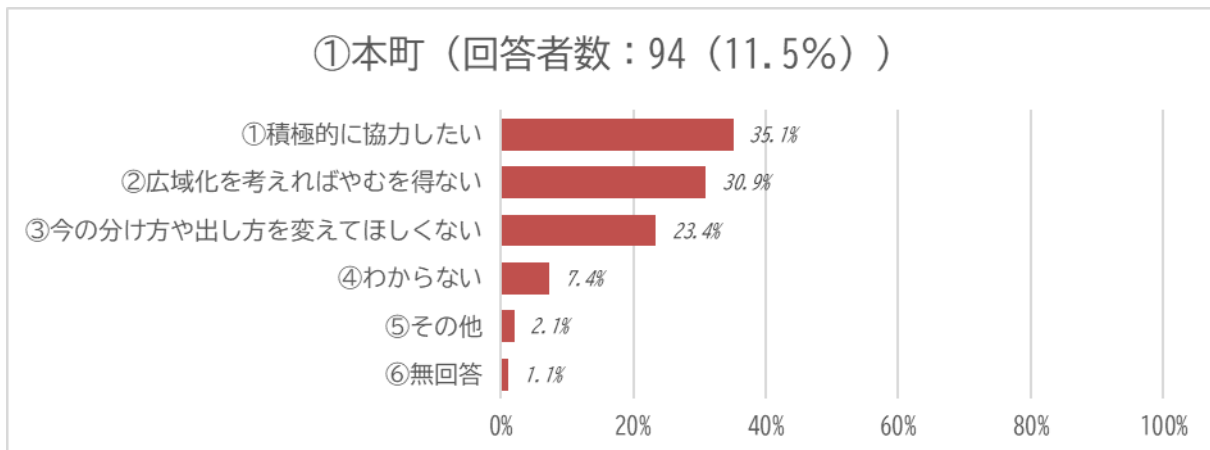
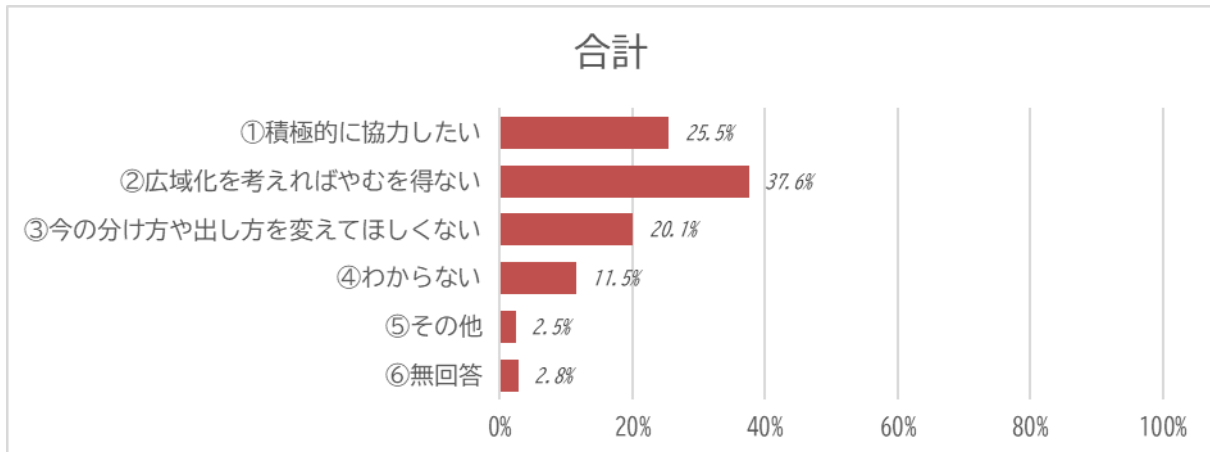
問 23×地域

広域処理を実施するには分別区分や処理方法を統一する必要がありますが、ごみ広域処理について、どのようにお考えですか。(単一回答)

回答者全体のうち、37.6%の方が「広域化を考えればやむを得ない」と回答している。次いで「積極的に協力したい」25.5%、「今の分け方や出し方を変えてほしくない」20.1%の順となっている。

地区別で見ると、本町でのみ「積極的に協力したい」と回答した方の割合が最も多く、諏訪、諏訪団地では同率であり、その他の地域では全体と同様に「広域化を考えればやむを得ない」の割合が最も多かった。建設予定地である下新倉地域でも同様である。

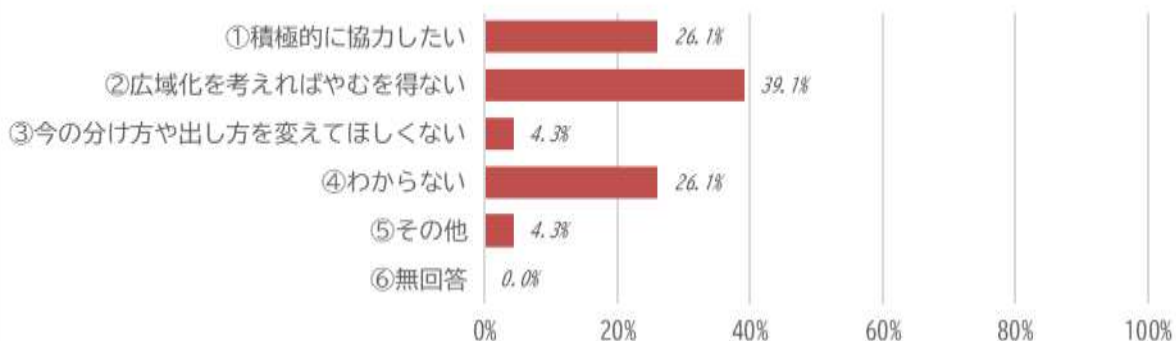
		問23						回答者数
		①積極的に協力したい	②広域化を考えればやむを得ない	③今の分け方や出し方を変えてほしくない	④わからない	⑤その他	⑥無回答	
地域	①本町	33 35.1%	29 30.9%	22 23.4%	7 7.4%	2 2.1%	1 1.1%	94 11.5%
	②新倉	30 21.1%	55 38.7%	29 20.4%	18 12.7%	4 2.8%	6 4.2%	142 17.4%
	③下新倉	25 21.4%	40 34.2%	25 21.4%	22 18.8%	3 2.6%	2 1.7%	117 14.3%
	④白子	56 25.5%	92 41.8%	41 18.6%	18 8.2%	4 1.8%	9 4.1%	220 27.0%
	⑤広沢	6 26.1%	9 39.1%	1 4.3%	6 26.1%	1 4.3%	0 0.0%	23 2.8%
	⑥南	23 26.7%	31 36.0%	17 19.8%	9 10.5%	5 5.8%	1 1.2%	86 10.5%
	⑦中央	2 14.3%	6 42.9%	2 14.3%	4 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	14 1.7%
	⑧丸山台	20 29.9%	24 35.8%	13 19.4%	6 9.0%	1 1.5%	3 4.5%	67 8.2%
	⑨諏訪	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.6%
	⑩諏訪原団地	5 33.3%	5 33.3%	4 26.7%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	15 1.8%
	⑪西大和団地	5 19.2%	11 42.3%	8 30.8%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	26 3.2%
	⑫無回答	1 14.3%	3 42.9%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	7 0.9%
	合計	208 25.5%	307 37.6%	164 20.1%	94 11.5%	20 2.5%	23 2.8%	816 100.0%



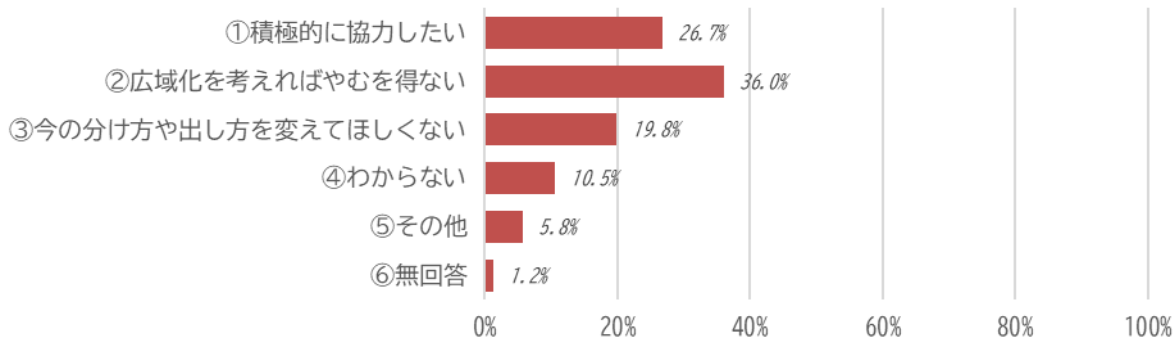
④白子（回答者数：220（27.0%））



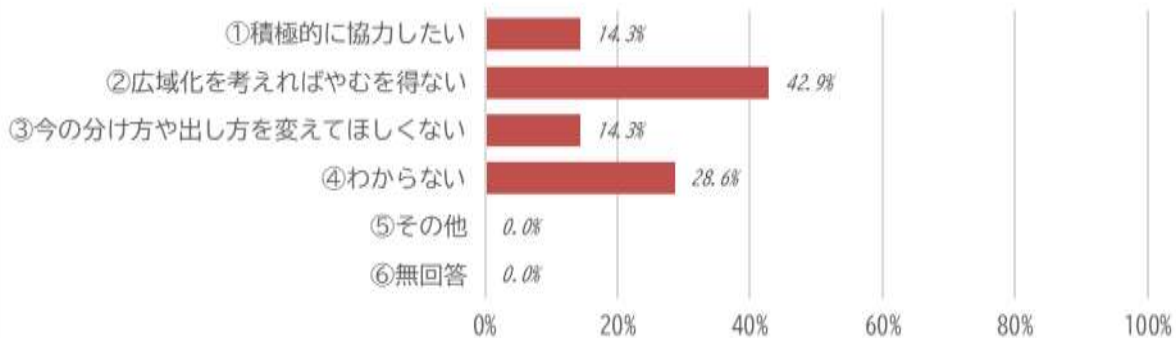
⑤広沢（回答者数：23（2.8%））



⑥南（回答者数：86（10.5%））



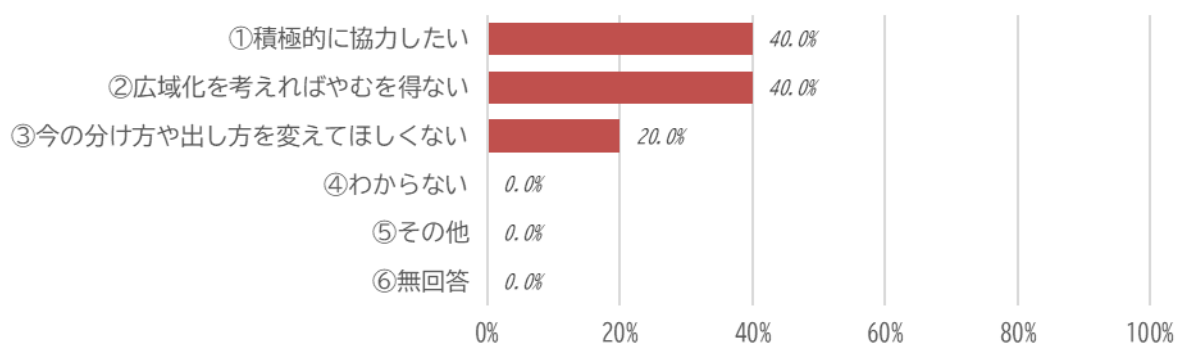
⑦中央（回答者数：14（1.7%））



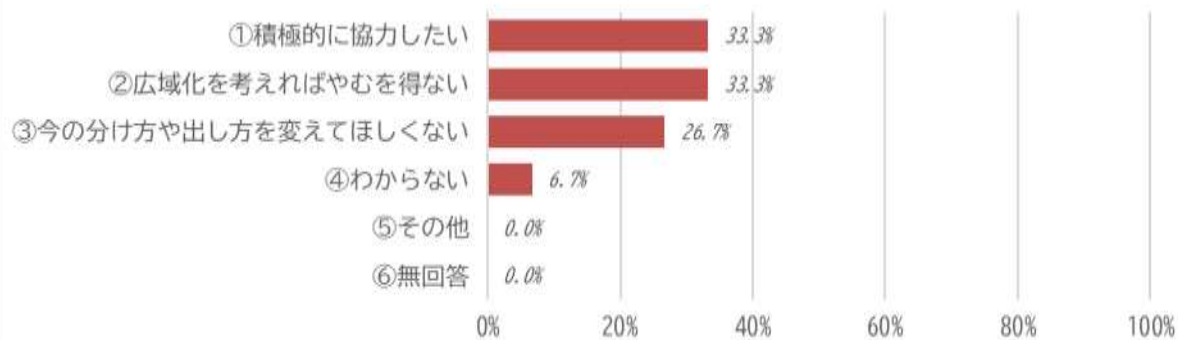
⑧丸山台（回答者数：67（8.2%））



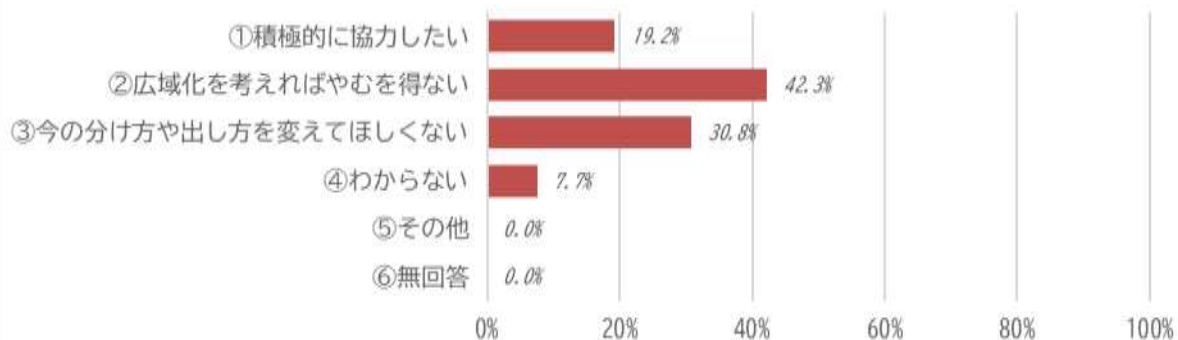
⑨諏訪（回答者数：5（0.6%））



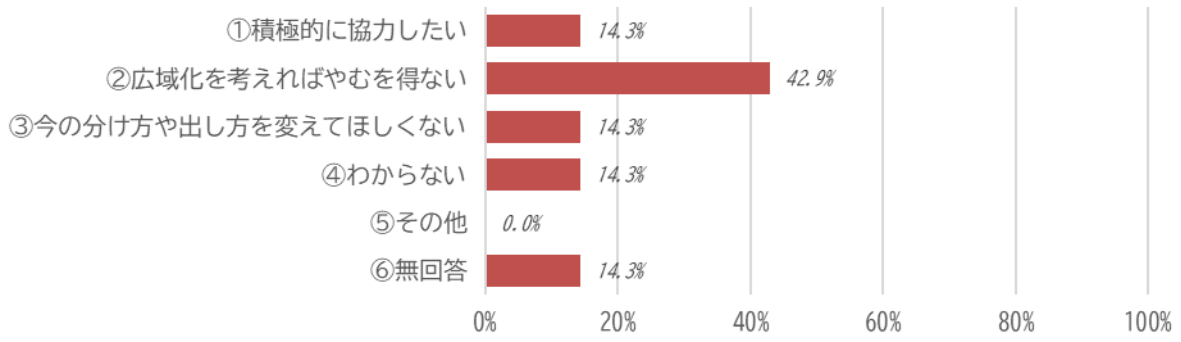
⑩諏訪原団地（回答者数：15（1.8%））



⑪西大和団地（回答者数：26（3.2%））



⑫無回答（回答者数：7（0.9%））



問 26×問 27

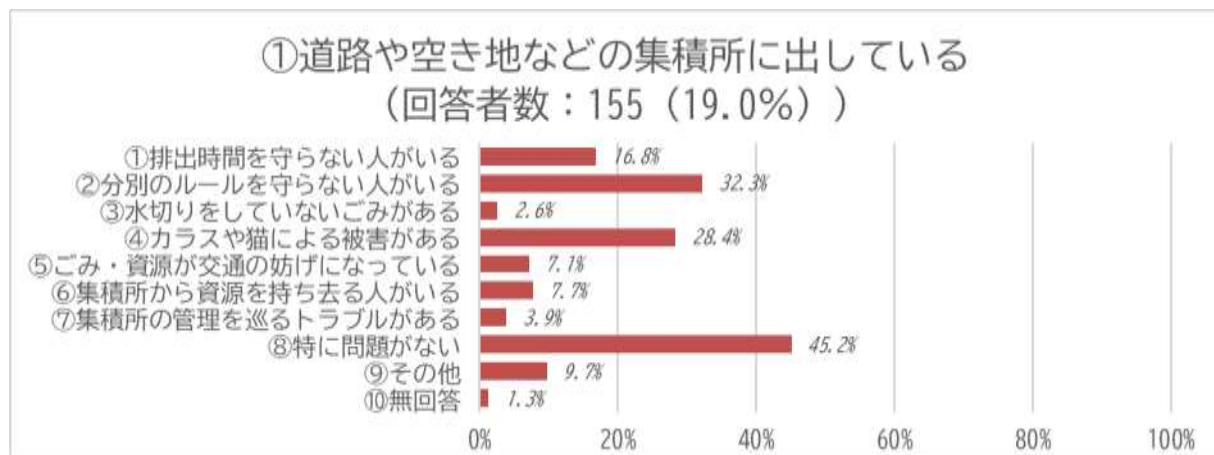
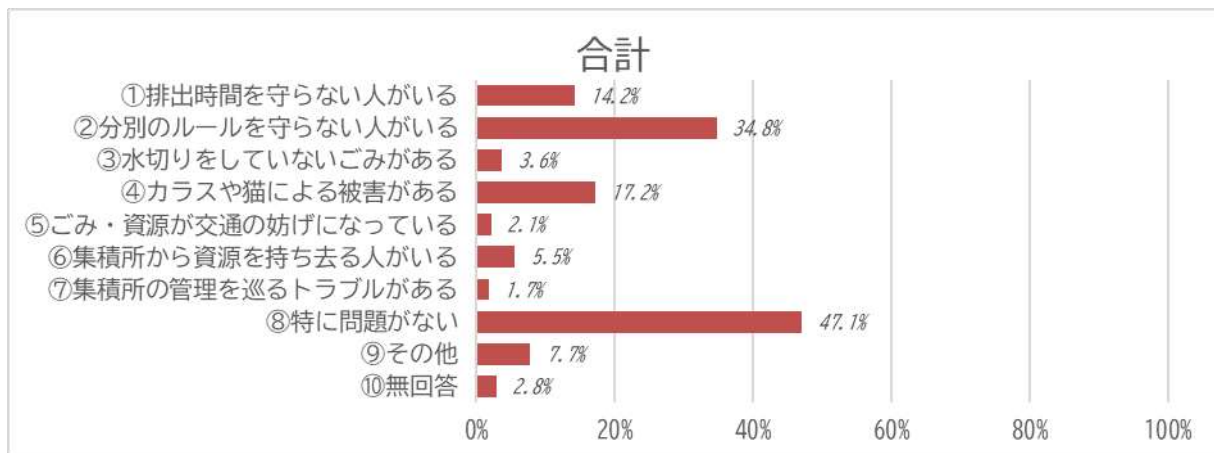
問 26：普段、ごみを出している場所についておうかがいします。(単一回答)

問 27：現在使用している集積所で問題はありますか。(複数回答)

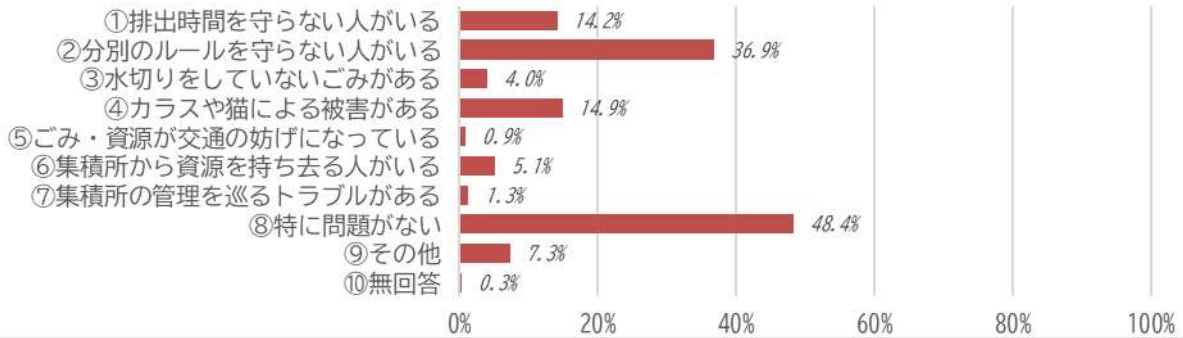
問 26 で「道路や空き地などの集積所に出している」と回答した方のうち「特に問題がない」の割合が最も多く 45.2%であった。次いで「分別のルールを守らない人がいる」32.3%、「カラスや猫による被害がある」28.4%の順となっている。

問 26 で「戸建住宅や集合住宅に付属した専用のごみ集積所に出している」も割合で見ると同じ順で多くなっているが「カラスや猫による被害がある」と回答した方の割合が大幅に少ない。

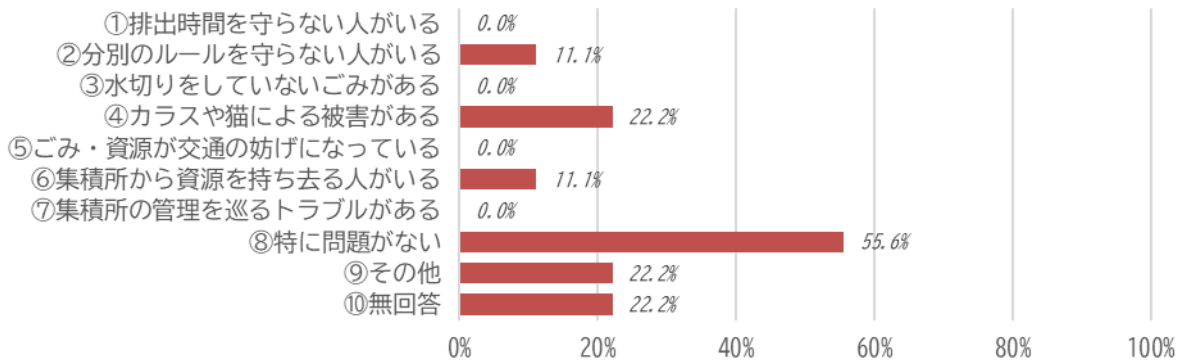
		問27										回問者数
		①排出時間を守らない人がいる	②分別のルールを守らない人がいる	③水切りをしていないごみがある	④カラスや猫による被害がある	⑤ごみ・資源が交通の妨げになっている	⑥集積所から資源を持ち去る人がいる	⑦集積所の管理を巡るトラブルがある	⑧特に問題がない	⑨その他	⑩無回答	
問 26	①道路や空き地などの集積所に出している	26	50	4	44	11	12	6	70	15	2	155
		16.8%	32.3%	2.6%	28.4%	7.1%	7.7%	3.9%	45.2%	9.7%	1.3%	19.0%
	②戸建住宅や集合住宅に付属した専用のごみ集積所に出している	90	233	25	94	6	32	8	306	46	2	632
		14.2%	36.9%	4.0%	14.9%	0.9%	5.1%	1.3%	48.4%	7.3%	0.3%	77.5%
	③その他	0	1	0	2	0	1	0	5	2	2	9
	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	55.6%	22.2%	22.2%	1.1%	
	④無回答	0	0	0	0	0	0	0	3	0	17	20
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	85.0%	2.5%
	合計	116	284	29	140	17	45	14	384	63	23	816
		14.2%	34.8%	3.6%	17.2%	2.1%	5.5%	1.7%	47.1%	7.7%	2.8%	100.0%



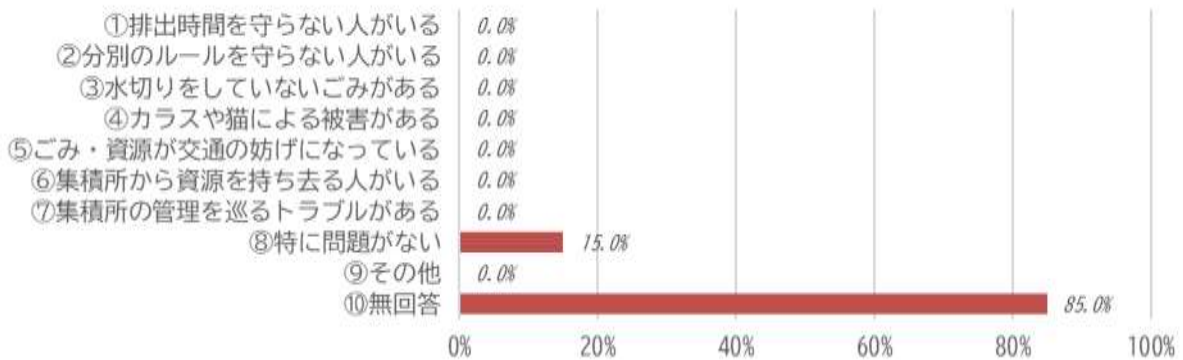
②戸建住宅や集合住宅に付属した専用のごみ集積所に出している
(回答者数：632 (77.5%))



③その他 (回答者数：9 (1.1%))



④無回答 (回答者数：20 (2.5%))



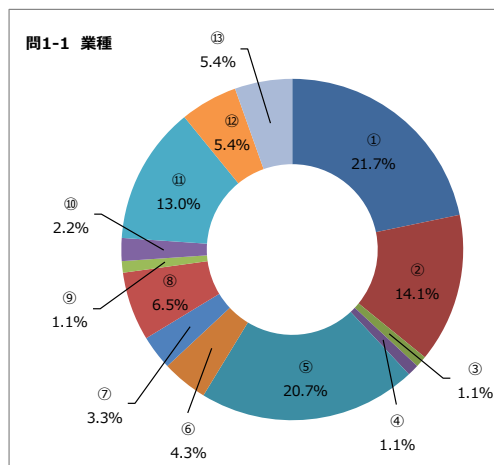
3. 事業者向けアンケートの調査結果と分析

問1 貴社についてお答えください。(単一回答)

(1) 業種

対象者を業種別に層化抽出していることから、回答者の業種もほぼバランスよく分かれているが、その中でも「建設業」及び「卸売業・小売業」が最も多く、次いで「製造業」の順となっている。

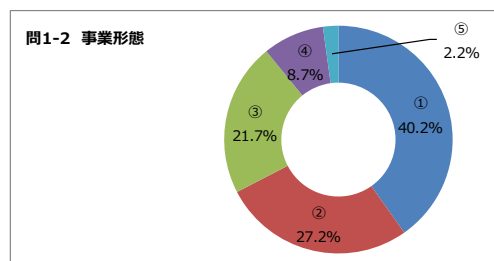
項目	回答数	%
① 建設業	20	21.7%
② 製造業	13	14.1%
③ 情報通信業	1	1.1%
④ 運輸業	1	1.1%
⑤ 卸売業・小売業	19	20.7%
⑥ 金融・保険業	4	4.3%
⑦ 不動産業	3	3.3%
⑧ 飲食店・宿泊業	6	6.5%
⑨ 医療・福祉	1	1.1%
⑩ 教育・学習支援業	2	2.2%
⑪ サービス業	12	13.0%
⑫ その他	5	5.4%
⑬ 無回答	5	5.4%
回答者数	92	100.0%



(2) 事業形態

「営業所・事務所」が最も多く 40.2%であり、次いで「店舗」27.2%、「工場・作業場・倉庫」21.7%の順となっている。

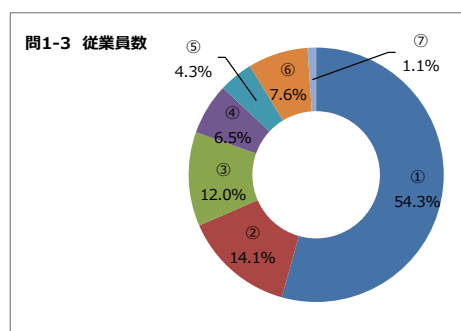
項目	回答数	%
① 営業所・事務所	37	40.2%
② 店舗	25	27.2%
③ 工場・作業場・倉庫	20	21.7%
④ その他	8	8.7%
⑤ 無回答	2	2.2%
回答者数	92	100.0%



(3) 従業員数

「5人未満」が最も多く 54.3%であり、次いで「5人～9人」14.1%、「10人～19人」12.0%の順となっている。

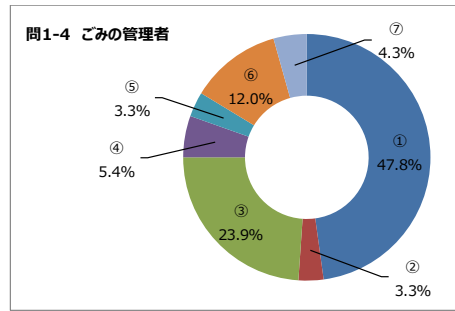
項目	回答数	%
① 5人未満	50	54.3%
② 5人～9人	13	14.1%
③ 10人～19人	11	12.0%
④ 20人～29人	6	6.5%
⑤ 30人～49人	4	4.3%
⑥ 50人以上	7	7.6%
⑦ 無回答	1	1.1%
回答者数	92	100.0%



(4) 事業所から出るごみの管理者（量や分別、保管場所の管理等）

「自社で管理」が最も多く 47.8%であり、次いで「収集業者があわせて実施」23.9%、「特になし」12.0%の順となっている。

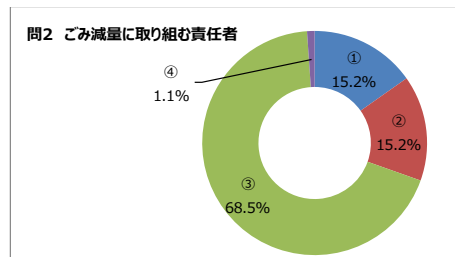
項目	回答数	%
① 自社で管理（管理者、管理部門を設置）	44	47.8%
② 管理会社に管理業務として委託	3	3.3%
③ 収集業者があわせて実施	22	23.9%
④ 建物の管理者が実施	5	5.4%
⑤ その他	3	3.3%
⑥ 特になし	11	12.0%
⑦ 無回答	4	4.3%
回答者数	92	100.0%



問2 ごみ減量に取り組む事業所内の責任者を決めていますか。（単一回答）

「定めていない」が最も多く 68.5%であり、「専任の責任者を定めている」と「総務等他の業務との兼任の責任者を定めている」が15.2%となっている。

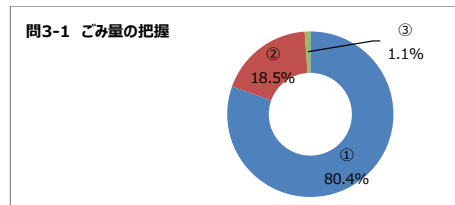
項目	回答数	%
① 専任の責任者を定めている	14	15.2%
② 総務等他の業務との兼任の責任者を定めている	14	15.2%
③ 定めていない	63	68.5%
④ 無回答	1	1.1%
回答者数	92	100.0%



問3 (1) 事業所から排出されるごみ量を把握していますか。（単一回答）

「把握している」が80.4%、「把握していない」が18.5%となっている。

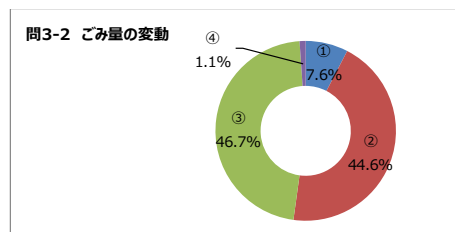
項目	回答数	%
① 把握している	74	80.4%
② 把握していない	17	18.5%
③ 無回答	1	1.1%
回答者数	92	100.0%



問3 (2) 新型コロナウイルス感染症蔓延により、年間のごみ量に変動はありますか。（単一回答）

「変動はない」46.7%と「減っている」44.6%がほぼ同率となっている。

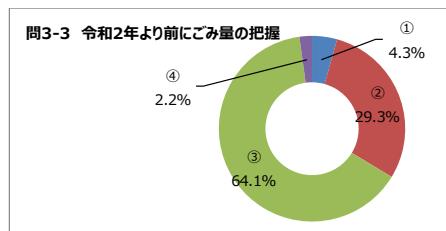
項目	回答数	%
① 増えている	7	7.6%
② 減っている	41	44.6%
③ 変動はない	43	46.7%
④ 無回答	1	1.1%
回答者数	92	100.0%



問3 (3) 新型コロナウイルス感染症が蔓延による令和2年より前において、年間のごみ量に変動はありましたか。(単一回答)

「変動はなかった」が64.1%と最も多く、次いで「年々減っていた」が29.3%となっている。

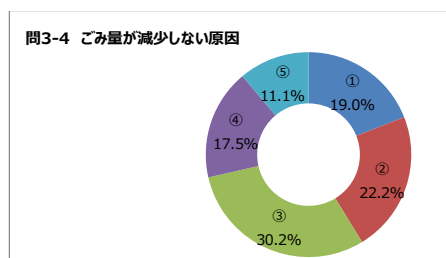
項目	回答数	%
① 年々増えていた	4	4.3%
② 年々減っていた	27	29.3%
③ 変動はなかった	59	64.1%
④ 無回答	2	2.2%
回答者数	92	100.0%



問3 (4) 【(3) で1または3に○を付けた方にお尋ねします】
ごみ量が減少しない原因は何ですか。(単一回答)

「法令等を順守するとやむを得ずごみが出るから」が30.2%と最も多く、次いで「ごみ減量より事業効率を重視しているから」が22.2%となっている。

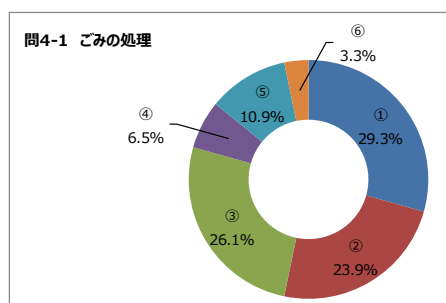
項目	回答数	%
① 事業が拡大しているから	12	19.0%
② ごみ減量より事業効率を重視しているから	14	22.2%
③ 法令等を順守するとやむを得ずごみが出るから	19	30.2%
④ その他	11	17.5%
⑤ 無回答	7	11.1%
回答者数	63	100.0%



問4 (1) 事業所から排出されるごみの処理をどうしていますか。(産業廃棄物を除く。)(単一回答)

多い順に、「収集運搬業者へ委託する」29.3%、「市のごみ収集に出す」26.1%、「市のごみ処理施設へ直接搬入する」23.9%がほぼ同率の回答率となっている。

項目	回答数	%
① 収集運搬業者(和光市一般廃棄物処理業許可業者)へ委託する	27	29.3%
② 市のごみ処理施設へ直接搬入する	22	23.9%
③ 市のごみ収集(ごみ集積所)に出す	24	26.1%
④ 建物の管理会社に任せている	6	6.5%
⑤ その他	10	10.9%
⑥ 無回答	3	3.3%
回答者数	92	100.0%

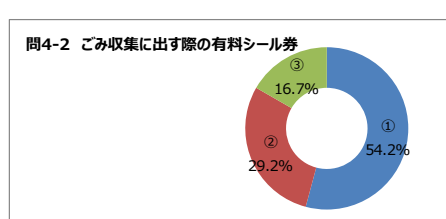


問4 (2) 【(1) で3に○を付けた方にお尋ねします。】

ごみ集積所を利用して市のごみ収集に出す際は、事業系ごみ有料シール券を貼ってだしてありますか。(単一回答)

「貼付している」が54.2%、「貼付していない」が29.2%となっている。

項目	回答数	%
① 貼付している	13	54.2%
② 貼付していない	7	29.2%
③ 無回答	4	16.7%
回答者数	24	100.0%

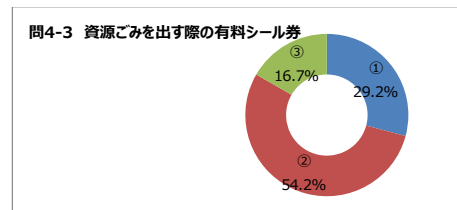


問4(3)【(1)で3に○を付けた方にお尋ねします。】

ごみ集積所を利用して資源ごみ(ダンボール・びん・缶など)を出す際は、事業系ごみ有料シール券を貼って出していますか。(単一回答)

「貼付している」が29.2%、「貼付していない」が54.2%となっており、ごみの場合と結果が逆転している。

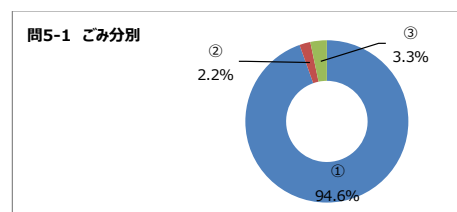
項目	回答数	%
① 貼付している	7	29.2%
② 貼付していない	13	54.2%
③ 無回答	4	16.7%
回答者数	24	100.0%



問5(1) 排出するごみを資源とその他のごみに分別していますか。(単一回答)

「分別している」が94.6%とほとんどであった。

項目	回答数	%
① 分別している	87	94.6%
② 分別していない	2	2.2%
③ 無回答	3	3.3%
回答者数	92	100.0%

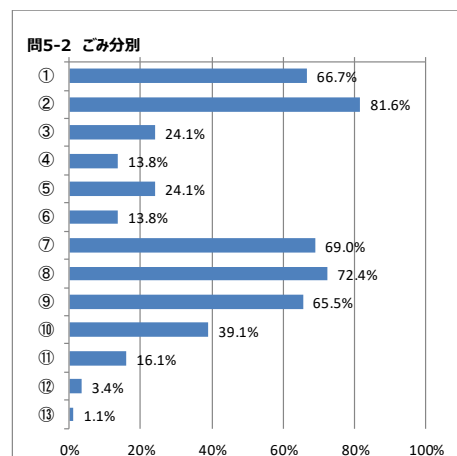


問5(2)【(1)で1に○を付けた方にお尋ねします。】

分別している品目はどれですか。あてはまるものすべて選んでください(複数回答)

「段ボール」が81.6%と最も多く、次いで「かん」72.4%、「びん」69.0%の順となっている。

項目	回答数	%
① 新聞紙、雑誌	58	66.7%
② 段ボール	71	81.6%
③ 使用済みOA用紙、コピー用紙	21	24.1%
④ パンフレット等PR用印刷物	12	13.8%
⑤ 機密書類	21	24.1%
⑥ 紙バック	12	13.8%
⑦ びん	60	69.0%
⑧ かん	63	72.4%
⑨ ペットボトル	57	65.5%
⑩ 弁当等のプラスチック容器	34	39.1%
⑪ 食品残渣	14	16.1%
⑫ その他	3	3.4%
⑬ 無回答	1	1.1%
回答者数	87	-

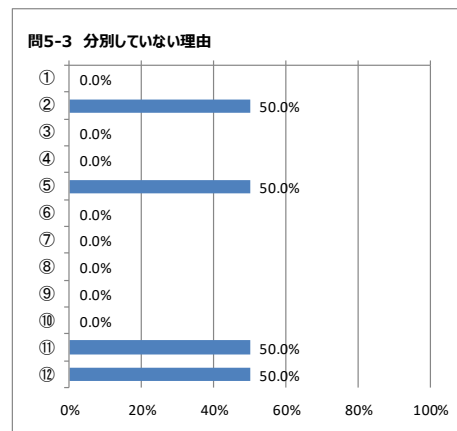


問5 (3) 【(1) で2に○を付けた方にお尋ねします。】

分別していない理由を教えてください。(複数回答)

「分別するのが手間」、「分別を前提とする収集体制になっていない」、「その他」が1件ずつとなっている。なお、「その他」は「産廃業社コンテナに入る」であった。

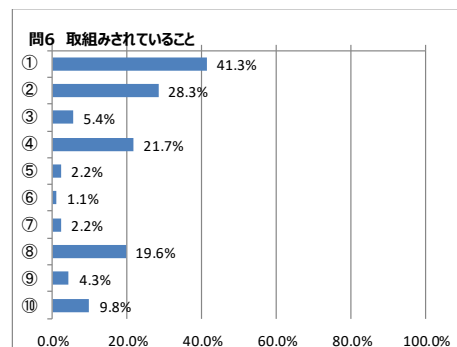
項目	回答数	%
① 資源ごみが出ない	0	0.0%
② 分別するのが手間	1	50.0%
③ 分けた資源を置く場所がない	0	0.0%
④ 分別の仕方が分からない	0	0.0%
⑤ 分別を前提とする収集体制になっていない	1	50.0%
⑥ 分別ボックス購入等費用がかかる	0	0.0%
⑦ 分けても引取り先がない	0	0.0%
⑧ 社員に浸透するのは難しい	0	0.0%
⑨ 機密書類が多く資源化が困難	0	0.0%
⑩ 分別しても処理費用は変わらない	0	0.0%
⑪ その他	1	50.0%
⑫ 無回答	1	50.0%
回答者数	2	-



問6 ごみの減量やリサイクルで何か取組みされていることはありますか。(複数回答)

「分別ボックスを設置」が回答者全体のうち41.3%と最も多く、次いで「再生品を積極的に使用」28.3%、「従業員教育の実施」21.7%の順となっている。

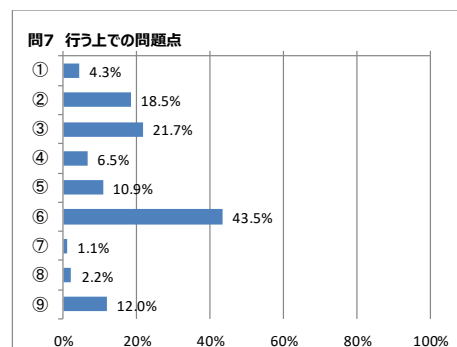
項目	回答数	%
① 分別ボックスを設置	38	41.3%
② 再生品を積極的に使用	26	28.3%
③ ごみ・資源の発生量を正確に把握	5	5.4%
④ 従業員教育の実施	20	21.7%
⑤ ISO14001を取得	2	2.2%
⑥ 具体的な目標の設定	1	1.1%
⑦ 食品廃棄物の堆肥化	2	2.2%
⑧ 特に何もしていない	18	19.6%
⑨ その他	4	4.3%
⑩ 無回答	9	9.8%
回答者数	92	-



問7 ごみの減量やリサイクルを行う上での問題点は何ですか。(複数回答)

「特に問題はない」が43.5%と最も多く、次いで「保管等のためのスペースがとれない」21.7%、「他のごみと分けるのに手間がかかる」18.5%の順となっている。

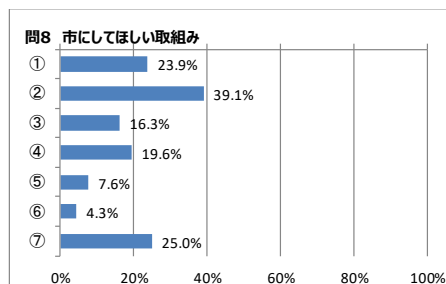
項目	回答数	%
① 適当な資源回収業者が見あたらない	4	4.3%
② 他のごみと分けるのに手間がかかる	17	18.5%
③ 保管等のためのスペースがとれない	20	21.7%
④ 衛生上、問題がある	6	6.5%
⑤ 経済的なメリットがすくない	10	10.9%
⑥ 特に問題はない	40	43.5%
⑦ わからない	1	1.1%
⑧ その他	2	2.2%
⑨ 無回答	11	12.0%
回答者数	92	-



問 8 ごみ減量を進めるための支援や情報提供で市にしてほしい取組みはありますか。(複数回答)

「収集業者や処理業者に関する情報提供」が39.1%と最も多く、次いで「業種別のごみ減量マニュアルの提供」23.9%、「先進的な取組み事業所の事例紹介」19.6%の順となっている。

項目	回答数	%
① 業種別のごみ減量マニュアルの提供	22	23.9%
② 収集業者や処理業者に関する情報提供	36	39.1%
③ 法律や条例等の規制に関する情報提供	15	16.3%
④ 先進的な取組み事業所の事例紹介	18	19.6%
⑤ ごみ減量を積極的に進めている事業者への表彰制度の設置	7	7.6%
⑥ その他	4	4.3%
⑦ 無回答	23	25.0%
回答者数	92	-



■クロス集計

問4(1)×業種

事業所から排出されるごみの処理をどうしていますか。(産業廃棄物を除く。)(単一回答)

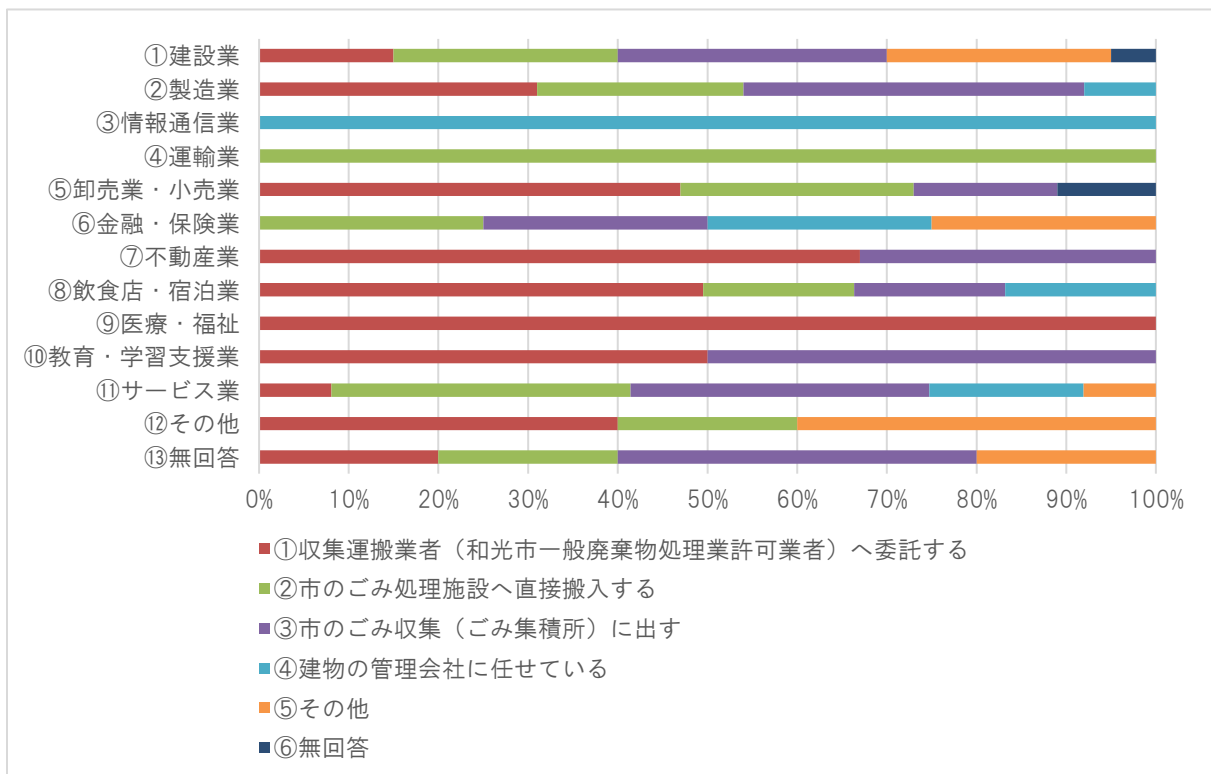
業種別にみると、「収集運搬業者(和光市一般廃棄物処理業許可業者)へ委託する」と回答したのは、卸売業・小売業が最も多く、次いで製造業、飲食店・宿泊業の順であった。

「市のごみ処理施設へ直接搬入する」と回答したのは、建設業と卸売業・小売業が最も多く、次いでサービス業、製造業の順であった。

「市のごみ収集(ごみ集積所)に出す」と回答したのは、建設業が最も多く、次いで製造業、サービス業の順であった。

「建物の管理会社に任せている」と回答したのは、飲食店・宿泊業とサービス業が最も多く、次いで製造業、情報通信業、金融・保険業であった。

		問4						
		①収集運搬業者 (和光市一般廃棄物処理業許可業者)へ委託する	②市のごみ処理施設へ直接搬入する	③市のごみ収集(ごみ集積所)に出す	④建物の管理会社に任せている	⑤その他	⑥無回答	⑦合計
業種	①建設業	3 15.0%	5 25.0%	6 30.0%	0 0.0%	5 25.0%	1 5.0%	20 -
	②製造業	4 30.8%	3 23.1%	5 38.5%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	13 -
	③情報通信業	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 -
	④運輸業	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 -
	⑤卸売業・小売業	9 47.4%	5 26.3%	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	19 -
	⑥金融・保険業	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 -
	⑦不動産業	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 -
	⑧飲食店・宿泊業	3 50.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	6 -
	⑨医療・福祉	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 -
	⑩教育・学習支援業	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 -
	⑪サービス業	1 8.3%	4 33.3%	4 33.3%	2 16.7%	1 8.3%	0 0.0%	12 -
	⑫その他	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	5 -
	⑬無回答	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 -
	合計	27 29.3%	22 23.9%	24 26.1%	6 6.5%	10 10.9%	3 3.3%	92 -



4. 集団回収実施団体向けアンケートの調査結果

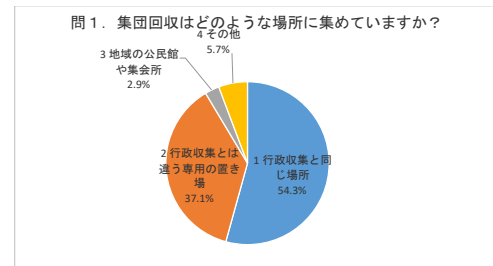
問1 集団回収はどのような場所に集めていますか？（単一回答）

「行政収集と同じ場所」が最も多く54.3%であり、次いで「専用の置き場」が37.1%であった。「地域の公民館や集会所」と回答した団体は1団体のみとなっている。

NO.	カテゴリー	回答	%
1	行政収集と同じ場所	19	54.3%
2	行政収集とは違う専用の置き場	13	37.1%
3	地域の公民館や集会所	1	2.9%
4	その他	2	5.7%
合計		35	100%

問1のその他に回答した人のコメント

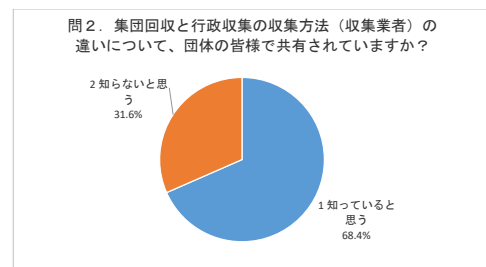
- ・ 団地内ゴミ置場
- ・ 選択肢1, 2両方あてはまる



問2 問1で1とお答えした方にお聞きします。集団回収と行政収集の収集方法（収集業者）の違いについて、団体の皆様で共有されていますか？（単一回答）

「知っていると思う」が最も多く68.4%であった。

No.	カテゴリー	回答	%
1	知っていると思う	13	68.4%
2	知らないと思う	6	31.6%
合計		19	100%



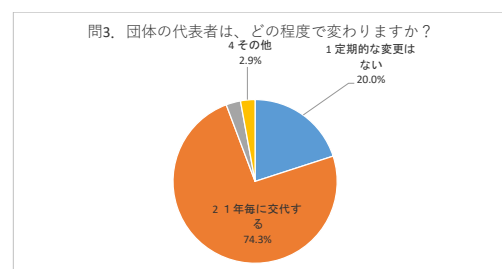
問3 団体の代表者は、どの程度で変わりますか？（単一回答）

「1年毎に交代する」が最も多く74.3%であるが、「定期的な変更がない」も20%あった。

	カテゴリー	回答	%
1	定期的な変更はない	7	20.0%
2	1年毎に交代する	26	74.3%
3	不定期に交代する	1	2.9%
4	その他	1	2.9%
合計		35	100%

問3のその他に回答した人のコメント

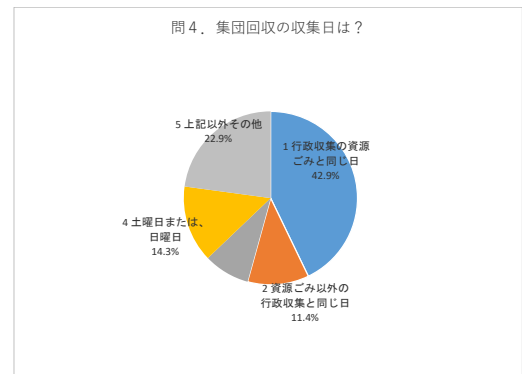
- ・ 原則2年毎



問4 集団回収の収集日は？（単一回答）

「行政収集の資源ごみと同じ日」が最も多く42.9%であり、次いで「土曜日または日曜日」が14.3%、「資源ごみ以外の行政収集と同じ日」が11.4%であった。また、その他として毎月の固定日や常時回収という団体もあった。

No.	カテゴリー	回答	%
1	行政収集の資源ごみと同じ日	15	42.9%
2	資源ごみ以外の行政収集と同じ日	4	11.4%
3	行政収集がない平日	3	8.6%
4	土曜日または、日曜日	5	14.3%
5	上記以外その他	8	22.9%
	合計	35	100%



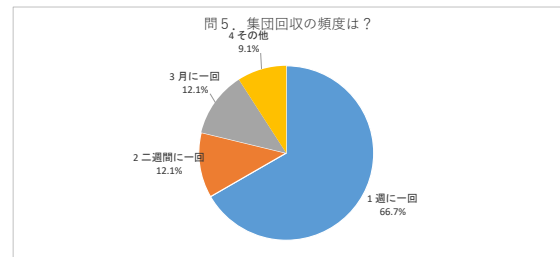
問4のその他に回答した人のコメント

・ 学校が定めた日に実施(主に土曜日、平日に行うこともあり)
・ 毎月第1月曜日
・ 指定場所(位置)への常時自主回収
・ 収集範囲が小学校区と広いため集積所によって1~3が当てはまります。毎週月曜日に回収です。
・ 資源ごみ専用の回収棚があり、常時搬入可能。
・ 毎月第4水曜日
・ 木曜日

問5 集団回収の頻度は？（単一回答）

「週に一回」が最も多く62.9%であり、次いで「二週に一回」及び「月に一回」がそれぞれ11.4%であった。

No.	カテゴリー	回答	%
1	週に一回	22	62.9%
2	二週間に一回	4	11.4%
3	月に一回	4	11.4%
4	その他	3	8.6%
5	無回答	2	5.7%
	合計	35	100%



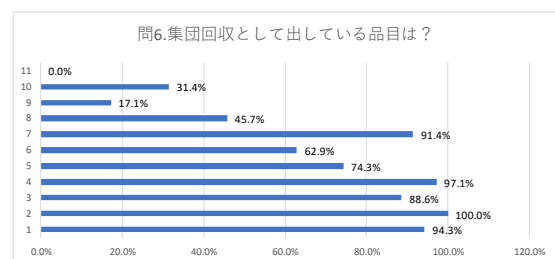
問5のその他に回答した人のコメント

・ 学校が定めた日(年3~4回)
・ 常時

問6 集団回収として出している品目は？（複数回答可）

多い順に「雑誌」、「ダンボール」、「新聞」、「雑紙」、「アルミ缶」等が挙がっており、少ない品目としては「その他金属」、「ビン類」、「スチール缶」等が挙がっている。

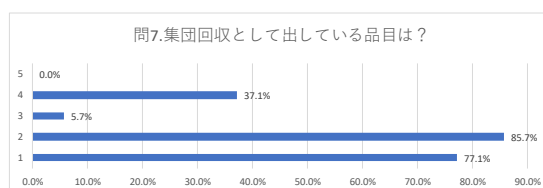
No.	カテゴリー	回答	%
1	新聞	33	94.3%
2	雑誌	35	100.0%
3	雑紙	31	88.6%
4	ダンボール	34	97.1%
5	牛乳パック	26	74.3%
6	布類	22	62.9%
7	アルミ缶	32	91.4%
8	スチール缶	16	45.7%
9	その他金属	6	17.1%
10	ビン類	11	31.4%
11	その他	0	0.0%
	合計	35	-



問7 集団回収を行う目的は？（複数回答可）

「ごみを減量化・再資源化するため」が最も多く 85.7%であるが、次いで「財源を確保するため」も 77.1%を占めており、重要な要素であることが分かる。なお、「地域の交流の場としての機会ができるため」と回答した団体は2団体のみであった。

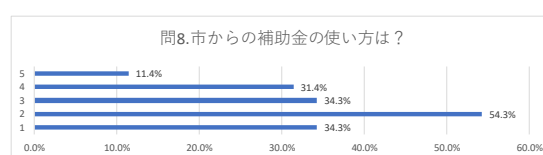
No.	カテゴリー	回答	%
1	財源を確保するため	27	77.1%
2	ごみの減量化・再資源化するため	30	85.7%
3	地域の交流の場としての機会ができるため	2	5.7%
4	SDGsなど環境保全のため	13	37.1%
5	その他	0	0.0%
合計		35	-



問8 市からの補助金の使い道は？（複数回答可）

「共有物品の購入に充てるため」が最も多く 54.3%であり、次いで「地域住民への還元のため」及び「積み立てをするため」、「団体の福利厚生のため」が31~34%であった。

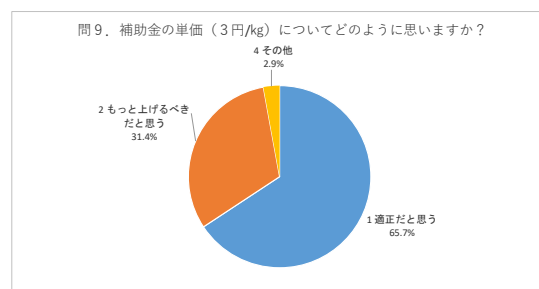
No.	カテゴリー	回答	%
1	地域住民への還元のため	12	34.3%
2	共有物品の購入に充てるため	19	54.3%
3	積み立てをするため	12	34.3%
4	団体の福利厚生のため	11	31.4%
5	その他	4	11.4%
合計		35	-



問9 補助金の単価（3円/kg）についてどのように思いますか？（単一回答）

「適正だと思う」が最も多く 65.7%であり、次いで「もっと上げるべきだと思う」が 31.4%であった。なお、「補助金は必要ないと思う」と回答した団体はなかったが、その他意見として「単価が同じというのは如何か」という意見が出された。

No.	カテゴリー	回答	%
1	適正だと思う	23	65.7%
2	もっと上げるべきだと思う	11	31.4%
3	補助金は必要ないと思う	0	0.0%
4	その他	1	2.9%
合計		35	-

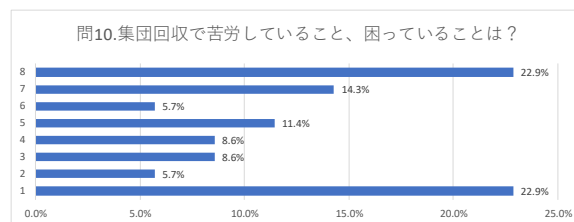


問9のその他に回答した人のコメント
 ・ 設定された経緯や根拠が不明ですが、全部同じというのは如何かと思う

問10 集団回収で苦労していること、困っていることは？（複数回答可）

「回収量の減少」が最も多く 22.9%であり、次いで「リサイクル活動回収取扱業者の確保」が 14.3%、「実施（保管）場所の確保」が 11.4%であった。対して、集団回収制度を維持していくための大きな要素と考えられる「管理者の人出不足」や「管理者の高齢化」等を挙げた団体はそれぞれ3団体（8.6%）に留まっていた。

No.	カテゴリー	回答	%
1	回収量の減少	8	22.9%
2	参加人数の減少	2	5.7%
3	管理者の人手不足	3	8.6%
4	管理者の高齢化	3	8.6%
5	実施（保管）場所の確保	4	11.4%
6	抜き取りの被害	2	5.7%
7	リサイクル活動回収取扱業者の確保	5	14.3%
8	その他	8	22.9%
合計		35	-

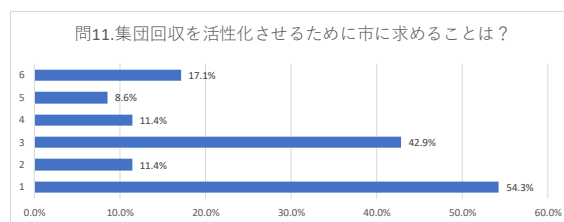


問10のその他に回答した人のコメント
 ・ 適切な回収容器(カゴ、ネット等)の確保
 ・ 現状比較的うまくいっているので特にありません
 ・ 混入物、対象外品を出されること
 ・ 分別のルールを守らない居住者がいる

問11 集団回収を活性化させるために市に求めることは？（複数回答可）

「情報の発信」が最も多く54.3%であり、次いで「補助金単価の増額」が42.9%であった。

No.	カテゴリー	回答	%
1	情報の発信	19	54.3%
2	用具等の提供や貸与	4	11.4%
3	補助金単価の増額	15	42.9%
4	表彰制度の導入	4	11.4%
5	実施(保管)場所の提供	3	8.6%
6	その他	6	17.1%
合計		35	

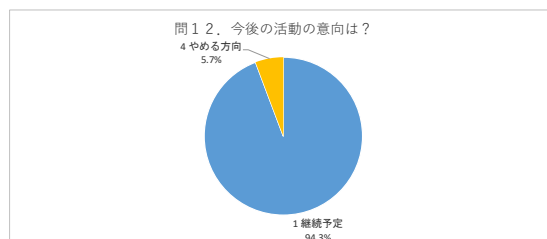


問11のその他に回答した人のコメント	
・ 回収した資源ゴミがどの様にして何にリサイクルされているかの情報	

問12 今後の活動の意向は？（単一回答）

「継続予定」が最も多く94.3%と大半を占めているが、「やめる方向」と回答した団体が2団体あった。

No.	カテゴリー	回答	%
1	継続予定	33	94.3%
2	実施回数を増やしたい	0	0.0%
3	実施回数を減らしたい	0	0.0%
4	やめる方向	2	5.7%
5	その他	0	0.0%
合計		35	100%

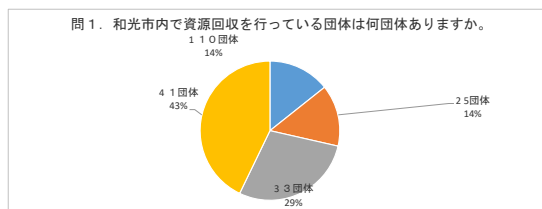


5. 集団回収業者向けアンケートの調査結果

問1 和光市内で資源回収を行っている団体は何団体ありますか。（数量回答）

「1団体」が最も多く3業者であり、次いで「3団体」が2業者であった。また「5団体」及び「10団体」と回答した業者はそれぞれ1業者あった。

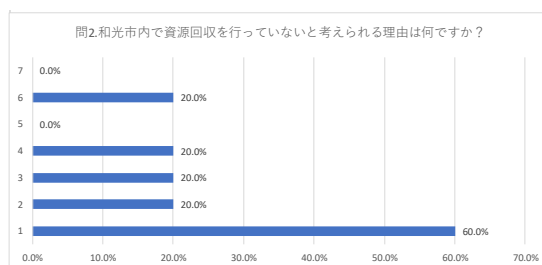
NO.	カテゴリー	回答	%
1	10団体	1	10.0%
2	5団体	1	10.0%
3	3団体	2	20.0%
4	1団体	3	30.0%
5	0団体	3	30.0%
合計		10	100%



問2 和光市内で資源回収を行っていないと考えられる理由は何ですか。（複数回答可）

「回収量が少ないため採算があわない」が最も多く3業者であり、次いで「市場単価が下落しているため採算があわない」及び「団体からの依頼がない」、「団体に対して積極的にPRをしていない」、「市から回収業者への情報提供がない」がそれぞれ1業者であった。

No.	カテゴリー	回答	%
1	回収量が少ないため採算があわない	3	60.0%
2	市場単価が下落しているため採算があわない	1	20.0%
3	団体からの依頼がない	1	20.0%
4	団体に対して宣伝など積極的にPRをしていない	1	20.0%
5	既に団体がほかの回収業者と契約しており、入り込む余地がない	0	0.0%
6	市から回収業者への情報提供が少ない	1	20.0%
7	その他	0	0.0%
合計		5	



問2のその他に回答した人のコメント

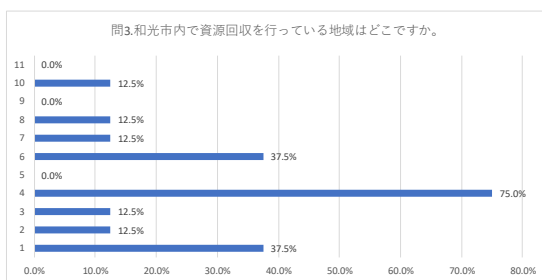
・ 集団回収のノウハウがない

※未回答 5件

問3 和光市内で資源回収を行っている地域はどこですか。（複数回答可）

多い順に「白子」、「本町」、「南」が挙がっており、逆に「広沢」、「諏訪」、「西大和団地」は未実施であった。

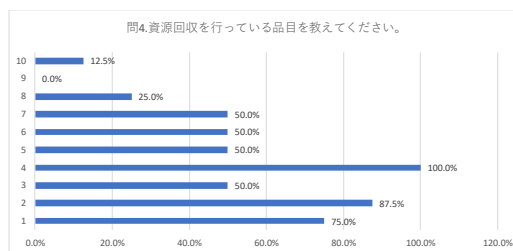
	カテゴリー	回答	%
1	本町	3	37.5%
2	新倉	1	12.5%
3	下新倉	1	12.5%
4	白子	6	75.0%
5	広沢	0	0.0%
6	南	3	37.5%
7	中央	1	12.5%
8	丸山台	1	12.5%
9	諏訪	0	0.0%
10	諏訪原団地	1	12.5%
11	西大和団地	0	0.0%
合計		8	



問4 資源回収を行っている品目を教えてください。（複数回答可）

多い順に「段ボール」、「雑誌」、「新聞」が挙がっており、逆に「金属」は未実施であり、次いで「スチール缶」が少なかった。

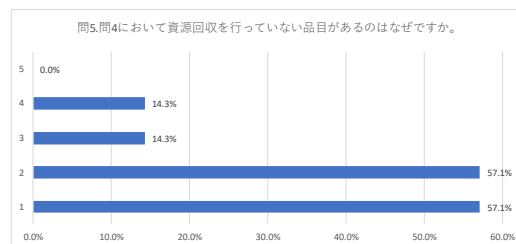
No.	カテゴリー	回答	%
1	新聞	6	75.0%
2	雑誌	7	87.5%
3	雑紙	4	50.0%
4	段ボール	8	100.0%
5	古紙	4	50.0%
6	紙パック	4	50.0%
7	アルミ缶	4	50.0%
8	スチール缶	2	25.0%
9	その他金属	0	0.0%
10	その他	1	12.5%
合計		8	



問5 問4において資源回収を行っていない品目があるのはなぜですか。（複数回答可）

「搬入先が取り扱っていないから」及び「運搬するコストや手間がかかるから」が最も多くそれぞれ4業者であった。

No.	カテゴリー	回答	%
1	搬入先(搬入先が自社の場合も含む)が取り扱っていないから	4	57.1%
2	運搬するコストや手間がかかるから	4	57.1%
3	資源回収を行う団体の分別が難しいから	1	14.3%
4	運搬するための車両がないから	1	14.3%
5	その他	0	0.0%
	合計	7	



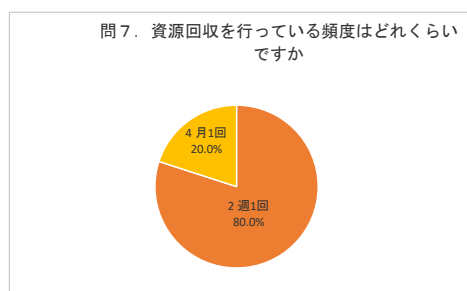
問6 資源回収を行っている団体に対して、いくらで買取していますか。回収品目ごとの買取単価（円/kg）を教えてください。（数量回答）

「新聞」及び「雑誌」、「雑紙」、「段ボール」、「古布」、「紙パック」は2業者が2円/kgと回答している。「アルミ缶」は2業者が75円/kg及び90円/kgと回答している。

問7 資源回収を行っている頻度はどれくらいですか。（単一回答）

「週1回」が最も多く4業者であり、次いで「月1回」が1業者であった。

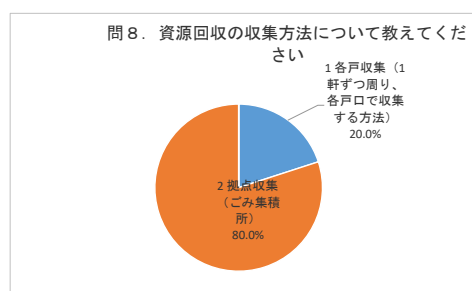
No.	カテゴリー	回答	%
1	週2回	0	0.0%
2	週1回	4	80.0%
3	2週間に一回	0	0.0%
4	月1回	1	20.0%
5	その他	0	0.0%
	合計	5	100%



問8 資源回収の収集方法について教えてください。（単一回答）

「拠点回収（ごみ集積所）」が最も多く4業者であり、次いで「各戸収集」が1業者であった。

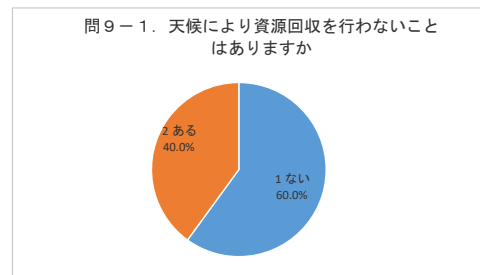
No.	カテゴリー	回答	%
1	各戸収集(1軒ずつ周り、各戸口で収集する方法)	1	20.0%
2	拠点収集(ごみ集積所)	4	80.0%
3	拠点収集(ごみ集積所以外)	0	0.0%
5	その他	0	0.0%
	合計	5	100%



問9 天候により資源回収を行わないことはありますか。(単一回答)

「ない」が最も多く3業者であり、対して「ある」が2業者であった。

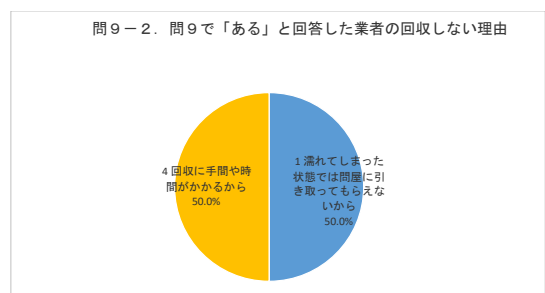
No.	カテゴリー	回答	%
1	ない	3	60.0%
2	ある	2	40.0%
合計		5	100%



【(「ある」と回答した業者の)回収しない理由】(複数回答可)

「濡れてしまった状態では問屋に引き取ってもらえないから」及び「回収に手間や時間がかかるから」が挙がっていた。

No.	カテゴリー	回答	%
1	濡れてしまった状態では問屋に引き取ってもらえないから	1	50.0%
2	売払い単価が下がってしまうから	0	0.0%
3	回収した品目すべてが劣化してしまう可能性があるから	0	0.0%
4	回収に手間や時間がかかるから	1	50.0%
5	その他	0	0.0%
合計		2	

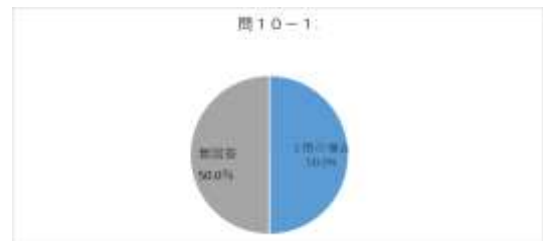


問10 資源回収を行わない天候及び品目はどのようなものか選択してください。

【天候】(単一回答)

「雨の場合」が挙がっていた。

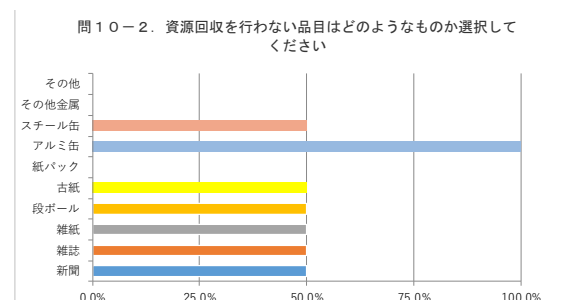
No.	カテゴリー	回答	%
1	雨の場合	1	50.0%
2	くもりの場合	0	0.0%
3	その他	0	0.0%
合計		1	100%



【品目】(複数回答可)

新聞等の古紙類、「アルミ缶」、「スチール缶」といった、通常時とほぼ同じ品目が挙がっていた。

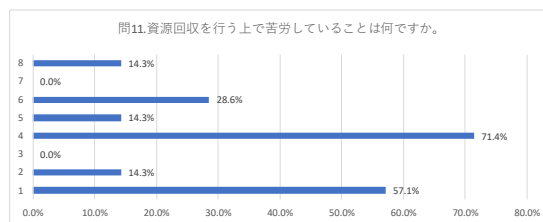
No.	カテゴリー	回答	%
1	新聞	1	50.0%
2	雑誌	1	50.0%
3	雑紙	1	50.0%
4	段ボール	1	50.0%
5	古紙	1	50.0%
6	紙パック	0	0.0%
7	アルミ缶	2	100.0%
8	スチール缶	1	50.0%
9	その他金属	0	0.0%
10	その他	0	0.0%
合計		2	



問 11 資源回収を行う上で苦労していることは何ですか。（複数回答可）

「資源売り払い単価の下落」が最も多く 5 業者であり、次いで「団体の分別不足や排出のマナー」が 4 業者、「人員の確保」が 2 業者であった。

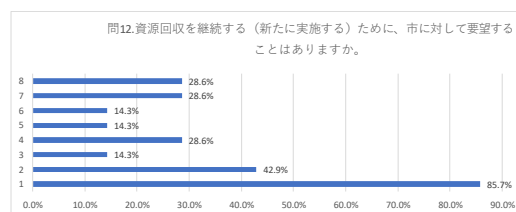
No.	カテゴリー	回答	%
1	団体の分別不足や排出のマナー	4	57.1%
2	行政回収に出されてしまう	1	14.3%
3	回収した資源の搬入先の確保	0	0.0%
4	資源売り払い単価の下落	5	71.4%
5	排出方法の周知	1	14.3%
6	人員の確保	2	28.6%
7	搬送する車両の確保	0	0.0%
8	その他	1	14.3%
合計		7	



問 12 資源回収を継続する（新たに実施する）ために、市に対して要望することはありますか。（複数回答可）

「回収取扱業者への補助金の交付」が最も多く 6 業者であり、次いで「登録団体が増加するための PR」が 3 業者、「資源物の量を増やすための、登録団体への補助金単価の引き上げ」、「補助金対象品目の増加」が 2 業者であった。

No.	カテゴリー	回答	%
1	回収取扱業者への補助金の交付	6	85.7%
2	登録団体が増加するためのPR	3	42.9%
3	資源物の量が増えるように登録団体への分別の啓発	1	14.3%
4	資源物の量を増やすための、登録団体への補助金単価の引き上げ	2	28.6%
5	登録団体への排出方法の周知	1	14.3%
6	資源の保管場所の確保	1	14.3%
7	補助金対象品目の増加	2	28.6%
8	その他	2	28.6%
合計		9	-



6. 小売店へのヒアリング調査の実施

市内のスーパーマーケット事業者に向けて、次のとおりヒアリング調査（意見交換）を実施しました。

■店頭回収の取り組み内容について

調査項目	ヒアリング結果の概要（全店から抜粋）
店頭回収を導入した経緯・メリット、開始時期	<ul style="list-style-type: none"> ・開店当初から導入している。 ・お客様のニーズ、社会貢献、SDGs、企業理念の位置付けで実施
店頭回収の内容（品目、引き渡し先、収支）	<ul style="list-style-type: none"> ・店頭回収と店舗及びテナント分を合わせて回収しており、重量は分からない。 ・本社扱いのため、店舗では収支は分からない。 ・回収業者は本社が店舗ごとに決定する。 ・逆有償で処理費を払って処分している品目もある。 ・トレーを使った商品が減っていることから、回収量も減っている。
回収量の動向、新型コロナウイルス感染症の影響の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症が流行り出した頃は回収ボックスからごみが溢れた。飲み物が残ったままの空き缶やスーパーの袋に入った状態の家庭ごみも入っていた。一度回収ボックスを撤去して対応したが、店外の不法投棄が収まった頃に再開した。 ・コロナ禍になり来店頻度が減ったが、内食が増えたため、1回あたりの回収量が増えた。まん延防止措置の解除とともに、通常時に戻った。 ・手袋と使い捨ての手袋を重ね、フェイスシールドを着用して、回収作業を行った。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・一部であるが、ごみの混入があり、どうすればいいかと思っている。 ・食品トレーについては、色付きと白トレーと分けるなどリサイクルが難しいため、手間も費用もかかる。 ・分別はモラルによるが、店舗で選別してから出している。当店ではごみの混入はない。 ・乾電池は発火事故以来取りやめたが、ニーズはあった。
市と協力体制（情報発信等）の決定方法	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗判断であるが、本社の了承を得る必要がある。 ・本社扱いとなる。 ・店舗判断で決定していく。
市への要望	<ul style="list-style-type: none"> ・市でPRしてもらえらるならポップが欲しい。 ・自治体と連携した事例は店舗では分からない。 ・特にないがスーパーと市と連携することでより食品ロス削減等に効果的だと考えている。

■食品ロス対策の実施の有無または導入可能性について

店舗	店舗ごとの回答
A店	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスはどうしても出てしまう。1日1万円分の食品ロスがあり、約10～20kg相当である。 ・賞味期限が迫っているものについては、売り切りの工夫や社販への切り替えを進めている。 ・フードドライブに寄付をしたことはない。
B店	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度、高い売上目標が各店舗に与えられるが、需要は簡単に高まるものではないため、売れ残り商品の削減に取り組んでいる。値引きや売れ残り商品の社内販売により、食品ロスの削減に取り組んでいる。 ・賞味期限は、社内基準により商品ごとに決まっている。なるべく食品ロスが出ないように製造販売の予測はたてているが、天候等にも左右されるのでなかなか難しい。 ・フードドライブは、NPO法人と連携して行っており、店内に回収BOXが設置されている。加工品のみで賞味期限切れのものは受け付けていない。たまに賞味期限切れのものが入っていることがあるが特に問題はない。フードドライブで集まった加工食品は2週間に1回代表店に送っている。

C店	<ul style="list-style-type: none"> ・食べきれ、使いきれのサイズを販売している。例えば、キャベツは1玉、半玉、1/4カット等を展開している。 ・鮮魚コーナーで魚あらが出るが、可食部は捨てずに煮魚に調理して提供している。 ・売れ残りが出ないように、段階的な値引きを行っており、タイミングや割引率を調整している。 ・売上に対する廃棄率は5,000円未満にするという目標がある。重量では設定していないが、総菜・魚・肉類で5kg未満と思う。重量の目標を設定するのは難しい。 ・フードドライブは、競合という点ではなく、衛生面での責任問題の点で難しいと思うが、どこまでできるか本部への確認が必要である。
D店	<ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブは、企業として取り組んでいるが、店舗としては対応するものがない。 ・食品ロスが出ることは、販売店としてもデメリットでしかないため、天候等を見ながら販売見込みを早めに判断し、売り切る努力をしている。
E店	<ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブは現時点ではやったことがない。 ・本社で食品ロス対策の体制が構築されており、かなり前から「売る」から「売り切る」にシフトしてきた。 ・発注分で足りなければ、惣菜に加工して売ること、販売量の調整を行っている。恵方巻が足りなくなったときは、冷凍寿司を解凍して代替品として販売した。 ・値引き率は、以前は50%までとしていたが、75%まで可能になった。売り上げより売り切ることを重要視している。

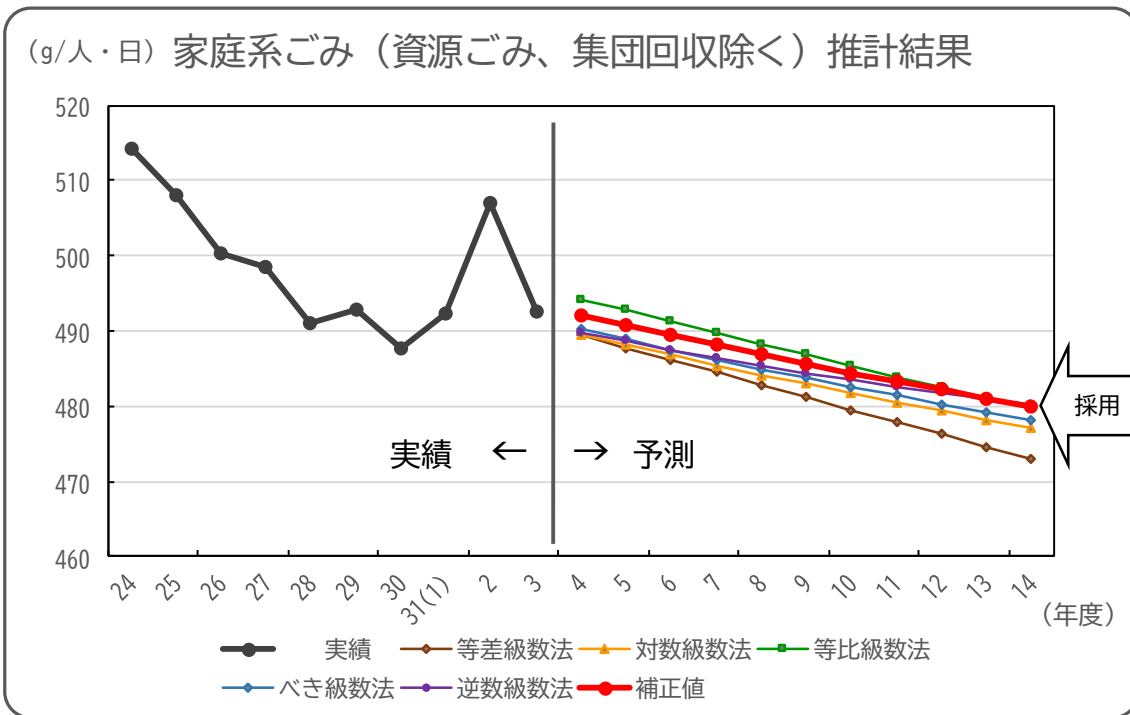
■レジ袋有料化及びプラスチック資源循環促進法に係るスプーン等の有料化について

店舗	店舗ごとの回答
A店	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーンは木製に切り替えた。 ・家族連れはマイバッグを利用されるが、男性や高齢者及び若年層はレジ袋を購入する傾向にあると思う。若年層は無料の小さいビニール袋に入れているお客様もいる。
B店	<ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋有料化は行っている。7割ほどのお客さんがマイバッグ持参されるが、夕方以降のお客さんはレジ袋を持参されていない方が比較的多い。 ・プラスチックスプーンの無料配布は全社的に廃止している。
C店	<ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋は、マイバッグを忘れた人も含めると約40%が購入している。 ・無料のビニール袋を取っていく人もいるが、有料化後でそこまで発注が増えたわけではない。地域性かと思う。
D店	<ul style="list-style-type: none"> ・当店は、全店舗のうちトップクラスのレジ袋購入率であるが、単身者の共同住宅が多い地域であることによると思う。 ・マイバッグは、午前中に来店される主夫・婦層が利用しているが、約30%程度かと思う。 ・カトラリーは、現在のものがなくなり次第、すべて紙製や木製に切り替える。
E店	<ul style="list-style-type: none"> ・25%資源化可能な袋を配布し、他店との差別化を図っている。次回その袋を持参されるお客様もいる。 ・4/1よりスプーン・おしぼりの配布を中止する予定である。代替品を配布するのではなく、中止することで、無駄をなくしている。 ・お客様に影響が出ないように、留意している。

資料3 ごみ及び生活排水の将来予測について

1. 1人1日当たり家庭系ごみ推計結果

年度	実績	年度	推計結果					補正值
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法	
24	514.34	4	489.42	489.61	494.19	490.21	489.83	492.01
25	508.01	5	487.78	488.19	492.71	488.84	488.63	490.67
26	500.22	6	486.13	486.82	491.24	487.50	487.49	489.37
27	498.39	7	484.49	485.48	489.76	486.21	486.42	488.09
28	491.07	8	482.84	484.18	488.30	484.95	485.40	486.85
29	492.78	9	481.20	482.91	486.83	483.73	484.44	485.64
30	487.69	10	479.55	481.68	485.38	482.54	483.52	484.45
31(1)	492.37	11	477.91	480.47	483.92	481.39	482.65	483.29
2	507.10	12	476.26	479.30	482.47	480.27	481.82	482.15
3	492.62	13	474.62	478.15	481.03	479.17	481.03	481.03
		14	472.97	477.03	479.59	478.10	480.27	479.93
式			$y=ax+b$	$y=a*LN(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$	
a=			-1.645	-48.788	-0.003	-0.097	1429.591	
b=			545.35	661.65	547.26	690.14	447.78	
r=			-0.567	-0.594	-0.566	-0.593	0.62	
r^2=			0.321	0.353	0.321	0.352	0.384	
採否								採用

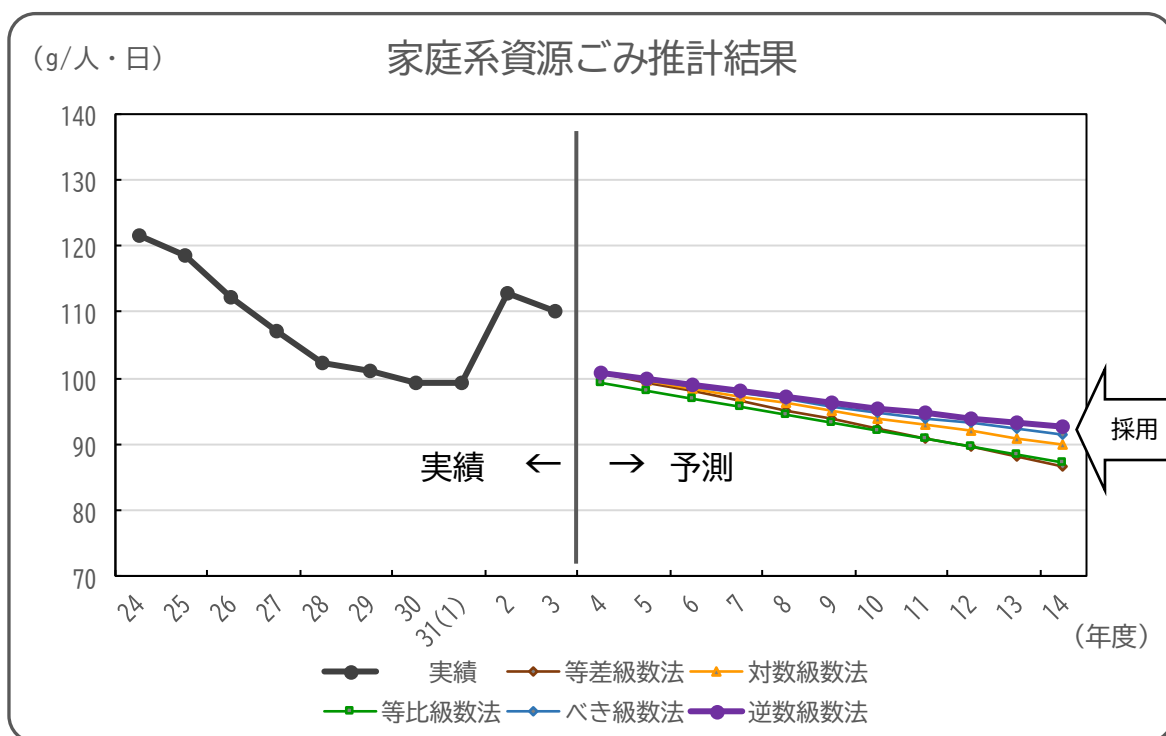


【採用理由】

1人1日当たりの家庭系ごみ排出量は、平成24(2012)年度～28(2016)年度にかけて減少傾向にありましたが、その後増減しながらも横ばいとなり、令和2(2020)年度においてはコロナ禍の影響で大きく増加しました。令和3(2021)年度には平成31(2019)年度と同程度にまで戻っていますが、在宅勤務が定着するなど新しい生活様式に転換することにより、今後も家庭系ごみがある程度排出されていく可能性があります。したがって、最も緩やかな減少傾向を示す「等比級数法」と、最も相関性の高い「逆数級数法」との間に当てはまると想定し、2式の間値(図中に「補正值」で示す。)を採用します。

2. 1人1日当たり生活系資源ごみ推計結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
24	121.53	4	100.74	100.81	99.43	100.89	100.92
25	118.46	5	99.35	99.59	98.14	99.79	99.87
26	112.30	6	97.95	98.41	96.88	98.73	98.88
27	107.02	7	96.55	97.26	95.62	97.72	97.95
28	102.29	8	95.15	96.14	94.39	96.74	97.06
29	100.98	9	93.76	95.05	93.17	95.79	96.22
30	99.36	10	92.36	93.98	91.97	94.88	95.42
31(1)	99.26	11	90.96	92.94	90.78	94.00	94.67
2	112.91	12	89.57	91.93	89.61	93.14	93.94
3	110.18	13	88.17	90.94	88.45	92.32	93.25
		14	86.77	89.98	87.31	91.52	92.60
式	$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$		
a=	-1.397	-41.996	-0.013	-0.378	1244.58		
b=	148.24	248.9	154.69	382.6	64.31		
r=	-0.531	-0.564	-0.521	-0.553	0.595		
r^2=	0.282	0.318	0.271	0.306	0.354		
採否					採用		

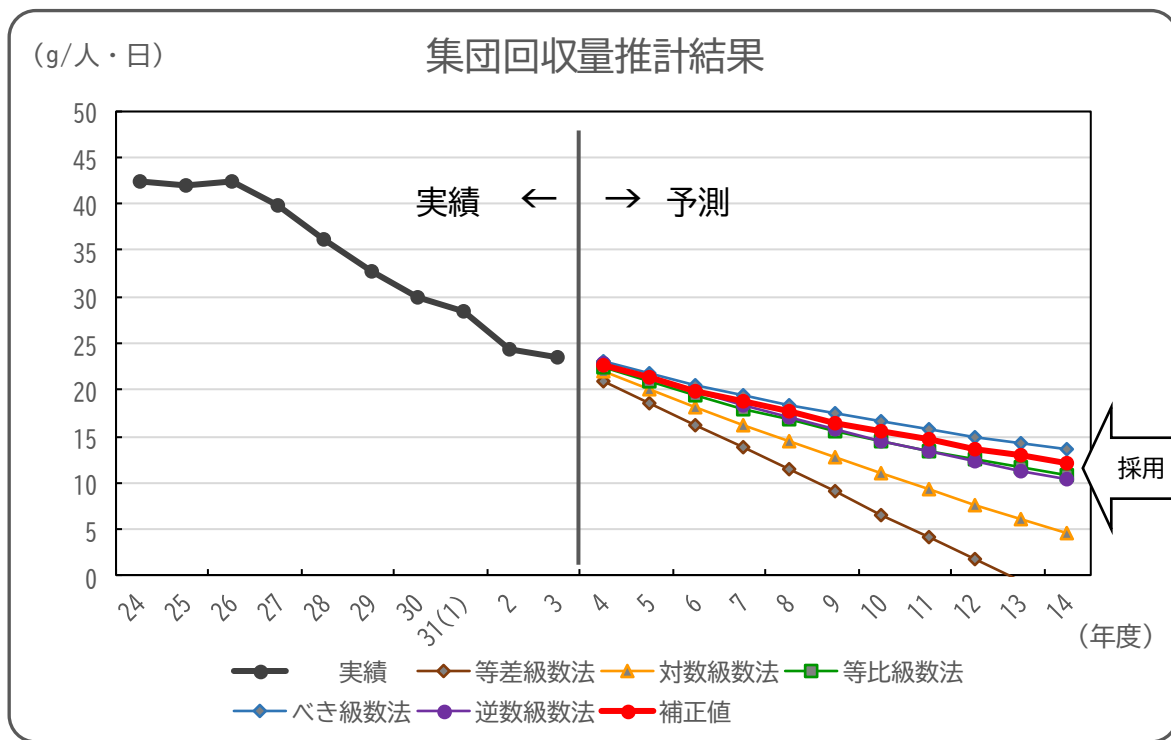


【採用理由】

家庭系資源ごみは、平成 24(2012)年度～令和元(2019)年度において減少傾向を示しており、うち平成 28(2016)年度以降は緩やかな微減傾向であり、令和 2(2020)年度に大幅に増加しましたが、推計結果はいずれも減少傾向を示しています。したがって、最も相関性が高く、最も緩やかな減少傾向を示す「逆数級数法」を採用します。

3. 1人1日当たり集団回収量推計結果

年度	実績	年度	推計結果					
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法	補正值
24	42.3	4	21.0	21.9	22.4	23.1	22.8	22.7
25	42.0	5	18.6	20.0	20.8	21.8	21.3	21.3
26	42.5	6	16.2	18.1	19.4	20.5	19.8	19.9
27	39.8	7	13.8	16.2	18.0	19.4	18.4	18.7
28	36.1	8	11.4	14.4	16.7	18.4	17.0	17.6
29	32.7	9	9.0	12.7	15.6	17.4	15.8	16.5
30	30.0	10	6.6	11.0	14.5	16.5	14.6	15.5
31(1)	28.5	11	4.2	9.3	13.4	15.7	13.4	14.6
2	24.3	12	1.8	7.7	12.5	15.0	12.3	13.7
3	23.6	13	-0.6	6.1	11.6	14.3	11.3	12.9
		14	-3.0	4.5	10.8	13.6	10.3	12.2
式	$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$			
a=	-2.399	-67.473	-0.073	-2.048	1877.557			
b=	102.56	259.86	268.08	31594.97	-32.38			
r=	-0.979	-0.973	-0.974	-0.965	0.965			
r^2=	0.959	0.947	0.949	0.931	0.931			
採否								採用



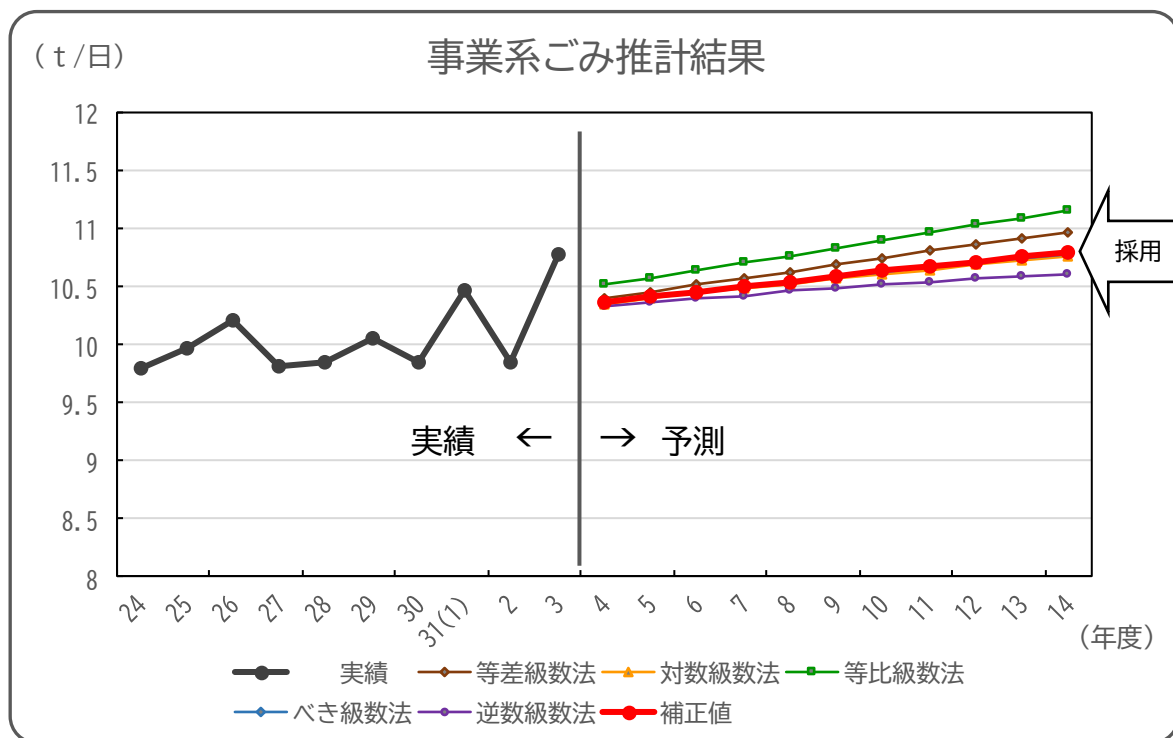
【採用理由】

1人1日当たりの集団回収量は、平成24(2012)年度～26(2014)年度においてほぼ横ばいでしたが、平成27(2015)年度以降において減少傾向を示しています。しかし、最も相関性の高い「等差級数法」は令和13(2031)年度に0g/人・日以下となっており、現実的でないことから除外することとします。

残りの4式の推計結果のうち、最も相関性の高い「等比級数法」と、最も緩やかな減少傾向を示す「べき級数法」との間に当てはまると想定し、2式の間値(図中に「補正值」で示す。)を採用します。

4. 1日当たり事業系ごみ推計結果

年度	実績	年度	推計結果					
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法	補正值
24	9.80	4	10.39	10.35	10.51	10.36	10.32	10.36
25	9.96	5	10.45	10.39	10.57	10.41	10.36	10.41
26	10.20	6	10.51	10.44	10.64	10.45	10.39	10.45
27	9.81	7	10.57	10.48	10.70	10.50	10.42	10.50
28	9.84	8	10.62	10.52	10.76	10.54	10.46	10.54
29	10.05	9	10.68	10.57	10.83	10.58	10.48	10.58
30	9.84	10	10.74	10.61	10.89	10.62	10.51	10.63
31(1)	10.46	11	10.80	10.64	10.96	10.67	10.54	10.67
2	9.84	12	10.86	10.68	11.03	10.70	10.56	10.71
3	10.77	13	10.91	10.72	11.09	10.74	10.59	10.75
		14	10.97	10.76	11.16	10.78	10.61	10.79
式	$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$			
a=	0.058	1.582	0.006	0.154	-43.11			
b=	8.42	4.77	8.57	6.02	11.59			
r=	0.531	0.516	0.527	0.513	-0.501			
r ² =	0.282	0.266	0.278	0.263	0.251			
採否								採用



【採用理由】

1日当たりの事業系ごみは、増減を繰り返しつつ、過去10年間で0.97t/日増加しており、推計結果はいずれも増加傾向を示しています。

最も相関性の高い「等差級数法」と、最も緩やかな増加傾向を示している「逆数級数法」との間に当てはまると想定し、2式の間値（図中に「補正值」で示す。）を採用します。

5. 排出量推計結果まとめ

(t/年)

		実績										予測										備考			
		H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31(R1) (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)		R14 (2032)		
人口	(人)	78,964	79,436	80,077	80,705	81,322	81,868	82,698	83,713	84,248	83,930	85,201	85,662	86,134	86,666	87,221	87,804	88,404	89,029	89,566	90,113	90,662	a : 人口ビジョン		
年間日数	(日)	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	366	365	365	365	365	366	365	b : 年間日数		
家庭系 排出量	生活系ごみ	家庭系	燃やすごみ	13,272.21	13,122.06	13,021.02	13,138.49	13,048.52	13,163.85	13,191.28	13,483.60	13,867.15	13,347.03	13,525.83	13,599.13	13,600.57	13,648.77	13,701.29	13,796.29	13,818.66	13,883.03	13,933.83	14,024.67	14,039.39	c : (x×a×b÷10 ⁶) × 令和3年度実績割合
			燃やせないごみ	696.11	715.31	695.07	682.54	657.40	645.35	646.34	673.85	735.79	682.39	688.53	692.26	692.34	694.79	697.46	702.30	703.44	706.72	709.30	713.93	714.68	d : (x×a×b÷10 ⁶) × 令和3年度実績割合
			有害ごみ	27.68	26.10	28.93	24.68	22.63	21.44	17.91	24.57	28.35	24.16	30.60	30.77	30.77	30.88	31.00	31.21	31.26	31.41	31.52	31.73	31.76	e : (x×a×b÷10 ⁶) × 令和3年度実績割合
			粗大ごみ	828.20	865.80	875.41	875.79	847.75	894.52	865.26	903.56	962.38	1,037.48	1,055.75	1,061.47	1,061.58	1,065.35	1,069.44	1,076.86	1,078.61	1,083.63	1,087.60	1,094.69	1,095.84	f : (x×a×b÷10 ⁶) × 令和3年度実績割合
		資源ごみ	14,824.20	14,729.27	14,620.43	14,721.50	14,576.30	14,725.16	14,720.79	15,085.58	15,593.67	15,091.06	15,300.71	15,383.63	15,385.26	15,439.79	15,499.19	15,606.66	15,631.97	15,704.79	15,762.25	15,865.02	15,881.67	g : c+d+e+f	
	資源系	びん	441.87	516.43	524.35	524.78	505.70	497.10	475.52	470.72	531.50	519.33	483.32	482.20	478.74	477.16	475.86	476.19	474.16	473.76	472.94	473.63	471.90	h : g×令和3年度実績割合	
		かん	258.21	185.16	130.35	123.19	116.37	127.92	134.88	135.86	155.07	155.15	144.37	144.03	143.00	142.53	142.14	142.24	141.63	141.51	141.27	141.47	140.96	i : g×令和3年度実績割合	
		紙・布類	1,782.01	1,733.59	1,642.58	1,529.67	1,449.71	1,449.15	1,423.26	1,466.86	1,648.14	1,563.13	1,453.10	1,449.72	1,439.31	1,434.59	1,430.65	1,431.66	1,425.56	1,424.35	1,421.89	1,423.96	1,418.76	j : g×令和3年度実績割合	
		プラスチック	847.85	840.54	836.84	831.91	817.02	784.14	785.94	786.57	839.77	826.11	768.92	767.13	761.63	759.12	757.04	757.58	754.35	753.71	752.41	753.50	750.75	k : g×令和3年度実績割合	
		ペットボトル	259.38	252.83	246.24	238.55	240.03	251.22	263.63	270.11	297.47	311.52	288.74	288.07	286.00	285.06	284.28	284.48	283.26	283.03	282.54	282.95	281.91	l : g×令和3年度実績割合	
	集団回収	18,413.52	18,257.82	18,000.79	17,969.60	17,705.13	17,834.69	17,804.02	18,215.70	19,065.62	18,466.30	18,439.16	18,514.78	18,493.94	18,538.25	18,589.16	18,698.81	18,710.93	18,781.15	18,833.30	18,940.53	18,945.95	m : c+d+e+f+g		
	1,219.04	1,217.86	1,240.74	1,174.88	1,070.32	975.96	904.20	873.73	746.30	722.46	705.93	667.80	625.63	591.54	560.31	530.25	500.15	474.44	447.87	425.46	403.72	n : aa×b×c÷10 ⁶			
	19,632.56	19,475.68	19,241.53	19,144.48	18,775.45	18,810.65	18,708.22	19,089.43	19,811.92	19,188.76	19,145.09	19,182.58	19,119.57	19,129.79	19,149.47	19,229.06	19,211.08	19,255.59	19,281.17	19,365.99	19,349.67	o : an+ao			
	事業系 排出量	燃やすごみ	3,458.24	3,534.55	3,610.69	3,505.60	3,502.43	3,581.38	3,504.64	3,724.59	3,495.17	3,849.73	3,701.99	3,730.05	3,734.15	3,752.01	3,766.31	3,790.96	3,798.47	3,812.76	3,827.06	3,851.87	3,855.65	p : v×令和3年度実績割合	
燃やせないごみ		60.40	41.51	48.48	49.38	53.31	53.32	43.28	44.62	39.68	43.11	41.60	41.91	41.96	42.16	42.32	42.60	42.68	42.84	43.00	43.28	43.32	q : v×令和3年度実績割合		
粗大ごみ		42.05	42.18	60.28	31.11	33.89	35.11	44.12	58.97	57.93	37.43	37.81	38.10	38.14	38.33	38.47	38.72	38.80	38.95	39.09	39.35	39.38	r : v×令和3年度実績割合		
びん		4.92	4.61	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	s : v×令和3年度実績割合		
かん		10.15	11.12	3.58	2.83	0.82	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	t : v×令和3年度実績割合		
紙・布類		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	u : v×令和3年度実績割合	
3,575.76		3,633.97	3,723.03	3,588.92	3,590.45	3,669.81	3,592.13	3,828.18	3,592.78	3,930.27	3,781.40	3,810.06	3,814.25	3,832.50	3,847.10	3,872.28	3,879.95	3,894.55	3,909.15	3,934.50	3,938.35	v : c×b×c÷10 ⁶			
ごみ総排出量	23,208.32	23,109.65	22,964.56	22,733.40	22,365.90	22,480.46	22,300.35	22,917.61	23,404.70	23,119.03	22,926.49	22,992.64	22,933.82	22,962.29	22,996.57	23,101.34	23,091.03	23,150.14	23,190.32	23,300.49	23,288.02	w : o+v			
1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	(g/人・日)	514.34	508.01	500.22	498.39	491.07	492.78	487.69	492.37	507.10	492.62	492.01	490.67	489.37	488.09	486.85	485.64	484.45	483.29	482.15	481.03	479.93	x : 推計結果		
1人1日当たりの生活系資源ごみ排出量	(g/人・日)	124.53	121.70	115.65	109.96	105.41	104.06	102.15	102.16	112.91	110.18	100.92	99.87	98.88	97.95	97.06	96.22	95.42	94.67	93.94	93.25	92.60	y : 推計結果		
1人1日当たりの生活系ごみ排出量	(g/人・日)	638.87	629.71	615.87	608.35	596.48	596.84	589.83	594.53	620.01	602.80	592.93	590.54	588.25	586.04	583.91	581.86	579.87	577.96	576.09	574.28	572.53	z : x+y		
1人1日当たりの集団回収量	(g/人・日)	42.30	42.00	42.45	39.78	36.06	32.66	29.96	28.52	24.27	23.58	22.70	21.30	19.90	18.70	17.60	16.50	15.50	14.60	13.70	12.90	12.20	aa : 推計結果		
1日当たりの事業系ごみ	(t/日)	9.80	9.96	10.20	9.81	9.84	10.05	9.84	10.46	9.84	10.77	10.36	10.41	10.45	10.50	10.54	10.58	10.63	10.67	10.71	10.75	10.79	ab : 推計結果		
1人1日当たりのごみ排出量	(g/人・日)	805.23	797.05	785.70	769.63	753.50	752.31	738.79	747.99	761.12	754.67	737.22	733.36	729.47	725.89	722.35	718.86	715.61	712.41	709.37	706.47	703.74	ac : w÷a÷d×10 ⁶		

6. 処理・処分量推計結果まとめ

		実績											予測										備考
		H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31(R1) (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	
焼却施設	焼却量	17,500.88	17,484.01	17,483.49	17,489.56	17,281.59	17,611.41	17,497.57	18,147.80	18,369.71	18,303.08	18,286.01	18,388.30	18,389.43	18,455.01	18,521.80	18,644.92	18,672.89	18,753.08	18,818.73	18,938.19	18,954.91	ad : ae + ah
	搬入量	16,730.45	16,656.61	16,631.71	16,644.09	16,550.95	16,745.23	16,695.92	17,208.19	17,362.32	17,196.76	17,227.82	17,329.18	17,334.72	17,400.78	17,467.60	17,587.25	17,617.13	17,695.79	17,760.89	17,876.54	17,895.04	ae : af + ag
	家庭系ごみ	13,272.21	13,122.06	13,021.02	13,138.49	13,048.52	13,163.85	13,191.28	13,483.60	13,867.15	13,347.03	13,525.83	13,599.13	13,600.57	13,648.77	13,701.29	13,796.29	13,818.66	13,883.03	13,933.83	14,024.67	14,039.39	af : d
	事業系ごみ	3,458.24	3,534.55	3,610.69	3,505.60	3,502.43	3,581.38	3,504.64	3,724.59	3,495.17	3,849.73	3,701.99	3,730.05	3,734.15	3,752.01	3,766.31	3,790.96	3,798.47	3,812.76	3,827.06	3,851.87	3,855.65	ag : p
	他選別ラインからの搬入量	770.43	827.40	851.78	845.47	730.64	866.18	801.65	939.61	1,007.39	1,106.32	1,058.19	1,059.12	1,054.71	1,054.23	1,054.20	1,057.67	1,055.76	1,057.29	1,057.84	1,061.65	1,059.87	ah : ai + aj + ak
	可燃残渣(粗大選別ライン)	632.29	722.44	744.07	719.81	627.96	674.81	662.36	809.46	851.53	950.14	916.87	918.13	914.72	914.71	915.07	918.43	917.12	918.76	919.56	923.16	921.89	ai : as × 令和3年度実績割合
	可燃返品分(プラスチック選別ライン)	108.13	79	88.76	106.29	87.44	183.35	129.19	117.58	148.12	145.92	131.15	130.84	129.91	129.48	129.12	129.22	128.66	128.56	128.33	128.52	128.05	aj : by × 令和3年度実績割合
	布返品分(紙・布類)	30.01	25.96	18.95	19.37	15.24	8.02	10.10	12.57	7.74	10.26	10.17	10.15	10.08	10.04	10.01	10.02	9.98	9.97	9.95	9.97	9.93	ak : ay × 令和3年度実績割合
	資源化量	1,447.27	1,664.19	1,681.07	1,646.66	1,634.33	1,640.18	1,600.03	1,698.07	1,593.57	1,544.25	1,536.03	1,544.62	1,544.72	1,550.22	1,555.83	1,566.18	1,568.53	1,575.26	1,580.77	1,590.81	1,592.22	al : am + an + ao
	焼却灰等(人工砂化)	1,026.90	727.95	709.11	413.97	390.12	393.54	378.90	401.40	194.37	117.44	109.72	110.33	110.34	110.73	111.13	111.87	112.04	112.52	112.91	113.63	113.73	am : ac × 令和3年度実績割合
焼却灰(セメント化)	420.37	470.32	481.34	476.27	491.89	482.58	475.67	499.45	499.45	476.68	475.44	478.10	478.13	479.83	481.57	484.77	485.50	487.58	489.29	492.39	492.83	an : ac × 令和3年度実績割合	
焼却灰(その他)	0.00	465.92	490.62	756.42	752.32	764.06	745.46	797.22	899.75	950.13	950.87	956.19	956.25	959.66	963.13	969.54	970.99	975.16	978.57	984.79	985.66	ao : ac × 令和3年度実績割合	
埋立量	839.39	853.1	873.86	868.25	853.96	871.35	883.8	905.85	936.88	924.61	932.59	937.8	937.86	941.21	944.61	950.89	952.32	956.41	959.76	965.85	966.7	ap : aq	
ばいじん	839.39	853.10	873.86	868.25	853.96	871.35	883.80	905.85	936.88	924.61	932.59	937.8	937.86	941.21	944.61	950.89	952.32	956.41	959.76	965.85	966.7	aq : ad × 令和3年度実績割合	
粗大選別ライン	粗大選別ライン処理量	4,176.96	4,166.53	4,027.68	3,862.57	3,708.61	3,746.25	3,681.26	3,797.67	4,178.60	4,077.27	3,948.83	3,954.18	3,939.46	3,939.36	3,940.88	3,955.33	3,949.63	3,956.65	3,960.06	3,975.51	3,970.02	ar : s + z
	搬入量	4,151.60	4,141.81	4,009.03	3,843.97	3,687.58	3,723.91	3,650.66	3,779.01	4,158.84	4,062.18	3,935.08	3,940.46	3,925.84	3,925.79	3,927.34	3,941.78	3,936.14	3,943.17	3,946.61	3,962.04	3,956.60	as : at ~ ay 合計
	燃やせないごみ	756.51	756.82	743.55	731.92	710.71	698.67	689.62	718.47	775.47	725.50	730.13	734.17	734.30	736.95	739.78	744.90	746.12	749.56	752.30	757.21	758.00	at : e + q
	有害ごみ	27.68	26.10	28.93	24.68	22.63	21.44	17.91	24.57	28.35	24.16	30.60	30.77	30.77	30.88	31.00	31.21	31.26	31.41	31.52	31.73	31.76	au : f
	粗大ごみ	870.25	907.98	935.69	906.90	881.64	929.63	909.38	962.53	1,020.31	1,074.91	1,093.56	1,099.57	1,099.72	1,103.68	1,107.91	1,115.58	1,117.41	1,122.58	1,126.69	1,134.04	1,135.22	av : g + t
	びん	446.79	521.04	524.35	524.78	505.70	497.10	475.59	470.72	531.50	519.33	483.32	482.20	478.74	477.16	475.86	476.19	474.16	473.76	472.94	473.63	471.90	aw : h + s
	かん	268.36	196.28	133.93	126.02	117.19	127.92	134.90	135.86	155.07	155.15	144.37	144.03	143.00	142.53	142.14	142.24	141.63	141.51	141.27	141.47	140.96	ax : i + t
	紙・布類	1,782.01	1,733.59	1,642.58	1,529.67	1,449.71	1,449.15	1,423.26	1,466.86	1,648.14	1,563.13	1,453.10	1,449.72	1,439.31	1,434.59	1,430.65	1,431.66	1,425.56	1,424.35	1,421.89	1,423.96	1,418.76	ay : j + u
	他選別ラインからの搬入量	25.36	24.72	18.65	18.60	21.03	22.34	30.60	18.66	19.76	15.09	13.75	13.72	13.62	13.57	13.54	13.55	13.49	13.48	13.45	13.47	13.42	az : az
	不燃返品分(プラスチック選別ライン)	25.36	24.72	18.65	18.60	21.03	22.34	30.60	18.66	19.76	15.09	13.75	13.72	13.62	13.57	13.54	13.55	13.49	13.48	13.45	13.47	13.42	ba : by × 令和3年度実績割合
	資源化量	1,354.16	1,363.33	1,466.20	1,432.68	1,427.46	1,418.59	1,384.18	1,315.86	1,461.46	1,384.16	1,338.65	1,340.47	1,335.48	1,335.44	1,335.96	1,340.86	1,338.92	1,341.30	1,342.46	1,347.70	1,345.84	bb : ar × 令和3年度実績割合
	無色びん	240.71	249.88	246.06	249.44	233.49	241.27	223.53	217.41	234.78	225.04	218.20	218.50	217.68	217.68	217.76	218.56	218.24	218.63	218.82	219.68	219.37	bc : bb × 令和3年度実績割合
	茶色びん	159.91	159.91	163.33	168.83	149.59	147.61	150.45	136.22	137.58	139.71	135.20	135.39	134.88	134.88	134.93	135.43	135.23	135.47	135.59	136.12	135.93	bd : bb × 令和3年度実績割合
	その他びん	202.91	202.91	215.22	214.29	225.10	211.84	198.72	212.86	236.05	232.21	224.89	225.20	224.36	224.35	224.44	225.26	224.94	225.34	226.41	226.10	226.10	be : bb × 令和3年度実績割合
	アルミ	106.18	106.18	114.14	121.66	128.27	124.44	120.52	128.01	144.23	149.16	144.57	144.77	144.23	144.23	144.28	144.81	144.60	144.86	144.99	145.55	145.35	bf : bb × 令和3年度実績割合
	鉄(スチール)	166.03	166.03	151.29	132.63	136.52	127.51	122.12	116.55	132.08	121.26	117.80	117.96	117.52	117.52	117.56	118.00	117.82	118.03	118.14	118.60	118.43	bg : bb × 令和3年度実績割合
	くず鉄	391.94	391.94	337.21	334.54	338.56	359.64	362.52	411.83	447.12	404.01	389.55	390.08	388.63	388.60	388.77	390.19	389.64	390.33	390.65	392.19	391.64	bh : bb × 令和3年度実績割合
	非鉄	12.89	12.89	8.90	10.01	15.45	15.70	22.89	27.46	38.25	33.07	32.13	32.17	32.05	32.05	32.06	32.18	32.13	32.19	32.22	32.34	32.30	bi : bb × 令和3年度実績割合
	焼却灰混入鉄	7.34	7.34	6.34	7.98	8.83	3.79	1.51	5.52	7.80	10.79	10.71	10.72	10.68	10.68	10.69	10.73	10.71	10.73	10.74	10.78	10.77	bj : bb × 令和3年度実績割合
	廃家電リサイクル	4.56	4.56	2.09	1.46	2.06	1.57	1.39	1.52	1.97	1.89	1.34	1.34	1.34	1.34	1.34	1.34	1.34	1.34	1.34	1.35	1.35	bk : bb × 令和3年度実績割合
	小型家電リサイクル	9.86	9.86	49.96	40.13	27.54	30.00	32.34	2.20	0.71	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bl : bb × 令和3年度実績割合
	Ni, Ncd, Liバッテリー	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bm : bb × 令和3年度実績割合
	携帯電話(リサイクル)	0.15	0.15	0.16	0.20	0.07	0.06	0.00	0.08	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bn : bb × 令和3年度実績割合
	乾電池・蛍光灯	19.98	19.98	32.54	27.73	26.56	29.04	28.00	25.55	30.66	30.10	29.45	29.49	29.38	29.38	29.39	29.50	29.46	29.51	29.53	29.65	29.61	bo : bb × 令和3年度実績割合
	弱電有価物	1.57	1.57	5.88	6.95	6.99	7.61	4.98	4.64	7.81	10.03	9.37	9.38	9.35	9.35	9.35	9.39	9.37	9.39	9.40	9.43	9.42	bp : bb × 令和3年度実績割合
	廃油	0.77	0.77	0.38	0.60	0.64	0.55	0.98	0.64	1.11	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bq : bb × 令和3年度実績割合
	羽毛布団	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.08	0.15	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	br : bb × 令和3年度実績割合
	不燃粗大ごみ(熱回収等)	0.00	0.00	102.29	95.52	106.00	106.12	103.34	13.88	10.38	4.51	4.02	4.02	4.01	4.01	4.01	4.02	4.02	4.02	4.03	4.04	4.04	bs : bb × 令和3年度実績割合
	破砕不適合物	1.79	1.79	1.14	1.15	1.56	0.00	1.52	1.10	30.71	21.63	21.42	21.45	21.37	21.37	21.38	21.45	21.42	21.46	21.48	21.56	21.53	bt : bb × 令和3年度実績割合
	破砕不適合物(引き渡し)	27.57	27.57	29.27	19.56	19.71	11.84	9.37	10.36	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bu : bb × 令和3年度実績割合
埋立量	270.37	245.65	224.72	219.73	203.37	202.91	211.29	205.38	217.37	195.11	189.54	189.80	189.09	189.09	189.16	189.86	189.58	189.92	190.08	190.82	190.56	bv : bw	
ガラス・陶磁器類	270.37	245.65	224.72	219.73	203.37	202.91	211.29</																

7. 排出量目標値まとめ

		実績										目標										備考					
		H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31(R1) (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)		R14 (2032)				
人口 (人)		78,964	79,436	80,077	80,705	81,322	81,868	82,698	83,713	84,248	83,930	85,201	85,662	86,134	86,666	87,221	87,804	88,404	89,029	89,566	90,113	90,662	a : 人口ビジョン				
年間日数 (日)		365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	b : 年間日数				
排出量	家庭系ごみ	燃やすごみ	13,272.21	13,122.06	13,021.02	13,138.49	13,048.52	13,163.85	13,191.28	13,483.60	13,867.15	13,347.03	13,342.40	13,243.09	13,070.58	12,940.93	12,812.05	12,719.58	12,556.90	12,645.68	12,721.95	12,834.71	12,877.63	c : $(x \times a \times b \div 10^6) \times$ 令和3年度実績割合			
			要削減量 (R3実績値との差)																							① : $c - R3(c)$	
			内訳																								② : ①×1/3
			プラスチック分別促進による削減分																								③ : ①×1/3
			紙・布類分別促進による削減分																								④ : ①-②-③
		食品ロスの発生抑制による削減分																									
		燃やさないごみ	696.11	715.31	695.07	682.54	657.40	645.35	646.34	673.85	735.79	682.39	682.15	677.08	668.26	661.63	655.04	650.31	641.99	646.53	650.43	656.20	658.39	d : $(x \times a \times b \div 10^6) \times$ 令和3年度実績割合			
		有害ごみ	27.68	26.10	28.93	24.68	22.63	21.44	17.91	24.57	28.35	24.16	24.15	23.97	23.66	23.42	23.19	23.02	22.73	22.89	23.03	23.23	23.31	e : $(x \times a \times b \div 10^6) \times$ 令和3年度実績割合			
		粗大ごみ	828.20	865.80	875.41	875.79	847.75	894.52	865.26	903.56	962.38	1,037.48	1,037.12	1,029.40	1,015.99	1,005.91	995.90	988.71	976.06	982.96	988.89	997.66	1,000.99	f : $(x \times a \times b \div 10^6) \times$ 令和3年度実績割合			
		資源ごみ	3,589.32	3,528.55	3,380.36	3,248.10	3,128.83	3,109.53	3,083.23	3,130.12	3,471.95	3,375.24	3,141.53	3,200.45	3,292.98	3,369.20	3,446.63	3,510.45	3,605.72	3,543.92	3,487.77	3,417.05	3,377.22	g : h+i+j+k+l			
	びん	441.87	516.43	524.35	524.78	505.70	497.10	475.52	470.72	531.50	519.33	483.32	482.20	478.74	477.16	475.86	476.19	474.16	473.76	472.94	473.63	471.90	h : 単純推計値				
	かん	258.21	185.16	130.35	123.19	116.37	127.92	134.88	135.86	155.07	155.15	144.37	144.03	143.00	142.53	142.14	142.24	141.63	141.51	141.27	141.47	140.96	i : 単純推計値				
	紙・布類	1,782.01	1,733.59	1,642.58	1,529.67	1,449.71	1,449.15	1,423.26	1,466.86	1,648.14	1,563.13	1,454.64	1,484.37	1,531.46	1,569.96	1,608.98	1,640.81	1,688.94	1,658.13	1,630.25	1,594.73	1,575.23	j : 目標値				
	内訳																								⑤ : 単純推計値		
	分別促進による増加分																								⑥ : ⑤+(③×-1)		
	プラスチック	847.85	840.54	836.84	831.91	817.02	784.14	785.94	786.57	839.77	826.11	770.46	801.78	853.78	894.49	935.37	966.73	1,017.73	987.49	960.77	924.27	907.22	k : 目標値				
	内訳																								⑦ : 単純推計値		
	分別促進による増加分																								⑧ : ⑦+(②×-1)		
	ペットボトル	259.38	252.83	246.24	238.55	240.03	251.22	263.63	270.11	297.47	311.52	288.74	288.07	286.00	285.06	284.28	284.48	283.26	283.03	282.54	282.95	281.91	l : 単純推計値				
	資源ごみ	18,413.52	18,257.82	18,000.79	17,969.60	17,705.13	17,834.69	17,804.02	18,215.70	19,065.62	18,466.30	18,227.35	18,173.99	18,071.47	18,001.09	17,932.81	17,892.07	17,803.40	17,841.98	17,872.07	17,928.85	17,937.54	m : c+d+e+f+g				
集団回収	1,219.04	1,217.86	1,240.74	1,174.88	1,070.32	975.96	904.20	873.73	746.30	722.46	722.46	722.46	722.46	722.46	722.46	722.46	722.46	722.46	722.46	722.46	722.46	722.46	n : 目標値 (R3実績)				
資源ごみ	19,632.56	19,475.68	19,241.53	19,144.48	18,775.45	18,810.65	18,708.22	19,089.43	19,811.92	19,188.76	18,949.81	18,896.45	18,793.93	18,723.55	18,655.27	18,614.53	18,525.86	18,564.44	18,594.53	18,651.31	18,660.00	o : an+ao					
事業系ごみ	燃やすごみ	3,458.24	3,534.55	3,610.69	3,505.60	3,502.43	3,581.38	3,504.64	3,724.59	3,495.17	3,849.73	3,713.15	3,578.58	3,443.99	3,309.42	3,174.83	3,040.26	2,905.67	2,905.67	2,905.67	2,905.67	2,905.67	p : $v \times$ 令和3年度実績割合				
		要削減量 (R3実績値との差)																							⑨ : $p - R3(p)$		
		内訳																							⑩ : ⑨×1/3		
		食品ロスの発生抑制による削減分																								⑪ : ⑨-⑩	
		その他の発生抑制による削減分、分別促進による独自資源化分																									
	燃やさないごみ	60.40	41.51	48.48	49.38	53.31	53.32	43.28	44.62	39.68	43.11	41.72	40.21	38.70	37.18	35.67	34.16	32.65	32.65	32.65	32.65	32.65	q : $v \times$ 令和3年度実績割合				
	粗大ごみ	42.05	42.18	60.28	31.11	33.89	35.11	44.12	58.97	57.93	37.43	37.93	36.55	35.18	33.80	32.43	31.05	29.68	29.68	29.68	29.68	29.68	r : $v \times$ 令和3年度実績割合				
	びん	4.92	4.61	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	s : $v \times$ 令和3年度実績割合				
	かん	10.15	11.12	3.58	2.83	0.82	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	t : $v \times$ 令和3年度実績割合				
	紙・布類	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	u : $v \times$ 令和3年度実績割合				
資源ごみ	3,575.76	3,633.97	3,723.03	3,588.92	3,590.45	3,669.81	3,592.13	3,828.18	3,592.78	3,930.27	3,792.80	3,655.34	3,517.87	3,380.40	3,242.93	3,105.47	2,968.00	2,968.00	2,968.00	2,968.00	2,968.00	v : 目標値 (令和10年度以降: 2,968 t/年)					
ごみ総排出量	23,208.32	23,109.65	22,964.56	22,733.40	22,365.90	22,480.46	22,300.35	22,917.61	23,404.70	23,119.03	22,742.61	22,551.79	22,311.80	22,103.95	21,898.20	21,720.00	21,493.86	21,532.44	21,562.53	21,619.31	21,628.00	w : o+v					
1人1日当たりの家庭系ごみ排出量 (g/人・日)	514.34	508.01	500.22	498.39	491.07	492.78	487.69	492.37	507.10	492.62	485.10	477.59	470.07	462.55	455.03	447.52	440.00	440.00	440.00	440.00	440.00	x : 目標値 (令和10年度以降: 440g/人・日)					
1人1日当たりの生活系資源ごみ排出量 (g/人・日)	124.53	121.70	115.65	109.96	105.41	104.06	102.15	102.16	112.91	110.18	101.02	102.08	104.74	106.51	108.26	109.24	111.74	109.06	106.69	103.61	102.06	y : $g \div a \div b \times 10^6$					
1人1日当たりの生活系ごみ排出量 (g/人・日)	638.87	629.71	615.87	608.35	596.48	596.84	589.83	594.53	620.01	602.80	586.12	579.67	574.81	569.06	563.29	556.76	551.74	549.06	546.69	543.61	542.06	z : x+y					
1人1日当たりの集団回収量 (g/人・日)	42.30	42.00	42.45	39.78	36.06	32.66	29.96	28.52	24.27	23.58	23.23	23.04	22.98	22.84	22.69	22.48	22.39	22.23	22.10	21.91	21.83	aa : $n \div a \div b \times 10^6$					
1日当たりの事業系ごみ (t/日)	9.80	9.96	10.20	9.81	9.84	10.05	9.84	10.46	9.84	10.77	10.39	9.99	9.64	9.26	8.88	8.48	8.13	8.13	8.13	8.11	8.13	ab : $v \div a \div b \times 10^6$					
1人1日当たりのごみ排出量 (g/人・日)	805.23	797.05	785.70	769.63	753.50	752.31	738.79	747.99	761.12	754.67	731.31	719.30	709.69	698.76	687.85	675.87	666.12	662.63	659.57	655.50	653.58	ac : $w \div a \div d \times 10^6$					

8. 処理・処分量目標値まとめ

		実績																			目標					備考
		H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31(R1) (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)				
焼却施設	焼却量	17,500.88	17,484.01	17,483.49	17,489.56	17,281.59	17,611.41	17,497.57	18,147.80	18,369.71	18,303.08	18,107.03	17,880.05	17,583.47	17,328.32	17,074.21	16,855.33	16,569.54	16,649.73	16,718.01	16,821.42	16,858.19	ad : ae+ah			
	搬入量	16,730.45	16,656.61	16,631.71	16,644.09	16,550.95	16,745.23	16,695.92	17,208.19	17,362.32	17,196.76	17,055.55	16,821.67	16,514.57	16,250.35	15,986.88	15,759.84	15,462.57	15,551.35	15,627.62	15,740.38	15,783.30	ae : af+ag			
	家庭系ごみ	13,272.21	13,122.06	13,021.02	13,138.49	13,048.52	13,163.85	13,191.28	13,483.60	13,867.15	13,347.03	13,342.40	13,243.09	13,070.58	12,940.93	12,812.05	12,719.58	12,556.90	12,645.68	12,721.95	12,834.71	12,877.63	af : d			
	事業系ごみ	3,458.24	3,534.55	3,610.69	3,505.60	3,502.43	3,581.38	3,504.64	3,724.59	3,495.17	3,849.73	3,713.15	3,578.58	3,443.99	3,309.42	3,174.83	3,040.26	2,905.67	2,905.67	2,905.67	2,905.67	2,905.67	ag : p			
	他選別ラインからの搬入量	770.43	827.40	851.78	845.47	730.64	866.18	801.65	939.61	1,007.39	1,106.32	1,051.48	1,058.38	1,068.90	1,077.97	1,087.33	1,095.49	1,106.97	1,098.38	1,090.39	1,081.04	1,074.89	ah : ai+aj+ak			
	可燃残渣(粗大選別ライン)	632.29	722.44	744.07	719.81	627.96	674.81	662.36	809.46	851.53	950.14	909.96	912.85	916.85	920.72	924.83	928.85	933.83	929.23	924.81	920.18	916.41	ai : as×令和3年度実績割合			
	可燃返品分(プラスチック選別ライン)	108.13	79	88.76	106.29	87.44	183.35	129.19	117.58	148.12	145.92	131.34	135.14	141.33	146.26	151.24	155.15	161.32	157.54	154.17	149.7	147.45	aj : by×令和3年度実績割合			
	布返品分(紙・布類)	30.01	25.96	18.95	19.37	15.24	8.02	10.10	12.57	7.74	10.26	10.18	10.39	10.72	10.99	11.26	11.49	11.82	11.61	11.41	11.16	11.03	ak : ay×令和3年度実績割合			
	資源化量	1,447.27	1,664.19	1,681.07	1,646.66	1,634.33	1,640.18	1,600.03	1,698.07	1,593.57	1,544.25	1,520.99	1,501.92	1,477.01	1,455.58	1,434.24	1,415.85	1,391.85	1,398.58	1,404.32	1,413.00	1,416.09	al : am+an+ao			
	焼却灰等(人工砂化)	1,026.90	727.95	709.11	413.97	390.12	393.54	378.90	401.40	194.37	117.44	108.64	107.28	105.50	103.97	102.45	101.13	99.42	99.90	100.31	100.93	101.15	am : ac×令和3年度実績割合			
	焼却灰(セメント化)	420.37	470.32	481.34	476.27	491.89	482.58	475.67	499.45	499.45	476.68	470.78	464.88	457.17	450.54	443.93	438.24	430.81	432.89	434.67	437.36	438.31	an : ac×令和3年度実績割合			
	焼却灰(その他)	0.00	465.92	490.62	756.42	752.32	764.06	745.46	797.22	899.75	950.13	941.57	929.76	914.34	901.07	887.86	876.48	861.62	865.79	869.34	874.71	876.63	ao : ac×令和3年度実績割合			
埋立量	839.39	853.10	873.86	868.25	853.96	871.35	883.8	905.85	936.88	924.61	923.46	911.88	896.76	883.74	870.78	859.62	845.05	849.14	852.62	857.89	859.77	ap : aq				
ばいじん	839.39	853.10	873.86	868.25	853.96	871.35	883.80	905.85	936.88	924.61	923.46	911.88	896.76	883.74	870.78	859.62	845.05	849.14	852.62	857.89	859.77	aq : ad×令和3年度実績割合				
粗大選別ライン	粗大選別ライン処理量	4,176.96	4,166.53	4,027.68	3,862.57	3,708.61	3,746.25	3,681.26	3,797.67	4,178.60	4,077.27	3,919.17	3,931.98	3,949.81	3,966.92	3,985.07	4,002.76	4,024.75	4,004.63	3,985.30	3,964.94	3,948.57	ar : s+z			
	搬入量	4,151.60	4,141.81	4,009.03	3,843.97	3,687.58	3,723.91	3,650.66	3,779.01	4,158.84	4,062.18	3,905.40	3,917.81	3,934.99	3,951.59	3,969.21	3,986.49	4,007.84	3,988.11	3,969.14	3,949.25	3,933.11	as : at~ay合計			
	燃やせないごみ	756.51	756.82	743.55	731.92	710.71	698.67	689.62	718.47	775.47	725.50	723.87	717.29	706.96	698.81	690.71	684.47	674.64	679.18	683.08	688.85	691.04	at : e+q			
	有害ごみ	27.68	26.10	28.93	24.68	22.63	21.44	17.91	24.57	28.35	24.16	24.15	23.97	23.66	23.42	23.19	23.02	22.73	22.89	23.03	23.23	23.31	au : f			
	粗大ごみ	870.25	907.98	935.69	906.90	881.64	929.63	909.38	962.53	1,020.31	1,074.91	1,075.05	1,065.95	1,051.17	1,039.71	1,028.33	1,019.76	1,005.74	1,012.64	1,018.57	1,027.34	1,030.67	av : g+t			
	びん	446.79	521.04	524.35	524.78	505.70	497.10	475.59	470.72	531.50	519.33	483.32	482.20	478.74	477.16	475.86	476.19	474.16	473.76	472.94	473.63	471.90	aw : h+s			
	かん	268.36	196.28	133.93	126.02	117.19	127.92	134.90	135.86	155.07	155.15	144.37	144.03	143.00	142.53	142.14	142.24	141.63	141.51	141.27	141.47	140.96	ax : i+t			
	紙・布類	1,782.01	1,733.59	1,642.58	1,529.67	1,449.71	1,449.15	1,423.26	1,466.86	1,648.14	1,563.13	1,454.64	1,484.37	1,531.46	1,569.96	1,608.98	1,640.81	1,688.94	1,658.13	1,630.25	1,594.73	1,575.23	ay : j+u			
	他選別ラインからの搬入量	25.36	24.72	18.65	18.60	21.03	22.34	30.60	18.66	19.76	15.09	13.77	14.17	14.82	15.33	15.86	16.27	16.91	16.52	16.16	15.69	15.46	ba : by×令和3年度実績割合			
	不燃返品分(プラスチック選別ライン)	25.36	24.72	18.65	18.60	21.03	22.34	30.60	18.66	19.76	15.09	13.77	14.17	14.82	15.33	15.86	16.27	16.91	16.52	16.16	15.69	15.46	bb : ar×令和3年度実績割合			
	資源化量	1,354.16	1,363.33	1,466.20	1,432.68	1,427.46	1,418.59	1,384.18	1,315.86	1,461.46	1,384.16	1,328.60	1,332.94	1,338.99	1,344.79	1,350.94	1,356.94	1,364.39	1,357.57	1,351.02	1,344.11	1,338.57	bc : bb×令和3年度実績割合			
	無色びん	240.71	249.88	246.06	249.44	233.49	241.27	223.53	217.41	234.78	225.04	216.56	217.27	218.26	219.20	220.20	221.18	222.40	221.28	220.22	219.09	218.19	bd : bb×令和3年度実績割合			
	茶色びん	159.91	159.91	163.33	168.83	149.59	147.61	150.45	136.22	137.58	139.71	134.19	134.63	135.24	135.82	136.44	137.05	137.80	137.11	136.45	135.76	135.20	be : bb×令和3年度実績割合			
	その他びん	202.91	202.91	215.22	214.29	225.10	211.84	198.72	212.86	236.05	232.21	223.20	223.93	224.95	225.92	226.96	227.97	229.22	228.07	226.97	225.81	224.88	bf : bb×令和3年度実績割合			
	アルミ	106.18	106.18	114.14	121.66	128.27	124.44	120.52	128.01	144.23	149.16	143.49	143.96	144.61	145.24	145.90	146.55	147.35	146.62	145.91	145.16	144.57	bg : bb×令和3年度実績割合			
	鉄(スチール)	166.03	166.03	151.29	132.63	136.52	127.51	122.12	116.55	132.08	121.26	116.92	117.30	117.83	118.34	118.88	119.41	120.07	119.47	118.89	118.28	117.79	bh : bb×令和3年度実績割合			
	くず鉄	391.94	391.94	337.21	334.54	338.56	359.64	362.52	411.83	447.12	404.01	386.61	387.89	389.64	391.35	393.13	394.86	397.03	395.06	393.15	391.14	389.50	bi : bb×令和3年度実績割合			
	非鉄	12.89	12.89	8.90	10.01	15.45	15.70	22.89	27.46	38.25	33.07	31.89	31.99	32.14	32.27	32.42	32.57	32.75	32.58	32.42	32.26	32.13	bj : bb×令和3年度実績割合			
	焼却灰混入鉄	7.34	7.34	6.34	7.98	8.83	3.79	1.51	5.52	7.80	10.79	10.63	10.66	10.71	10.76	10.81	10.86	10.92	10.86	10.81	10.75	10.71	bk : bb×令和3年度実績割合			
	廃家電リサイクル	4.56	4.56	2.09	1.46	2.06	1.57	1.39	1.52	1.97	1.89	1.33	1.34	1.34	1.35	1.36	1.36	1.36	1.36	1.35	1.34	1.34	bl : bb×令和3年度実績割合			
	小型家電リサイクル	9.86	9.86	49.96	40.13	27.54	30.00	32.34	2.20	0.71	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bm : bb×令和3年度実績割合			
	Ni, Ncd, Liバッテリー	0.00	0.00	0.00	0.00	0.52	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bn : bb×令和3年度実績割合			
	携帯電話(リサイクル)	0.15	0.15	0.16	0.20	0.07	0.06	0.00	0.08	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bo : bb×令和3年度実績割合			
	乾電池・蛍光灯	19.98	19.98	32.54	27.73	26.56	29.04	28.00	25.55	30.66	30.10	29.23	29.46	29.46	29.59	29.72	29.85	30.02	29.87	29.72	29.57	29.45	bp : bb×令和3年度実績割合			
	弱電有価物	1.57	1.57	5.88	6.95	6.99	7.61	4.98	4.64	7.81	10.03	9.30	9.33	9.37	9.41	9.46	9.50	9.55	9.50	9.46	9.41	9.37	bq : bb×令和3年度実績割合			
	廃油	0.77	0.77	0.38	0.60	0.64	0.55	0.98	0.64	1.11	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	br : bb×令和3年度実績割合			
	羽毛布団	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.08	0.15	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bs : bb×令和3年度実績割合			
	不燃粗大ごみ(熱回収等)	0.00	0.00	102.29	95.52	106.00	106.12	103.34	13.88	10.38	4.51	3.99	4.00	4.02	4.03	4.05	4.07	4.09	4.07	4.05	4.03	4.02	bt : bb×令和3年度実績割合			

【リサイクル率等の設定根拠】

将来のリサイクル率は、資源化量（目標値）÷ 総排出量（目標値）で求めた値を目標値としていますが、資源化量や総排出量の目標値が令和10(2028)年度までと令和11(2029)年度以降でつぎのとおり変動することから、将来のリサイクル率の傾きは一定となりません。

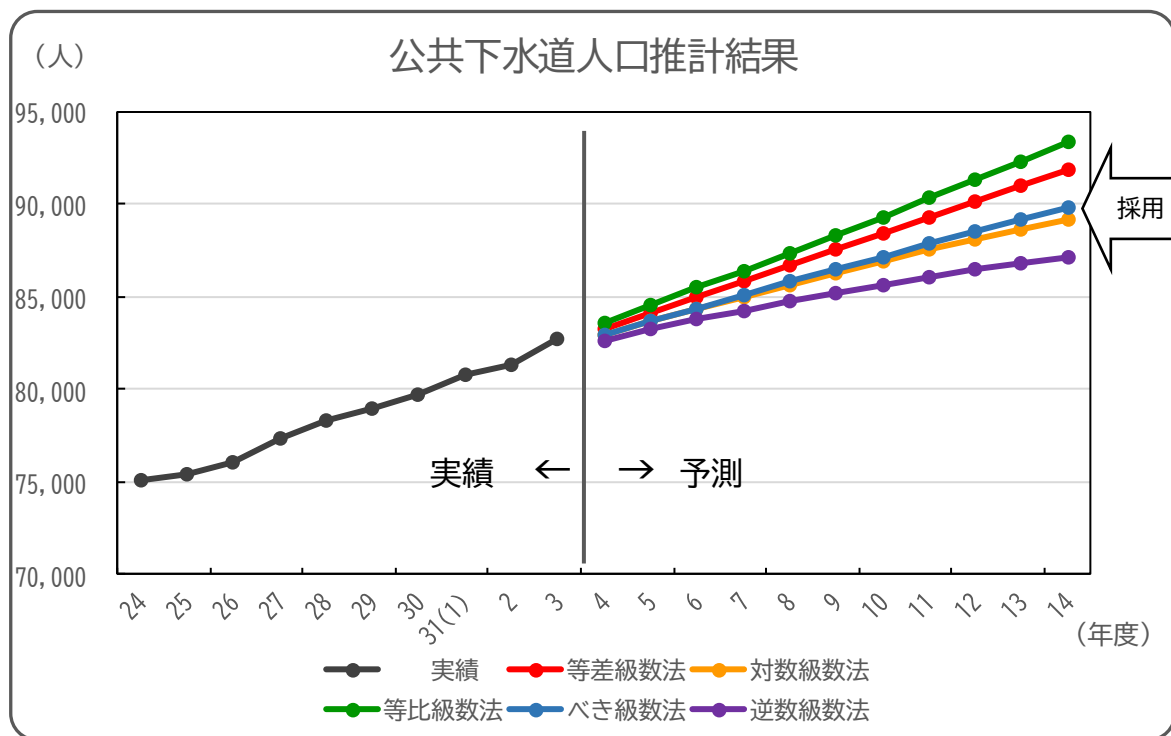
- 1) 将来人口は増加し続けます。
- 2) 特に家庭系ごみ原単位を令和10(2028)年度440g/人・日に向けて削減していきませんが、令和11(2029)年度以降は440g/人・日を維持する目標としているため、結果として、固定された原単位に増加する人口を乗じることで、令和11(2029)年度以降の総排出量が増加に転じます。
- 3) 上記、家庭系ごみ原単位の削減に向けて、令和10(2028)年度まで分別促進を進めるため資源化量は増加していきませんが、令和11(2029)年度以降は分別促進量が緩やかになり資源化量自体は減少に転じます。
- 4) 1～4により、リサイクル率は、令和10(2028)年度まで増加し、令和11(2029)年度以降は緩やかに減少します。

■リサイクル率の傾きとその要因

項目		R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)
人口	人口 (人)	85,201	85,662	86,134	86,666	87,221	87,804	88,404	89,029	89,566	90,113	90,662
	前年度比 (%)	—	100.5%	100.6%	100.6%	100.6%	100.7%	100.7%	100.7%	100.6%	100.6%	100.6%
リ（参考） 家庭系1人 ごみ1日 排出量	量 (g/人・日)	485.10	477.59	470.07	462.55	455.03	447.52	440.00	440.00	440.00	440.00	440.00
	前年度比 (%)	—	98.45%	98.43%	98.40%	98.37%	98.35%	98.32%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
	コメント	R10（家庭系原単位440g）に向けて削減							R11以降は家庭系原単位440gを維持していきま			
総排出量	量 (t/年)	22,743	22,552	22,312	22,104	21,898	21,720	21,494	21,532	21,563	21,619	21,628
	前年度比 (%)	—	99.16%	98.94%	99.07%	99.07%	99.19%	98.96%	100.18%	100.14%	100.26%	100.04%
	コメント	R10（家庭系原単位440g、事業系2,968t）に向けて削減するため、総排出量は減少傾向 (※集団回収は排出量を固定)							R11以降は家庭系原単位440gを維持していきませんが、人口は増加していくため、総排出量は増加傾向 (※集団回収・事業系は排出量を固定)			
資源化量	量 (t/年)	5,906	5,946	6,014	6,069	6,125	6,170	6,242	6,187	6,136	6,073	6,036
	前年度比 (%)	—	100.67%	101.15%	100.91%	100.93%	100.73%	101.16%	99.11%	99.18%	98.97%	99.40%
	コメント	R10家庭系440gに向けて、紙・布類、プラスチックの分別を促進するため、資源化量は増加傾向							R11以降は分別促進量が年々緩やかになり、資源ごみ量合計や処理後資源化量自体は減少傾向			
リサイクル率	資源化量÷ 総排出量 (%)	26.0%	26.4%	27.0%	27.5%	28.0%	28.4%	29.0%	28.7%	28.5%	28.1%	27.9%

9. 公共下水道人口推計結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
24	75,093	4	83,282	82,959	83,597	82,905	82,647
25	75,380	5	84,140	83,661	84,521	83,649	83,215
26	76,036	6	84,999	84,344	85,456	84,378	83,753
27	77,375	7	85,858	85,008	86,401	85,093	84,261
28	78,257	8	86,716	85,654	87,357	85,795	84,742
29	78,918	9	87,575	86,283	88,323	86,484	85,199
30	79,707	10	88,434	86,897	89,300	87,161	85,633
31(1)	80,765	11	89,292	87,495	90,288	87,826	86,045
2	81,344	12	90,151	88,079	91,286	88,481	86,438
3	82,718	13	91,010	88,649	92,296	89,124	86,813
		14	91,868	89,206	93,317	89,758	87,171
式		$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$	
a=		858.636	24230.201	0.011	0.308	-676826.14	
b=		54088.16	-2485.37	57512.51	27982.56	102553.24	
r=		0.996	0.993	0.996	0.994	-0.988	
r ² =		0.992	0.986	0.992	0.988	0.976	
採否					採用		



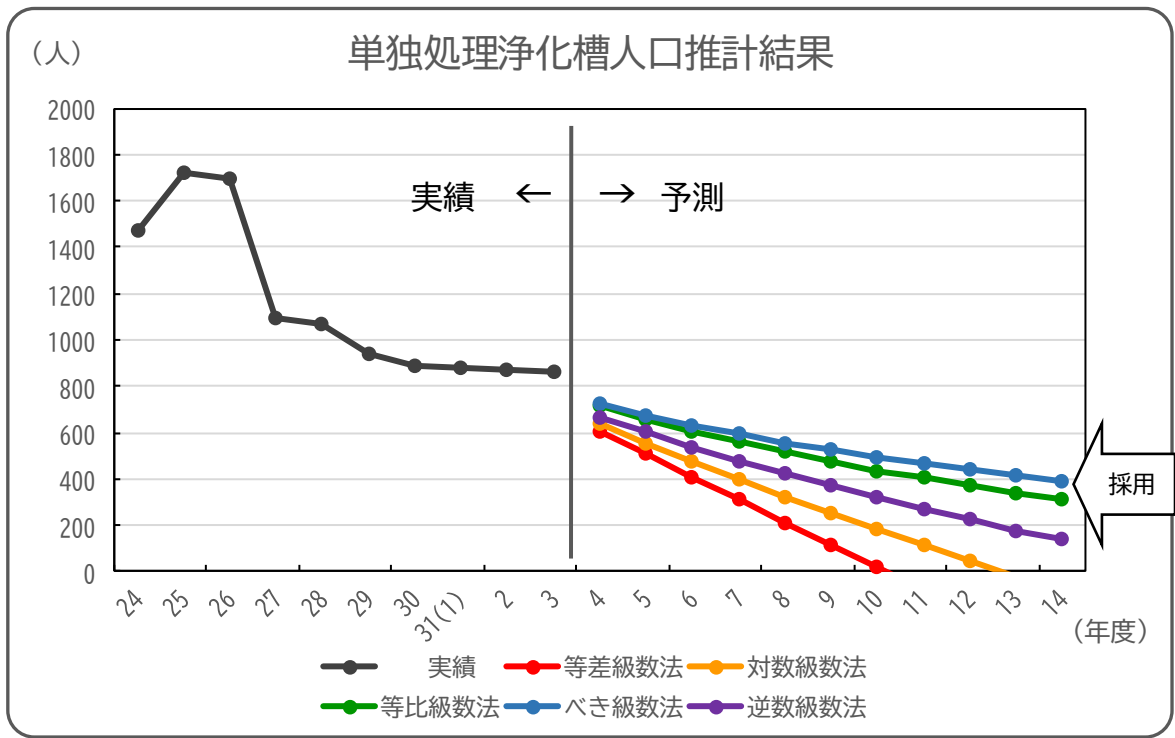
【採用理由】

本市将来人口を超える等差級数法、等比級数法は除外します。

対数級数法、べき級数法、逆数級数法のうち、最も相関性の高いべき級数法を採用します。

10. 単独処理浄化槽人口推計結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
24	1,469	4	607	638	715	723	669
25	1,723	5	509	557	659	676	602
26	1,700	6	410	477	607	632	539
27	1,095	7	312	400	559	593	479
28	1,066	8	213	325	515	557	423
29	940	9	114	252	475	524	369
30	889	10	16	180	437	493	318
31(1)	880	11	-83	111	403	466	269
2	873	12	-181	43	371	440	223
3	861	13	-280	-23	342	416	179
		14	-378	-88	315	394	137
式			$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
a=			-98.582	-2816.537	-0.082	-2.353	79586.688
b=			3959.18	10570.29	11623.78	2902981.1	-1671.8
r=			-0.858	-0.867	-0.89	-0.897	0.872
r^2=			0.737	0.751	0.792	0.805	0.761
採否						採用	



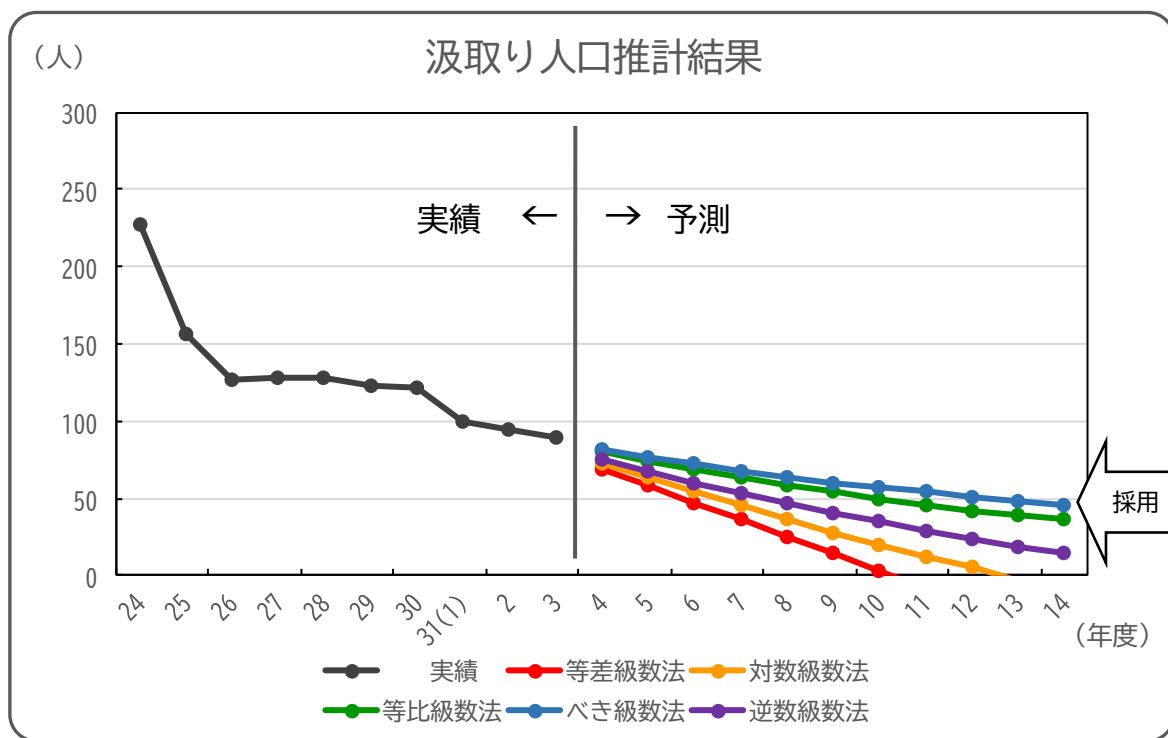
【採用理由】

等差級数法、対数級数法は0人以下となることから除外します。

等比級数法、べき級数法、逆数級数法のうち最も相関性の高いべき級数法を採用します。

11. 汲取り人口推計結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
24	227	4	69	72	81	82	75
25	156	5	58	63	74	77	67
26	127	6	47	54	69	72	60
27	128	7	36	45	63	68	53
28	128	8	25	37	59	64	47
29	123	9	14	28	54	60	41
30	121	10	3	20	50	57	35
31(1)	100	11	-8	12	46	54	29
2	95	12	-19	5	42	51	24
3	90	13	-31	-3	39	48	19
		14	-42	-10	36	46	14
式	$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$		
a=	-11.036	-317.493	-0.08	-2.285	9048.599		
b=	444.04	1191.44	1223.28	260474	-191.28		
r=	-0.849	-0.863	-0.908	-0.916	0.876		
r^2=	0.72	0.744	0.824	0.839	0.767		
採否				採用			



【採用理由】

等差級数法、対数級数法は0人以下となることから除外します。

等比級数法、べき級数法、逆数級数法のうち最も相関性の高いべき級数法を採用します。

12. 生活排水处理形態別人口推計結果

	単位	実績										目標											
		H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31(R1) (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	
計画処理区域内人口	人	78,964	79,436	80,077	80,705	81,322	81,868	82,698	83,713	84,248	83,930	85,201	85,662	86,134	86,666	87,221	87,804	88,404	89,029	89,566	90,113	90,662	
水洗化・生活雑排水処理人口	人	77,268	77,557	78,250	79,482	80,128	80,805	81,688	82,733	83,280	82,979	84,396	84,909	85,430	86,005	86,600	87,220	87,854	88,509	89,075	89,649	90,222	
	公共下水道人口	人	75,093	75,380	76,036	77,375	78,257	78,918	79,707	80,765	81,344	82,718	82,905	83,649	84,378	85,093	85,795	86,484	87,161	87,826	88,481	89,124	89,758
	下水道接続率	%	95.1	94.9	95.0	95.9	96.2	96.4	96.4	96.5	96.6	98.6	97.3	97.7	98.0	98.2	98.4	98.5	98.6	98.6	98.8	98.9	99.0
	合併処理浄化槽人口	人	2,175	2,177	2,214	2,107	1,871	1,887	1,981	1,968	1,936	261	1,491	1,260	1,052	912	805	736	693	683	594	525	464
	水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)	人	1,469	1,723	1,700	1,095	1,066	940	889	880	873	861	723	676	632	593	557	524	493	466	440	416	394
非水洗化人口	人	227	156	127	128	128	123	121	100	95	90	82	77	72	68	64	60	57	54	51	48	46	
汲取り人口	人	227	156	127	128	128	123	121	100	95	90	82	77	72	68	64	60	57	54	51	48	46	
生活排水処理率	%	97.9	97.6	97.7	98.5	98.5	98.7	98.8	98.8	98.9	98.9	99.1	99.1	99.2	99.2	99.3	99.3	99.4	99.4	99.5	99.5	99.5	

13. ㊦尿・浄化槽収集量推計結果

	単位	実績										目標											
		H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31(R1) (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	
収集人口	㊦尿	人	98	98	98	99	99	123	121	100	95	90	82	77	72	68	64	60	57	54	51	48	46
	単独浄化槽	人	227	156	127	128	128	940	889	880	873	861	723	676	632	593	557	524	493	466	440	416	394
	合併浄化槽	人	1,469	1,723	1,700	1,095	1,066	1,887	1,981	1,968	1,936	261	1,491	1,260	1,052	912	805	736	693	683	594	525	464
	浄化槽合計	人	1,696	1,879	1,827	1,223	1,194	2,827	2,870	2,848	2,809	1,122	2,214	1,936	1,684	1,505	1,362	1,260	1,186	1,149	1,034	941	858
収集量	㊦尿	kL/年	364	363	386	356	373	348	338	341	327	239	235	225	213	202	192	182	175	164	153	144	
	浄化槽汚泥	kL/年	1,844	1,824	1,858	1,886	1,837	1,762	1,764	1,706	1,802	1,745	1,575	1,405	1,245	1,141	1,052	992	953	952	874	815	654
	計	kL/年	2,208	2,187	2,244	2,242	2,210	2,135	2,112	2,044	2,143	2,072	1,814	1,640	1,470	1,354	1,254	1,184	1,135	1,127	1,038	968	798
原単位	㊦尿	L/人・日	4.39	6.38	8.33	7.60	7.98	8.31	7.88	9.23	9.83	9.95	7.99	8.35	8.55	8.57	8.66	8.73	8.77	8.86	8.83	8.73	8.60
	単独浄化槽	L/人・日	1.02	0.96	0.97	1.15	1.24	1.22	1.19	1.16	1.24	3.74	1.39	1.43	1.47	1.52	1.56	1.59	1.63	1.67	1.72	1.77	1.58
	合併浄化槽	L/人・日	1.63	1.54	1.55	1.85	1.98	1.95	1.91	1.85	1.99	5.98	2.22	2.28	2.36	2.44	2.50	2.55	2.61	2.68	2.76	2.84	2.52
	浄化槽合計	L/人・日	1.39	1.28	1.30	1.61	1.71	1.71	1.68	1.64	1.76	4.26	1.83	1.88	1.94	2.00	2.04	2.07	2.11	2.15	2.20	2.25	2.05

<あ行>

一般廃棄物

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の対象となる廃棄物のうち、産業廃棄物以外のもの。一般家庭から排出される生活系ごみ（いわゆる家庭ごみ）のほか、事業所等から排出される産業廃棄物以外の廃棄物も事業系ごみ（いわゆるオフィスごみ等）として含まれる。

<か行>

合併処理浄化槽

し尿及び生活雑排水（台所、風呂、洗濯等に使用した水）をまとめて処理する生活排水処理施設。従来のし尿のみを処理する単独処理浄化槽に比べて、河川等の公共用水域の汚濁を大幅に軽減する効果がある。

環境配慮設計

Design for Environment。分解が容易である、リサイクルしやすいよう単一素材を使用する等製品等の設計段階において環境配慮を行うための手法のこと。環境適合設計や、エコ・デザインとも言う。

感染性一般廃棄物

医療関係機関等からは紙くず、包帯、脱脂綿等のうち、人が感染し、若しくは感染するおそれのある病原体が含まれ、若しくは付着している廃棄物又はこれらのおそれのある廃棄物。

公共下水道

主として市街地における下水を排除し、又は処理するために地方公共団体が管理する下水道で、終末処理場を有するものまたは流域下水道に接続するものであり、かつ汚水を排除すべき排水施設の相当部分が暗渠である構造のもの。

小型家電リサイクル法

（使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律）

平成 25 年 4 月に施行されている。アルミ、貴金属やレアメタル等を含む使用済小型電子機器等の再資源化を促進するため制定された法律。国により再資源化事業計画の認定を受けた再資源化事業計画に従って行う事業についての廃棄物処理業の許可等に関する特例等がある。

<さ行>

災害廃棄物

地震や台風等の災害によって発生する廃棄物を言う。

産業廃棄物

事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び同法施行令により定められた 20 種類（汚泥、廃油、廃プラスチック類等）の廃棄物。このうち、爆発性、毒性、感染性その他の人の健康又は生活環境に係る危険性の高い産業廃棄物は、特別管理産業廃棄物に分類される。

し尿

人体から排出される「屎（し）」（大便）と「尿」（小便）の混合物。

し尿汲み取り

水洗化されていない便所からバキュームカーでし尿を汲み取ること。

循環型社会形成推進基本法

平成 12 年 6 月に公布されている。循環型社会の形成について基本原則、関係主体の責務を定めるとともに、循環型社会形成推進基本計画 の策定その他循環型社会の形成に関する施策の基本となる事項等を定めた法律。

浄化槽汚泥

合併処理浄化槽や単独処理浄化槽の底に溜まる汚泥。浄化槽の機能を維持するために定期的に引き抜くことが必要である。

焼却残渣

焼却灰とばいじんとを合わせて焼却残渣と言う。

焼却灰

可燃ごみを焼却処理した際に残った燃え殻のことを言う。

食品リサイクル法

（食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律）

平成 13 年 5 月に施行されている。食品に係る資源の有効利用及び食品廃棄物の排出抑制を図ること等を目的として制定された法律で、食品関連事業者等が取り組むべき事項が規定されている。

食品ロス削減推進法

（食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律）

令和元年 10 月に施行されている。食品ロスの削減に関し、国、地方公共団体等の責務、基本方針の策定その他食品ロスの削減に関する施策の基本となる事項が規定されている。

生活雑排水

台所、風呂、洗濯等に使用した水。

<た行>

単独処理浄化槽

し尿のみを処理する生活排水処理施設。

デジタルサイネージ

屋外・店頭・公共空間・交通機関等のあらゆる場所で、ディスプレイ等の電子的な表示機器を使って情報を発信するメディアを言う。

[出典] 一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム <https://digital-signage.jp/about/>

特別管理一般廃棄物

廃棄物処理法において「爆発性、毒性、感染性その他の人の健康又は生活環境に係る被害を生ずるおそれがある性状を有する廃棄物」として規定された廃棄物（PCB 含有部品、ばいじん、感染性一般廃棄物等）を言う。

<は行>

ばいじん

焼却時に発生する排ガスに含まれるすすや燃えかすの固体粒子状物質。

廃棄物処理法

（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）

昭和 45 年 12 月に公布されている。廃棄物の排出抑制と処理の適正化による生活環境保全を目的とし、廃棄物の定義、処理・保管等の方法、責任の所在と罰則等が規定されている。

プラスチック資源循環促進法

（プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律）

令和 3 年 6 月に公布され、令和 4 年 4 月から施行されている。プラスチック使用製品の設計からプラスチック使用製品廃棄物の処理まで、プラスチックのライフサイクルに関わるあらゆる主体におけるプラスチックの資源循環の取組を促進するための措置が定められている。

<ま行>

マイクロプラスチック

海洋ごみの約 70%を占めると言われているプラスチックごみのうち、大きさが 5mm 以下のサイズのもの。洗顔料や化粧品、工業用研磨剤等に使用されている小さなビーズ状のプラスチック原料等の一次マイクロプラスチックと、環境中に流れ出たプラスチックが徐々に劣化・崩壊して小さな細片状になった二次マイクロプラスチックに分類される。

<や行>

容器包装リサイクル法

(容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律)

平成7年6月に制定され、平成12年4月から完全施行されている。市町村が分別収集を実施し、分別収集されたものを事業者が再商品化(リサイクル)するという基本的な仕組みが定められている。

<ら行>

リサイクル

ごみを原料(資源)として再利用すること。具体的には、使用済み製品や生産工程から出るごみ等を回収したものを、利用しやすいように処理し、新しい製品の原材料として使うことを言う。広義には、ごみを燃やして発生する熱をエネルギーとして利用する「サーマルリサイクル」を含めた概念として用いられる場合もある。

リサイクル率

排出量のうち、どれだけ再生利用できたかを表したものを言う。

(直接資源化量+中間処理後再生利用量+集団回収量)÷ごみの総排出量×100

リデュース

廃棄物の発生自体を抑制すること。リユース、リサイクルに優先される。リデュースのためには、事業者には原材料の効率的利用、使い捨て製品の製造・販売等の自粛、製品の長寿命化等製品の設計から販売にいたるすべての段階での取組が求められる。また、消費者は、使い捨て製品や不要物を購入しない、過剰包装の拒否、良い品を長く使う、食べ残しを出さない等ライフスタイル全般にわたる取組が必要。

リフューズ

廃棄物の発生を回避したり拒否したりすること。発生源でごみを断つことであり、最も優先される。事業者は量り売りの推進、包装の削減、使い捨て製品の過剰提供を控える、消費者は不要なレジ袋をもらわない、マイバッグを携帯する、詰め替え商品を利用する等の取組が必要。

リユース

いったん使用された容器や製品等を再使用すること。例えば、ビールびんや一升びん等のリターナルびん等のように製品を提供するための容器等を繰り返し使用することや使用済の機器等をそのまま、若しくは修理等を行った上で再び利用すること等。

ローカルSDGs

国連の提唱する「持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)」になぞらえ、地域が抱える様々な課題を、環境を切り口に統合的に解決することや、パートナーシップのもとで実現していく概念。環境省では「地域循環共生圏」と言う。

<わ行>

ワンウェイプラスチック

使い捨てのプラスチック製品を言う。プラスチック資源循環促進法では、スーパー、コンビニ、百貨店、飲食店等で提供されるフォーク、ナイフ、スプーン、ストロー、マドラー等のほか、ホテルや旅館等の部屋に置かれている歯ブラシ、カミソリ、ヘアブラシ、クシ、シャワーキャップ、クリーニング店のハンガーや衣類カバーの12品目を対象製品として指定している。

<英数字>

3R

循環社会構築に向けた基本的な考え方。廃棄物の発生抑制（リデュース：Reduce）、再使用（リユース：Reuse）、再生利用（リサイクル：Recycle）の3つの頭文字をとったもの。

4R

3Rに、廃棄物の発生回避・拒否（リフューズ：Refuse）を加えた概念。

PCB

ポリ塩化ビフェニルの略。熱安定性、電気絶縁性に優れ、かつてトランス、コンデンサー、熱媒体、ノーカーボン紙等に用いられてきたが、難分解性で、生体に蓄積することから、現在、PCBの製造・輸入は原則的に禁止され、事業者の保管するPCBの廃棄処理が定められている。

Renewable

「プラスチック資源循環促進法」において「3R+Renewable」の基本原則が提唱され、再生可能性の観点から再生素材や再生可能資源（紙・バイオマスプラスチック等）に適切に切り替えていくことを言う。

SNS

Social Networking Service の略で、登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制サービスを言う。

〔出典〕総務省 国民のための情報セキュリティサイト

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/basic/service/07.html

